

平成 20 年度『学生による授業評価』集計結果

教育改善委員会

目次

1. はじめに.....	5
2. 部局からのコメント	7
2.1 教育学部	7
2.1.1 カテゴリー別集計結果について	7
2.1.2 全学共通項目集計結果について	7
2.2 経済学部	7
2.3 医学部医学科.....	8
2.3.1 共通項目について.....	8
2.3.2 学生の積極性について.....	8
2.3.3 成績との相関について.....	8
2.4 歯学部.....	8
2.5 薬学部.....	9
2.6 工学部.....	10
2.7 環境科学部	12
2.8 水産学部	12
2.8.1 カテゴリー別集計結果について.....	12
2.8.2 共通項目過去3年間の推移について.....	13
2.9 医学部保健学科	13
2.10 教育学研究科	13
2.10.1 教育学研究科の共通項目について.....	13
2.11 経済学研究科	13
2.12 生産科学研究科	14
2.12.1 工学系.....	14
2.12.2 水産系.....	14
2.12.3 環境系.....	14
2.13 国際健康開発研究科	15
2.14 医歯薬学総合研究科	16
2.14.1 博士課程・博士後期課程について.....	16
2.14.2 熱帯医学専攻について.....	16
2.15 熱帯医学研究所	16
2.15.1 熱帯医学研修課程について	16
3. 科目委員会からのコメント.....	17

3.1	教養セミナー科目	17
3.2	健康・スポーツ科学科目（健康科学）	17
3.3	健康・スポーツ科学科目（演習）	17
3.4	外国語科目	17
3.5	教養特別講義.....	18
3.6	情報処理科目（情報処理入門）	18
3.7	情報処理科目（コンピュータ入門）	18
3.8	人文・社会科学科目	18
3.9	人間科学科目.....	19
3.10	自然科学科目	19
3.11	総合科学科目	19
3.12	留学生用科目（日本語）	19
3.13	留学生用科目（日本事情）	19
4.	カテゴリー別集計結果.....	21
4.1	実施状況	21
4.2	全学教育	22
4.2.1	教養セミナー	22
4.2.2	健康・スポーツ科学科目（健康科学）	25
4.2.3	健康・スポーツ科学科目（演習）	26
4.2.4	外国語科目.....	28
4.2.5	教養特別講義.....	30
4.2.6	情報処理科目（情報処理入門）	31
4.2.7	情報処理科目（コンピュータ入門）	33
4.2.8	人文・社会科学科目	35
4.2.9	人間科学科目	36
4.2.10	自然科学科目	37
4.2.11	総合科学科目	38
4.2.12	留学生用科目（日本語）	41
4.2.13	留学生用科目（日本事情）	42
4.2.14	全学（その他）	43
4.3	教育学部.....	44
4.3.1	講義.....	44
4.3.2	演習・実験・実習・実技.....	45
4.4	経済学部.....	47
4.4.1	講義.....	47
4.4.2	演習・実験・実習.....	48

4.5	医学部医学科.....	49
4.5.1	科目.....	49
4.5.2	教員.....	52
4.6	歯学部.....	54
4.6.1	講義.....	54
4.6.2	演習・実験・実習.....	55
4.7	薬学部.....	57
4.7.1	講義.....	57
4.7.2	演習・実験・実習.....	59
4.8	工学部.....	60
4.8.1	講義.....	60
4.8.2	演習.....	62
4.8.3	実験・実習.....	64
4.8.4	卒業研究.....	66
4.9	環境科学部.....	67
4.9.1	講義.....	67
4.9.2	演習・実験・実習（環境政策）.....	70
4.9.3	演習・実験・実習（環境保全設計）.....	71
4.10	水産学部.....	73
4.10.1	概論・基礎.....	73
4.10.2	コース.....	76
4.10.3	実験・実習.....	79
4.10.4	その他.....	82
4.10.5	卒業研究.....	83
4.11	医学部保健学科.....	84
4.11.1	講義.....	84
4.11.2	演習・実験・実習.....	85
4.12	教育学研究科.....	87
4.12.1	大学院.....	87
4.13	経済学研究科.....	89
4.13.1	大学院.....	89
4.14	生産科学研究科.....	90
4.14.1	大学院（工学）.....	90
4.14.2	大学院（水産）.....	92
4.14.3	大学院（環境）.....	93
4.14.4	大学院（後期）.....	94
4.14.5	修士論文.....	95

4.15	国際健康開発研究科	96
4.15.1	大学院	96
4.16	医歯薬学総合研究科	97
4.16.1	大学院 (医)	97
4.16.2	大学院 (薬)	98
4.16.3	大学院 (熱研：講義)	99
4.16.4	大学院 (熱研：実習)	100
4.17	熱帯医学研究所	101
4.17.1	熱帯医学研究所研修課程	101
5.	全学共通項目集計結果	102
5.1	実施状況	102
5.2	大学全体	103
5.3	全学教育	105
5.4	教育学部	107
5.5	経済学部	109
5.6	医学部医学科	111
5.7	歯学部	113
5.8	薬学部	115
5.9	工学部	117
5.10	環境科学部	119
5.11	水産学部	121
5.12	医学部保健学科	123

1. はじめに

本学では、平成14年度から全授業科目を対象として「学生による授業評価」を実施している。「学生による授業評価」の目的は、『学習に対する学生の自覚及び意欲を引き出すとともに、教員個人又は学部等による教育改善を図り、もって本学における教育の質の向上に資すること』であり、『本学の教育に関する説明責任を果たすため、この授業評価結果を適切な方法により学内外に公表すること』と、「学生による授業評価の実施に関する申合せ」に定めている。

本学では「学生による授業評価」を総括的に捉えるために全学共通項目を設けている。この全学共通項目に加え、全学教育（1～2年次生）においては科目別追加項目を、専門教育においては部局別追加項目をカテゴリー（評価項目の集まり）として設定している。さらに担当教員は、授業評価毎に個別の追加項目を加えることもできる。

平成20年度においては3,677件（通期320件、前期1,938件、後期1,419件）の「学生による授業評価」が実施された（平成21年6月24日現在）。表1はこれらの実施状況である。

表1 平成20年度「学生による授業評価」の実施状況

	実施数	有効回答数
通期	320 (140)	2,154 (498)
前期	1,938 (6)	66,473 (186)
後期	1,419 (117)	50,209 (1,525)
年度合計	3,677 (263)	118,836 (2,209)

()は内数でオンラインによる回答形式

これら3,677件のうちカテゴリー別集計対象のカテゴリーで実施された「学生による授業評価」は3,677件で、全学共通項目を含んで実施された「学生による授業評価」は1,785件である。それぞれの実施状況を表2および表3に示す。

表2 カテゴリーを用いた「学生による授業評価」の実施状況

	実施数	有効回答数
通期	320	2,154
前期	1,938	66,473
後期	1,419	50,209
年度合計	3,677	118,836

表 3 全学共通項目を含んだ「学生による授業評価」の実施状況

	実施数	有効回答数
通 期	10	426
前 期	989	46,812
後 期	786	33,981
年度合計	1,785	81,219

また、各部局別の授業評価科目実施率は、68.1%~100.0%となっており、大学全体での実施率は87.3%となっている。表 4 は、各部局別の実施率である。なお、表 4 の実施科目数は全学的に実施された『学生による授業評価』の他、各部局および教員個人が実施した授業評価を含んだものとなっている。

表 4 各部局の授業評価科目実施率

部局名	対象科目数	実施科目数	実施率(%)
全学教育	864	823	95.3%
教育学部	878	878	100.0%
教育学研究科	232	232	100.0%
経済学部	313	227	72.5%
経済学研究科	61	61	100.0%
工学部	539	507	94.1%
環境科学部	240	210	87.5%
水産学部	273	186	68.1%
生産科学研究科	748	510	68.2%
医学部	68	53	77.9%
歯学部	90	68	75.6%
薬学部	80	70	87.5%
保健学科	231	213	92.2%
医歯薬学総合研究科	588	501	85.2%
国際健康開発研究科	27	27	100.0%
大学全体	5232	4566	87.3%

本報告では、表 2 で取り上げた 3,677 件の授業評価結果についてはカテゴリー別の集計結果を、加えて、表 3 で取り上げた 1,785 件の授業評価結果については大学全体および部局別の集計結果と 3 年間の推移を示し、本学における教育改善への取り組みを支援する。

2. 部局からのコメント

2.1 教育学部

2.1.1 カテゴリー別集計結果について

(1) 講義の共通項目について

- ・ 全ての設問において、肯定的な評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）が 7 割（69.3%）以上を占めており、講義に対する全体的な評価は高いと言える。
- ・ 設問 2「授業は目的達成のため計画的に進められた。」においては肯定的な評価が 83.7%を占めており、授業の計画的な実施が心がけられた結果と言える。
- ・ 設問 5「自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。」においては肯定的な評価が 69.3%あるが、より達成度が高まるような更なる工夫が求められる。

(2) 演習・実験・実習・実技（以下、演習等と記す）の共通項目について

- ・ 全ての設問において、肯定的な評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）が 8 割（83.2%）以上を占めており、演習等に対する全体的な評価は高いと言える。
- ・ 設問 8「この授業を通して、新しい知識・思考法・技術・技能等を習得できた。」においては肯定的な評価が 92.8%を占めており、演習等の授業の効果は高いと言える。

2.1.2 全学共通項目集計結果について

(1) 共通項目に関する過去 3 年間の推移について

- ・ 全ての設問において、肯定的な評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の向上が見られ、授業改善が功を奏しつつあると言える。

2.2 経済学部

本学部は、①幅広い教養と専門知識と、②IT・コミュニケーション等の知的技術を持ち、それらを駆使して③問題解決方法を生み出す思考能力をもった実践的エコノミストの育成を教育理念としている。本学部での開講科目のうち、専門科目は①や②と関連し、演習科目は①と②に加えて③とも関連しているといえるだろう。

平成 20 年度における本学部学生による演習科目（ゼミナール）についての授業評価結果は、受講生全体の 90 パーセント以上の者が、すべての設問に対して肯定的回答（5. そう思う、4. どちらかといえばそう思う、と回答）をしている。このことから、専門知識や IT・コミュニケーション技術修得と、それを踏まえて問題解決へとつながる卒業論文の作成という一連の演習科目の流れが学生に非常に高く評価されていることが窺われる。今後もこのような高い評価が得られるように努めていきたい。

講義科目についての授業評価結果では、シラバスの記述内容の適切さ、計画的な授業進行、教授方法の適切さに関しては高く評価されているが、これら以外の設問に関しては、肯定的回答が 60 パーセント台前半にとどまっている。このうち、設問 4 の学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行ったかに対する回答については、本学部の昼間コース

の100名を越える大規模クラスが（昼間コース）の全講義科目（83科目）の約65パーセント（54科目）に上り、その環境・雰囲気作りが困難なことが少なからず影響していると思われる。しかし、設問5の学生自身の授業目標の達成度、設問6の学生が学習意欲を喚起されたかについては、否定的回答（2. どちらかといえばそう思わない, 1. そう思わない）も各々10.3パーセント, 12.8パーセントに上っている。専門的知識やIT・コミュニケーション技術等の修得という面から見たとき、今後FDなどの活動も通じて、授業目標の達成度を定期的に確認し、学習意欲を喚起するような授業を行う工夫が必要である。

2.3 医学部医学科

2.3.1 共通項目について

設問1, 2, 3については肯定的評価がそれぞれ85.3%, 83.4%, 76.2%であり、シラバスの適切性、授業目的達成のための計画性および講義方法の適切性については高く評価されているといつてよい。

一方で、設問4にあるように学生が質問しやすい環境作り、授業目標達成感学習意欲については肯定的評価が医学科（科目）では67.7%と若干低く、学生の授業への参加意識をより高めるための工夫が必要と思われる。

2.3.2 学生の積極性について

学生の積極性などを調査するための設問16の項目を設けたが、この設問に対しては87%が肯定的であり学生の意欲がうかがえた。

2.3.3 成績との相関について

医学科（科目）設問5, 12, 17については肯定的評価がそれぞれ52.7%, 56%, 24.1%と他の設問の肯定的評価と比べ低い数値であり、成績の結果と授業評価結果との関係には相関があるように思われるが、分析にはデータの蓄積が必要であると思われる。

2.4 歯学部

講義科目は7設問中4設問で5（そう思う）が最頻値であり、前年度では全設問が4（ほぼそう思う）であったのと比べると大きな改善である。過去3年間の評価も徐々によくなっており、特に平成20年度の評価5（そう思う）の割合が増加している。また全設問で大学全体に比べ5（そう思う）の割合が多くなっており、これも前年度より改善している。評価5は積極的な肯定評価であり勇気づけられる結果である。

演習、実験、実習科目は全10設問で5（そう思う）が最頻値であり、前年度の9設問の5（そう思う）よりもさらに上昇している。ほとんどの項目で5（そう思う）が50%以上であり、全体としてほぼ満足できる状態であると考えられる。

これらの評価が毎年改善してきている要因としては以下のことが考えられる。

- 1) 教員がFDに積極的に参加している。

2) 30周年を迎え老朽化している教室の音響機器（第一講義室）や実験設備（麻酔科自習用マネキン，病理用顕微鏡，生化学実験用分光光度計，歯科臨床実習室マルチメディア機器導入（H18）および切削器具整備（H19, 20）等の更新。

3) 5年生7科目でのPBL授業の導入（平成18年）と改善。

また外部要因として全国統一の共通試験（CBTとOSCE）が平成19年度より本格導入され，当部局では5年生がこれを受験している。そのため，学生，教員ともわかりやすい目的ができ，授業に対する取り組みにより真剣さを増す結果となったのかもしれない。

今後は，全ての設問で10-20パーセント存在する「どちらともいえない」の評価をいかに，高めるかが課題となる。全ての教員が教育の目標，計画，方略，評価の一連のつながりを十分に意識し授業に当たることが重要と思われる。この「授業評価の公開」が各教員へのよいフィードバックになることを期待する。

2.5 薬学部

薬学部の講義科目に於いては，2006年から2008年の3年間で，7つの共通評価項目全てについて「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」の割合が増加している。教員の真摯な取り組みによる授業改善の効果が「学生による授業評価」集計結果に表れている。2008年度単年では，特に「シラバス」，「授業計画」，「教え方」の評価は高く，概ね8割の学生が「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」と回答している。「雰囲気」，「学習意欲の喚起」，「授業の満足度」に於いてはやや劣っていたが，7割程度の学生が「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」と評価している。

唯一「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」の割合が6割程度であったのは，「授業目標の達成感」であった。これは薬学部の授業担当教員が目標とするレベルや，薬学部学生の意識の高さに基づいているものと思われる。

薬学部独自に設定した項目である「講義の進度」，「講義の分量」，「どこが重要なポイントか良くわかった」については「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」の割合が72-77%であり，学生の評価は良好である。

演習・実験・実習に対する学生の評価は非常に高く，「進度」，「分量」，「重要なポイント」，「雰囲気」，「内容の理解」の5つの共通項目，いずれも「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」の割合が84-92%であった。

2008年度の授業評価結果をより詳細に分析するために，授業評価結果を薬学部の教育分野別に集計した。講義科目では，薬学部で設定した評価10項目中，「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」が60%を下回ったのは，有機化学系1項目，生物系3項目であり，物理分析系及び医療系は0項目であった。一方，演習・実験・実習では，5つの共通評価項目中，「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」が80%を下回ったのは，医療系4項目であり，物理分析系，有機化学系及び生物系は0項目であった。

2.6 工学部

工学部では、全学共通 7 項目の他に、講義科目においては学部独自のアンケート項目ともいえる質問を評価用紙に付け加えて「学生による授業評価」を実施してきた。講義科目における設問 8～設問 16 がそれである。全学共通 7 項目とこれらの 9 項目をあわせたものが学部共通項目で、評価用紙にはその他に教員ごとの質問項目も付け加えることができる。全学共通項目の設問 1 と設問 2 は授業の実施体制（姿勢）に対する評価、設問 3 と設問 4 は担当教員の授業方法に対する評価、設問 5～設問 7 はその授業が受講者へ与えた満足度に対する評価といえる。

それに対し、設問 8～設問 16 はその授業やそれを担当する教員に対する学生の要望をくみ取るためのものと見ることもでき、それらを参考に教員は授業改善に取り組んできた。これが全学共通項目の評価に反映されて、7 項目とも平成 18 年度～平成 20 年度にかけての 3 年間の推移では、良い方向へと右肩上がりとなっている。

授業内容が学生にとってかなり専門性が高いことや、基礎科目など勉強の成果や意義が直ちに感じ取れない場合もあるため、評価点自体は他部局に比べて低迷しているように映るかも知れないが、本学部において授業改善は着実に浸透し行われていると見ることができる。教員は毎学期の授業が終わるごとに授業実施記録を作成し授業改善に努めている。

工学部では平成 20 年度に全学科をあげて「学生による授業評価」結果の分析を試み、学生による授業評価の利用法にも関心が高まった。一方、授業評価の実施が学生の負担となり正当な評価が得られていないのではとの反省もあり実施方法の見直しにも目が向けられている。しかしながら学生は現行においてもかなり真面目に授業評価をおこなっていることが見受けられる。平成 19 年度と平成 20 年度の評価結果のグラフを見比べてみると分布が非常によく似ている。でたために評価シートを塗っている例も見られるが大方は真剣に答えていることの証拠といえる。授業そのものが双方向の要素を持つ演習科目、および実験・実習科目は学部共通項目のみの設問であるが、「講義」、「演習」、「実験・実習」のカテゴリーごとに各項目の評価分布 (%) の変化を表 2.6.1-表 2.6.3 に示す。表におけるカラムの番号は

5. そう思う
4. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
2. どちらかといえばそう思わない
1. そう思わない

の評点に対応している。平成 20 年度の度数割合(%)－平成 19 年度の度数割合(%) を表にしたものであるが、その差は小さく（すなわち類似しており）、肯定的な回答（5, 4）では正の値、否定的な回答（3, 2, 1）では負の値になっている場合が多いことに注意してもらいたい。「実験・実習」においては評点 3 及び 4 における減が評点 5 の増に振り替わっている。

表 2.6.1 平成 19 年度と比較した評価分布 (%) の増減(講義)

	5	4	3	2	1
設問 1	2.8	1.2	-2.9	-0.4	-0.8
設問 2	2.9	1.6	-2.3	-1.1	-1.1
設問 3	3.6	1.2	-1.5	-1.4	-1.8
設問 4	3.7	1.1	-2.0	-1.3	-1.5
設問 5	3.2	3.1	-2.8	-2.1	-1.3
設問 6	2.8	3.1	-1.6	-2.0	-2.3
設問 7	3.2	2.2	-1.7	-1.7	-2.0
設問 8	3.7	1.6	-2.6	-1.2	-1.4
設問 9	3.6	1.9	-2.5	-1.5	-1.3
設問 10	3.2	1.7	-2.5	-1.0	-1.3
設問 11	3.1	0.7	-1.0	-1.6	-1.2
設問 12	3.2	2.6	-2.1	-1.5	-2.3
設問 13	2.6	-0.3	-1.2	-0.5	-0.5
設問 14	2.2	2.7	-1.0	-2.8	-1.1
設問 15	2.5	2.0	-1.6	-1.9	-0.8
設問 16	4.6	1.2	-3.1	-0.9	-1.7

表 2.6.2 平成 19 年度と比較した評価分布 (%) の増減(演習)

	5	4	3	2	1
設問 1	3.4	0.3	-2.2	-0.3	-1.2
設問 2	4.7	1.1	-2.6	-2.8	-0.4
設問 3	4.8	2.0	-4.2	-1.7	-1.0
設問 4	8.4	0.4	-6.4	-1.6	-0.9
設問 5	3.5	2.5	-1.6	-2.7	-1.7
設問 6	4.1	0.2	0.1	-1.8	-2.5
設問 7	5.3	0.6	-2.0	-2.3	-1.6
設問 8	4.1	1.2	-2.4	-1.7	-1.2
設問 9	4.6	3.3	-0.6	-3.2	-4.0
設問 10	5.0	0.3	-1.7	-1.5	-2.1
設問 11	6.0	0.5	-2.9	-1.5	-2.0

表 2.6.3 平成 19 年度と比較した評価分布 (%) の増減(実験・実習)

	5	4	3	2	1
設問 1	-3.6	3.8	-0.2	-0.3	0.3
設問 2	2.6	1.3	-2.7	-0.7	-0.6
設問 3	3.9	-3.2	0.4	-1.4	0.1
設問 4	3.4	-1.6	-2.4	0.0	0.6
設問 5	3.7	-1.9	-0.9	-1.0	0.2
設問 6	3.3	-2.4	-1.8	0.4	0.6
設問 7	7.1	-3.3	-4.1	-0.2	0.5
設問 8	4.6	-4.1	-0.8	-0.1	0.4
設問 9	0.6	-3.9	1.3	1.1	0.9
設問 10	2.1	-2.5	-1.6	0.5	1.5
設問 11	3.9	-2.9	-1.8	-0.4	1.2

2.7 環境科学部

学部<共通項目>においては、シラバス記載の授業目標達成に対する学生の自己評価ならびに授業に対する満足感をはじめ、いずれの項目も過去 3 年間の推移を見ると、肯定的評価が漸増の状況にある。満足度としては、まだそれほど高くない項目もあるので、今後も学生の満足度を高めるよう授業の充実に努めたい。<演習・実験・実習>においては、概ね 8 割以上の肯定的な回答が得られた。設備面では改修工事が一部完了し、次年度はさらに充実したものが期待できる。教育内容面でも、これに負けないようさらなる充実に努める。

2.8 水産学部

2.8.1 カテゴリー別集計結果について

概論・基礎科目、また、コース科目においては、シラバスの内容（設問：シラバスは、授業の目標や計画および評価方法を適切に示していた。）や、授業の計画性（設問：授業は目的達成のため計画的に進められた。）に関して、概して高い評価が得られている。一方、学生による図書館の利用（設問：この授業を理解するために図書館を利用した。）、文献の利用（設問：教科書・参考書を自習に役立てた。）や、理解の徹底（設問：授業から得た知識や技術を論理的に記述でき、第三者に説明できる。）に関しては、低い評価となっている。

この結果を単純に解釈すると、「提供される授業のアウトラインはある程度評価されるものの、それを受講する学生側の積極的な姿勢が欠如している。」と言えるかもしれない。全学的に FD が重要視され、教員による授業改善のみが注目され推し進められている状況において、授業を受講する側はその様な体制に甘んじ、受動的になっている姿の一端が表れた可能性がある。いずれにせよ、学生自身による自主的な取り組みが、今以上に活発に行われることを強く期待する。

2.8.2 共通項目過去3年間の推移について

共通項目7つの設問の全てにおいて、年々評価が上昇している傾向が見られた。長崎大学水産学部・水産学プログラム（NUEPFS）やFDの積極的な取り組みによって、授業内容が徐々に改善されてきたと善意に解釈してもよいのかもしれない。しかしながら、授業評価で得られた数字の良し悪しが、学生の授業に対する理解度や学問に対する自主性の向上にそのまま直結するわけではない。マークシート用紙やオンライン入力による調査結果を過信することなく、学生と教員との親密なコミュニケーションを通して、授業改善の効果を現場の視点で把握し、それを生かすような努力を今後も継続して行うことが重要であると思われる。

2.9 医学部保健学科

- ・ 授業評価科目実施率は92.2%（対象科目数231，実施科目数213）であり，大学全体での実施率87.3%（68.1%～100%）を考慮すると良好な実施率であった（表4，P6）。
- ・ 講義科目において設問への同意率（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）が最も高かった項目は設問1「シラバスは，授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた」（88.5%）であった。一方同意率が最も低かった項目は設問5「自分は，シラバスに記載された授業目標を達成することができた」（72.9%）であった（表4.11.1，P84）。
- ・ 演習・実験・実習科目において設問への同意率（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）が最も高かった項目は設問9「自分は各課題に対し，意欲的に取り組んだ」（93.5%）であった。一方同意率が最も低かった項目は設問7「自分は，シラバスに記載された目標を達成することができた」（86.2%）であった（表4.11.2，P85）。
- ・ 過去3年間（2006～2008年度）の同意率の推移をみるとすべての設問（1～7）において同意率は増加していた（図5.12.2，P124）。

2.10 教育学研究科

2.10.1 教育学研究科の共通項目について

- ・ 全ての設問において，肯定的な評価（そう思う，どちらかといえばそう思う）が8割（78.4%）以上を占めており，授業に対する全体的な評価は高いと言える。
- ・ 設問1「講義内容はおおむねシラバスに則したものであった。」においては肯定的な評価が93.1%を占めており，シラバス内容の適正化が図られていると言える。
- ・ 設問8「参考文献等も必要に応じて紹介された。」においては肯定的な評価が81.4%あるが，文献や資料等の授業に関連する追加情報の提供を進めることで，更に改善が図れるものと思われる。

2.11 経済学研究科

大学院博士前期課程については，個別の授業評価を綿密に検討したところ，1年生および

2年生が受講するすべての科目について、満足度が高いことが分かり、また、授業内容に関して理解できた、あるいはどちらかといえばそう思う、という評価が得られていることは、教員の授業にたいする努力工夫の現れであると理解しうると思います。この評価傾向は、研究の深度の高い博士後期課程についても同様の結果となっているようです。今後も、なお、不断の努力により、今後も、これと同等ないしはそれ以上の評価が得られるようにしたいと思います。

2.12 生産科学研究科

2.12.1 工学系

本学では、おもに学部生を対象にして行ってきた「学生による授業評価」を平成19年度より大学院にまで広げた。

生産科学研究科「工学系」では、全学共通1項目のほかに10項目の評価項目を設け、平成19年度には101の授業、述べ1,704人の受講者からの回答を、平成20年度には117の授業、述べ1,535人の受講者からの回答をそれぞれ得た。

回答数は学部の実験実習科目での回答数の約半数であり、年度間のばらつきも大きいですが、肯定的な回答(5, 4)が平成19年度に概ね7割であったものが、平成20年度に6~7割となり、否定的な回答(2, 1)が平成19年度には概ね5%であったものが、平成20年度には1割程度に増えている。理由はいくつか推測できるものの定かではない。ひとつには実施した授業に複数の専攻を対象にした受講者数の多いオムニバス授業がかなりあり、その内容が専門的に過ぎたことも原因になっていると考えられる。専門が異なる学生に対する授業に改善の余地があると思われる。

両年度の分布は似通っており、受講者の感想はかなり正直に現れているといえる。また、学部の授業に比べると肯定的な回答の割合が大きくなっている。

学部では平成19年度と20年度に「学生による授業評価結果の分析」をかなり綿密に行ったが、大学院ではまだである。さらに、大学院では少人数、大人数の授業の混在が、学部よりも甚だしく、授業評価結果の活用や分析には一層の工夫が必要と思われる。

2.12.2 水産系

設問(授業を理解できた)に対して、肯定的な解答が80%以上を占め、おおむね良好な結果が得られている。もし理解できない場合は、受け身にならず、積極的に解決を図ることが肝心であると思われる。

2.12.3 環境系

大学院<共通項目>においては、「授業の理解」は、72%が肯定的評価であった。この項目に肯定的な評価者は、教員による適切な「教材使用」「話し方」「説明」の下で「意欲的に受講」した学生の中では約98%に達する。したがって、今後も授業の理解をさらに高めるよう努めたい。<修士論文>においては、ほとんどの学生が「研究の目的を理解」し、「主

体的」に修士論文研究に取り組んでいる。自らの研究活動を「有意義」であったと省み、「プレゼンテーション能力を獲得した」と自己評価する学生を多数輩出した結果は、研究目的の明確な理解と主体的な就学姿勢が大いに関連しているものと考え、今後もこれに沿って指導していく。

2.13 国際健康開発研究科

本研究科は平成 20 年 4 月に開校したため、未だ 2 年の実績しかないことや、他研究科とも評価項目が異なり比較できないため、結果に関する客観的解釈は難しい。ただし、研究科独自に前期、後期、終了時に教育プログラム（講義科目、研修、その他事務的サポートなど）を学生とレビューしフィードバックを得ているので、そのディスカッションの内容も参考にしてコメントをする。

初年度（20 年度）は、アンケートの設問 7 項目のうち、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の 2 カテゴリーを選択した割合の合計は、設問 5 を除いて、75%以上である。特に設問 4「授業担当者は学生が質問を相談しやすい環境・雰囲気作りを行った。」に対しては 2 カテゴリーを選択した人は 84.7%であった。一学年学生数 11 人と少なくコミュニケーションがとりやすいことや、教員でゼミ（国際保健学演習）を担当している教員のほとんどが週一回ペースで実施されるゼミを直接指導している学生以外にもオープンにし、学生側が自主的に企画する勉強会にも何人かの教員が参加しているため、学生と教員の距離は近いためと思われる。設問 5 の「自分はシラバスに記載された授業目標を達成することができた」に対して「そう思う」と回答した割合は 28.1%、「どちらかといえばそう思う」とあわせても 66.9%である。これは、学生の大半が「授業を取りすぎて（選択科目をすべて取った学生が多い）消化不良に終わった」、「あれもこれもやらなければならないと思い、ハードスケジュールで、宿題、レポート、試験に追われた」と感じていたことを反映していると思われる。初年度であるために最初（主・副）指導教員と学生側双方が向上心や熱意が高く、個々人の学生のペース配分への配慮を欠く結果となった点は否めない。また、設問 2「授業は目標達成のため計画的にすすめられた」に関しても比較的「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」が低い（双方合わせて 77%）のは、教員側も本研究科における講義担当は未経験であり、学生の関心、理解度と計画した授業内容とのすり合わせに苦労したからだと思われる。特に本研究科の学生は医療系、非医療系、海外での比較的長い活動経験を有する人、ほとんどない人と多彩なバックグラウンドを有する。そのために同じ科目やゼミを受講するにあたって、その専門分野である程度の予備知識がある人、全くない人とが混じっているため、どこに焦点をあてるべきかなどで多少の困難を感じていたことと関連しているかもしれない。

初年度に研究科独自で学生とカリキュラムのレビューを実施し、その結果を受けて 21 年度は幾つかの改善策を講じた。その効果が「学生による授業評価」に明確に反映されているのが「熱帯医学」である。初年度はオムニバス形式の科目構成としていたため各コマの関連性が弱まり、体系的ではないという批判があった。そのため、「学生の授業評価」も目的を

達成できなかった、満足できなかったと回答したものが50%近くいたが、内容の体系化を進めて改善した結果、21年度は全ての設問項目（計画性、教授方法、環境、学習意欲の喚起、満足度）において全員が「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した。

2.14 医歯薬学総合研究科

2.14.1 博士課程・博士後期課程について

3題の設問事項（授業の理解度、授業目標の達成度及び授業の満足度）に対する回答は、全てにおいて5又は4の評価点を付けていた人が80%以上あり、おおむね満足できるものと考えている。今後もこれを維持することを務める。

2.14.2 熱帯医学専攻について

講義、実習とも60-70%がEXCELLENT、GOODまで含めると90-95%となり、おおむね満足できるものと考えている。今後もこれを維持するよう務める。

（また個人の理解度への満足度が他の指標と比べ5-10%低い、理由は不明である）

2.15 熱帯医学研究所

2.15.1 熱帯医学研修課程について

設問に対し、70-80%が「そう思う」を選択しており、内容・講義量・提示方法において、おおむね満足できるものと考えている。今後もこれを維持するよう務める。

3. 科目委員会からのコメント

3.1 教養セミナー科目

教養セミナー評価項目は、教養セミナーの4つの到達目標「①知的活動への動機付け（設問1）、②科学的思考方法と学習・実験のデザイン能力（設問2-5）、③レポートとプレゼンテーション、ディスカッションによる自己表現力（設問6-14）、④学生間、学生と教員間のコミュニケーション力（設問15-16）」と目標以外の基本データ（設問17-19）に対応している。設問1-7、12、14、16については肯定的評価が80%以上で、設問13、15についてもほぼ80%であった。このことから、教養セミナーの到達目標は概ね達成されていることが窺える。しかし設問9-11では比較的肯定的評価が低く、特に設問11では58%であった。これらのことから、授業内でのディスカッション、とりわけ教員とのディスカッションが行われていないことが分かる。教員のディスカッションを促す更なる働きかけが必要と思われる。設問17を総合的評価と見なせば、肯定的評価は75%で、概ね科目目標は達成したものと考えられるだろう。加えて、設問18、19の評価から、学生は学部混成型セミナーの継続に肯定的といえる。

3.2 健康・スポーツ科学科目（健康科学）

健康科学は講義形式での科目である。設問4「授業担当者は学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った」に対しての評価が低い傾向にあるが、これは講義形式であること、多少クラスサイズが大きいことが原因である可能性はある。ただし、著しく評価が低いとの結果ではない。

3.3 健康・スポーツ科学科目（演習）

スポーツ演習は実際に体を動かしながら実施する演習科目である。講義形式とは異なり、学生と教員の双方向または学生同士のコミュニケーションが図られる特長も有する。そのため全般的に学生の評価も高くなる傾向にある。新たな知識や技術が習得できることはもちろん、それ以上に「楽しい」、「友達が増えた」「体を動かして爽快感を得た」などの声が聞かれるのも確かである。これはプラクティカルな学問分野の授業での特徴でもあるので、このようなことが授業評価に反映されている可能性がある。

3.4 外国語科目

外国語全体としては、概ね、良い評価を受けていると判断できる。ただし、授業そのものに対して意欲的に取り組む学生が多い中で、授業の予習・復習を十分に行っていない学生が4割弱、見受けられる。今後は、外国語の運用能力の定着を促す予習・復習の徹底や課題の質と量の改善に取り組むとともに、CALL設備など自学自習システムを利用する学習の徹底を図っていききたい。予習・復習を徹底するにあたっては、定期試験を中心にした学習評価から別のものを含んだものにシフトさせることを検討していききたい。また、全体の

評価項目に関して、8割以上の評価を得られるように、さらなる改善と努力をしていきたい。

3.5 教養特別講義

設問 1-3 については肯定的評価がそれぞれ 80%, 81%, 74%であり、シラバスの適切性、授業目的達成のための計画性および講義方法の適切性については高く評価されているとあってよい。一方で、設問 4-6 にあるように学生が質問しやすい環境作り、授業目標達成感、学習意欲については肯定的評価が 50-60%と低く、学生の授業への参加意識をより高めるための工夫が必要と思われる。設問 7 の総合的評価に対する肯定的評価が約 63%と低いのは、設問 4-6 の結果を反映していると思われる。授業の満足度向上を目指していきたい。

3.6 情報処理科目（情報処理入門）

設問 13 問中 12 問が「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と答えた学生が 70%以上であり、評価が良好であった。評価が他の設問に対して若干低かったのは設問 6 の学習意欲の喚起であり 67.6%の学生が「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と答えていた。授業の内容に対する設問では平均して 80%以上が「知識を得られた」、適切に学べたと回答しており、科目の目的をほぼ達成できていると考えられる。全科目の結果と比較すると、設問 7 問中、情報処理入門科目の結果が良好となっている項目は設問 4, 5 であり、「学生が質問しやすい環境である」と「学習意欲の喚起」であった。演習形式の授業形態であるので、比較的學生が質問しやすい環境であるためこの結果となっていると考えられる。

3.7 情報処理科目（コンピュータ入門）

設問 11 問中 10 問が「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と答えた学生が 73%以上であり、評価が良好であった。約 90%の學生が情報機器の構成・機能についての知識が得られたと回答しており、科目の目標は達成できていると考えられる。全科目の結果と比較すると、設問 7 問中、コンピュータ入門科目の結果が良好となっている項目は設問 4 であり、「學生が質問しやすい環境である」であった。

3.8 人文・社会科学科目

全体の傾向は自然科学科目に対する評価と類似である。「シラバス」に対する評価およびその達成に対する評価は「適切に示していた」、「計画に進められた」に対する「そう思う」の割合が 43.2%, 41.9%と高い回答率であり、まあまあ満足できる。「學生が相談しやすい環境雰囲気作り」は第 1 位の「そう思う」の割合が 32.5%であるが、最下位の「そう思わない」の割合が 4.4%と高く、改善の必要を示唆している。特に「学習意欲の喚起」については相対的に評価が低く、またこの質問への「そう思わない」の比率も 4.5%と高く、「自主的学習」に対する動機付けの必要を示唆している。

3.9 人間科学科目

設問 1, 2, 3 のシラバスへの掲示内容, 目的達成へ向けての授業の進め方, 教え方についてはいずれも 80-90%の学生が「そう思う」, 「どちらかというと思う」と答えている。総合評価も 8 割方の学生がそのように満足いくものと回答している。設問 4 の学生が質問しやすい雰囲気をつくったかどうか, については肯定的な評価が 65%であり, 授業科目, 教官によっては少し対応を考えていただくほうがよいかもかもしれない。しかし, この集計の仕方では, どこに改善を求めるべきか, 判断ができない。どの項目に関しても, 否定的な回答(そうは思わない/どちらかというと思うは思わない)をする学生は 1 割に満たなく, 全体的にこの人間科学科目は大学初級レベルを対象とした教養科目として成功しているものと感じられる。

3.10 自然科学科目

設問 1, 2 のシラバスによる授業計画の達成, 設問 3 の担当者の教え方は 8 割-7 割強の高い評価が見られる。一方で設問 4, 5, 6 の教室内の質問しやすい雰囲気作り, 学生自身の意欲の高まり, 達成度については 6 割台前で余り高いとはいえない評価である。自然科学系科目は, 1 クラス 50 名に満たない少人数クラスも多く, 学生の意欲を更に高める工夫が可能かと思われる。総合評価の設問 7 は肯定的評価が 72%であった。

3.11 総合科学科目

平成 20 年度に開講された総合科学科目全体の学生による評価では, 「設問 4 授業担当者は, 学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。」が最も評価が低く, 肯定的な評価は約 52%だった。総合科学科目のほとんどが講義形式の授業科目のため, 双方向の授業ができなかったことを物語っている。さらに, 「設問 10 この授業科目によって独創力が培われた。」の肯定的評価も約 53%に留まった。総合科学科目の授業で独創力を培うことに無理があったのだろうか。評価項目を設定した者として考えさせられる評価結果である。

3.12 留学生用科目 (日本語)

設問 5 の自己評価に関する項目 (55.9%) を除いて, 授業内容及び授業担当者に対する評価は最高評価 (5) のパーセンテージが全体の 60%を超えており, その平均は 75.35%である。この数値は他の全学教育科目と比較してもかなり高い評価であると言える。今後も学生のニーズをよりの確に把握するように努め, 授業内容を改善していきたい。

3.13 留学生用科目 (日本事情)

日本語科目に比べ, 総体的に評価が低くなっている。他の全学教育科目との比較から見れば低い数値ではないが, 授業内容・方法等に改善すべき点があると思われる。現在, 日本事情科目は留学生センター教員がコーディネーターとなり, 各学部教員によるオムニバス形式で実施しているが, 来年度から留学生センターの教員が 15 回すべてを担当する形式

に変更することが既に決定されており，その内容が検討されている。

4. カテゴリー別集計結果

4.1 実施状況

平成20年度の部局・カテゴリー別の授業評価実施状況は表4.1.1の通りである。

表 4.1.1 授業評価部局・カテゴリー別実施状況

部局名	カテゴリー名	実施数	有効回答数	最小回答数	最大回答数	平均回答数	
全学教育	教養セミナー	143	1,436	4	16	10.0	
	健康・スポーツ科学科目(健康科学)	19	1,545	45	109	81.3	
	健康・スポーツ科学科目(スポーツ演習)	53	1,526	16	40	28.8	
	外国語科目	403	14,780	4	59	36.7	
	教養特別講義	49	4,240	65	105	86.5	
	情報処理科目(情報処理入門)	32	1,390	23	66	43.4	
	情報処理科目(コンピュータ入門)	5	111	19	32	22.2	
	人文・社会科学科目	41	2,483	6	213	60.6	
	人間科学科目	39	2,390	6	208	61.3	
	自然科学科目	37	1,676	2	138	45.3	
	総合科学科目	15	1,297	13	260	86.5	
	留学生用科目(日本語)	8	102	3	21	12.8	
	留学生用科目(日本事情)	2	31	7	24	15.5	
	全学(その他)	17	479	2	89	28.2	
		小計	863	33,486	2	260	38.8
	教育学部	講義	416	10,186	1	222	24.5
演習・実験・実習・実技		81	882	1	90	10.9	
小計		497	11,068	1	222	22.3	
経済学部	講義	133	9,479	5	286	71.3	
	演習・実験・実習	102	892	1	24	8.7	
	小計	235	10,371	1	286	44.1	
医学部	科目	60	3,553	5	96	59.2	
	教員	8	478	8	77	59.8	
	小計	68	4,031	5	96	59.3	
歯学部	講義	56	2,661	32	88	47.5	
	演習・実験・実習	22	1,098	35	53	49.9	
	小計	78	3,759	32	88	48.2	
薬学部	講義	50	3,202	1	89	64.0	
	演習・実験・実習	35	1,234	1	83	35.3	
	小計	85	4,436	1	89	52.2	
工学部	講義	373	18,016	2	153	48.3	
	演習	46	2,172	9	98	47.2	
	実験・実習	124	3,406	1	88	27.5	
	卒業研究	6	67	4	36	11.2	
	設問なし	1	35	35	35	35.0	
	小計	550	23,696	1	153	43.1	
環境科学部	講義	105	4,785	3	117	45.6	
	演習・実験・実習(環境政策)	40	220	1	21	5.5	
	演習・実験・実習(環境保全設計)	37	517	1	74	14.0	
	小計	182	5,522	1	117	30.3	
水産学部	概論・基礎	45	2,982	7	109	66.3	
	コース	48	1,664	11	85	34.7	
	実験・実習	58	1,613	1	110	27.8	
	その他	22	357	1	29	16.2	
	卒業研究	26	85	1	6	3.3	
	小計	199	6,701	1	110	33.7	
医学部保健学科	講義	147	6,499	4	105	44.2	
	演習・実験・実習	69	910	1	88	13.2	
	小計	216	7,409	1	105	34.3	
教育学研究科	大学院	35	177	1	15	5.1	
	小計	35	177	1	15	5.1	
経済学研究科	大学院	2	13	6	7	6.5	
	小計	2	13	6	7	6.5	
生産科学研究科	大学院(工学)	117	1,535	1	70	13.1	
	大学院(水産)	62	185	1	20	3.0	
	大学院(環境)	44	359	1	75	8.2	
	大学院(後期)	43	106	1	29	2.5	
	修士論文	2	16	1	15	8.0	
	設問なし	4	62	12	19	15.5	
	小計	272	2,263	1	75	8.3	
国際健康開発研究科	大学院	26	199	1	11	7.7	
	小計	26	199	1	11	7.7	
医歯薬学総合研究科	大学院(医)	62	1,745	1	95	28.1	
	大学院(薬)	58	662	1	54	11.4	
	大学院(熱研:講義)	110	1,297	10	12	11.8	
	大学院(熱研:実習)	12	141	11	12	11.8	
	小計	242	3,845	1	95	15.9	
熱帯医学研究所	熱帯医学研究所研修課程	127	1,860	11	15	14.6	
	小計	127	1,860	11	15	14.6	
総計		3,677	118,836	1	286	32.3	

4.2 全学教育

4.2.1 教養セミナー

(1) 共通項目

- 設問1: 自ら調べて学ぶ機会があった。
- 設問2: 問題意識または問題点の分類と整理についての方法を学ぶ機会があった。
- 設問3: 学習あるいは実験の方法を学ぶ機会があった。
- 設問4: 学内施設（図書館等）を活用する適切な資料収集方法を学ぶ機会があった。
- 設問5: 収集した資料や情報の組み立て方やまとめ方について学ぶ機会があった。
- 設問6: プレゼンテーションをする機会があった。
- 設問7: レポートの作成法について理解できた。
- 設問8: 他の学生とディスカッションをする機会があった。
- 設問9: 私は他の学生とディスカッションを実際に行った
- 設問10: 教員とディスカッションをする機会があった。
- 設問11: 私は教員とディスカッションを実際に行った。
- 設問12: 授業内で発言する機会があった。
- 設問13: 私は授業内で実際に発言した。
- 設問14: 教員からディスカッションが活発になるような働きかけがあった。
- 設問15: 教員と授業内容についての話をする機会があった。
- 設問16: 他の学生と授業内容についての話をする機会があった。
- 設問17: 「教養セミナー」は今後の大学での学習に有益な授業であると思った。
- 設問18: 「教養セミナー」は今後も続けるべきだと思った。
- 設問19: 「学部混成型」は今後も続けるべきだと思った。

(2) 集計表

表 4.2.1 全学教育(教養セミナー)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,218 85.1%	186 13.0%	24 1.7%	3 0.2%	1 0.1%	1,432 100.0%
設問2	722 50.5%	554 38.7%	131 9.2%	14 1.0%	9 0.6%	1,430 100.0%
設問3	656 45.8%	548 38.3%	185 12.9%	31 2.2%	12 0.8%	1,432 100.0%
設問4	918 64.0%	355 24.7%	113 7.9%	31 2.2%	18 1.3%	1,435 100.0%
設問5	833 58.2%	439 30.7%	126 8.8%	24 1.7%	10 0.7%	1,432 100.0%
設問6	1,090 76.3%	188 13.2%	80 5.6%	28 2.0%	43 3.0%	1,429 100.0%
設問7	677 47.2%	528 36.8%	184 12.9%	27 1.9%	18 1.3%	1,434 100.0%
設問8	702 49.0%	416 29.0%	186 13.0%	62 4.3%	68 4.7%	1,434 100.0%
設問9	611 42.7%	393 27.4%	238 16.6%	74 5.2%	116 8.1%	1,432 100.0%
設問10	503 35.1%	470 32.8%	318 22.2%	74 5.2%	69 4.8%	1,434 100.0%
設問11	408 28.5%	424 29.6%	365 25.5%	115 8.0%	121 8.4%	1,433 100.0%
設問12	833 58.0%	401 27.9%	149 10.4%	31 2.2%	21 1.5%	1,435 100.0%
設問13	741 51.7%	378 26.4%	200 13.9%	57 4.0%	58 4.0%	1,434 100.0%
設問14	690 48.3%	472 33.0%	206 14.4%	33 2.3%	29 2.0%	1,430 100.0%
設問15	635 44.3%	480 33.5%	235 16.4%	50 3.5%	33 2.3%	1,433 100.0%
設問16	766 54.9%	428 30.7%	136 9.8%	34 2.4%	30 2.2%	1,394 100.0%
設問17	581 41.7%	470 33.8%	204 14.7%	71 5.1%	66 4.7%	1,392 100.0%
設問18	564 40.5%	389 28.0%	259 18.6%	91 6.5%	88 6.3%	1,391 100.0%
設問19	733 57.1%	243 18.9%	259 20.2%	22 1.7%	26 2.0%	1,283 100.0%

5 □ そう思う 4 □ どちらかといえばそう思う 3 □ どちらともいえない 2 □ どちらかといえばそう思わない 1 □ そう思わない

(3) グラフ

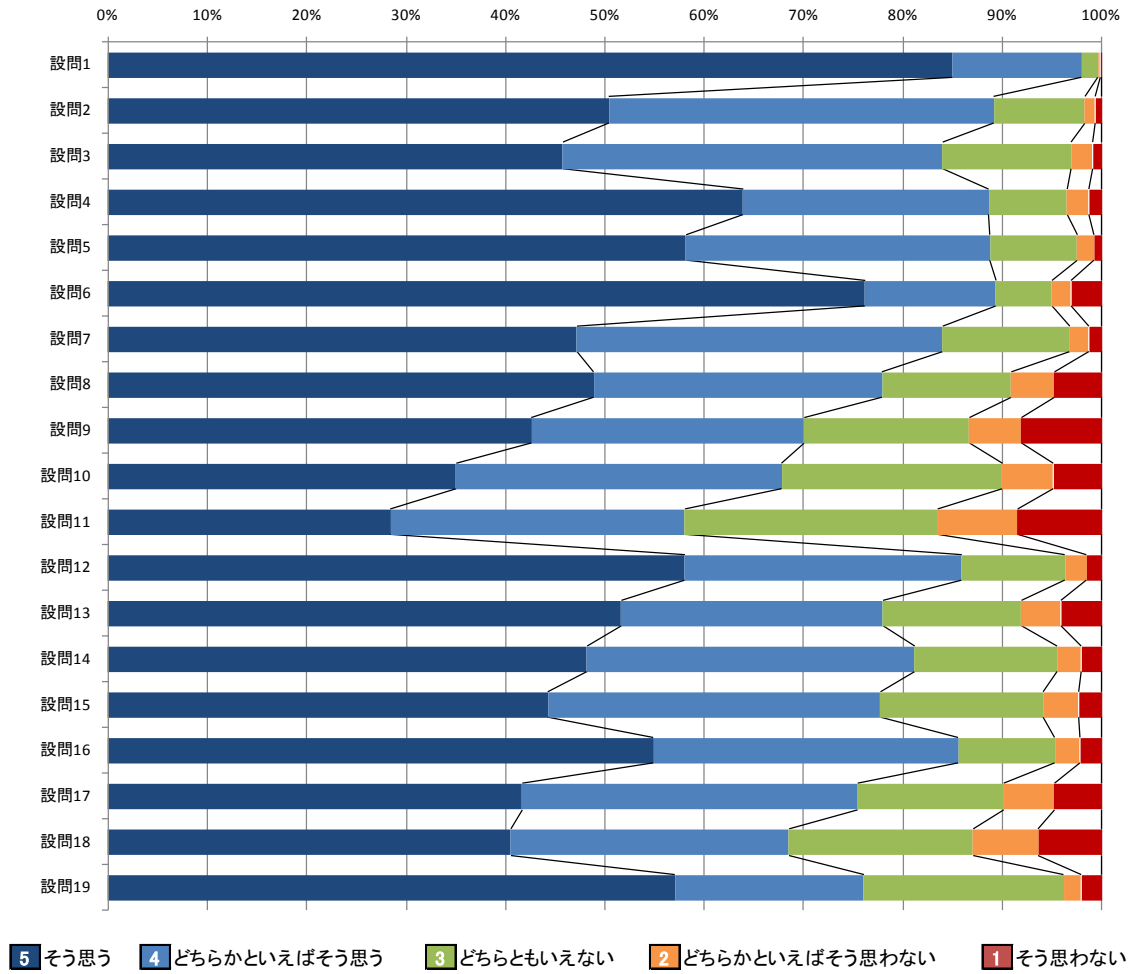


図 4.2.1 全学教育(教養セミナー)

4.2.2 健康・スポーツ科学科目（健康科学）

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

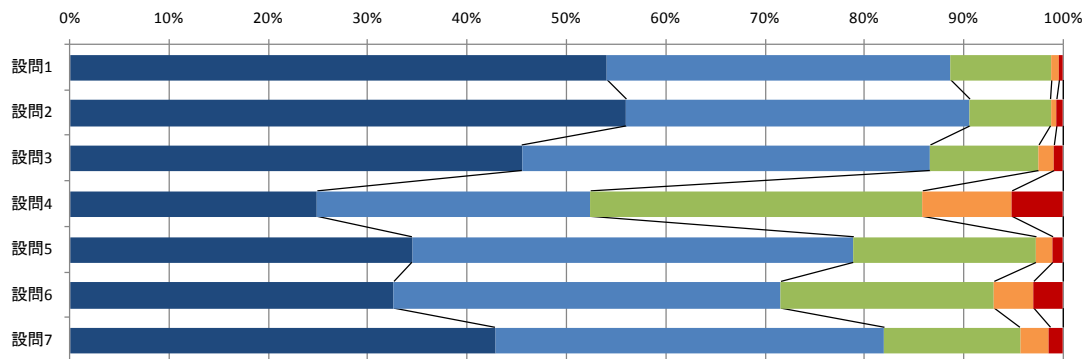
(2) 集計表

表 4.2.2 全学教育(健康・スポーツ科学科目(健康科学))

	5	4	3	2	1	n
設問1	835 54.0%	536 34.7%	157 10.2%	11 0.7%	6 0.4%	1,545 100.0%
設問2	864 56.0%	534 34.6%	127 8.2%	9 0.6%	9 0.6%	1,543 100.0%
設問3	702 45.5%	634 41.1%	170 11.0%	23 1.5%	14 0.9%	1,543 100.0%
設問4	384 24.9%	425 27.5%	516 33.4%	138 8.9%	80 5.2%	1,543 100.0%
設問5	531 34.4%	686 44.5%	284 18.4%	26 1.7%	15 1.0%	1,542 100.0%
設問6	502 32.6%	601 39.0%	332 21.5%	61 4.0%	46 3.0%	1,542 100.0%
設問7	661 42.8%	605 39.2%	212 13.7%	45 2.9%	21 1.4%	1,544 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.2.2 全学教育(健康・スポーツ科学科目(健康科学))

4.2.3 健康・スポーツ科学科目（演習）

(1) 共通項目

- 設問1: 毎回授業の目標がはっきり明示されていた。
 設問2: 自分はこの授業に意欲的に取り組んだ。
 設問3: この授業の学生数は適切であった。
 設問4: この授業に満足した。
 設問5: 器材・用具の使われ方は適切だった。
 設問6: 授業担当者の指導はわかりやすかった。
 設問7: 授業担当者は学生に適切な助言を与えてくれた。
 設問8: 安全に対する適切な指導と配慮がなされていた。
 設問9: 新しい知識や技術を習得できた。
 設問10: 総合的に見て、この授業は自分にとって価値があった。

(2) 集計表

表 4.2.3 全学教育(健康・スポーツ科学科目(演習))

	5	4	3	2	1	n
設問1	921 60.4%	491 32.2%	100 6.6%	3 0.2%	11 0.7%	1,526 100.0%
設問2	1,122 73.6%	347 22.8%	46 3.0%	3 0.2%	7 0.5%	1,525 100.0%
設問3	1,147 75.2%	303 19.9%	59 3.9%	5 0.3%	11 0.7%	1,525 100.0%
設問4	1,091 71.5%	350 23.0%	59 3.9%	11 0.7%	14 0.9%	1,525 100.0%
設問5	1,162 76.1%	306 20.1%	44 2.9%	5 0.3%	9 0.6%	1,526 100.0%
設問6	1,095 71.8%	327 21.4%	83 5.4%	8 0.5%	13 0.9%	1,526 100.0%
設問7	996 65.3%	402 26.4%	99 6.5%	16 1.0%	12 0.8%	1,525 100.0%
設問8	974 63.9%	438 28.7%	98 6.4%	6 0.4%	8 0.5%	1,524 100.0%
設問9	981 64.4%	393 25.8%	110 7.2%	26 1.7%	14 0.9%	1,524 100.0%
設問10	1,121 73.6%	335 22.0%	48 3.2%	10 0.7%	9 0.6%	1,523 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

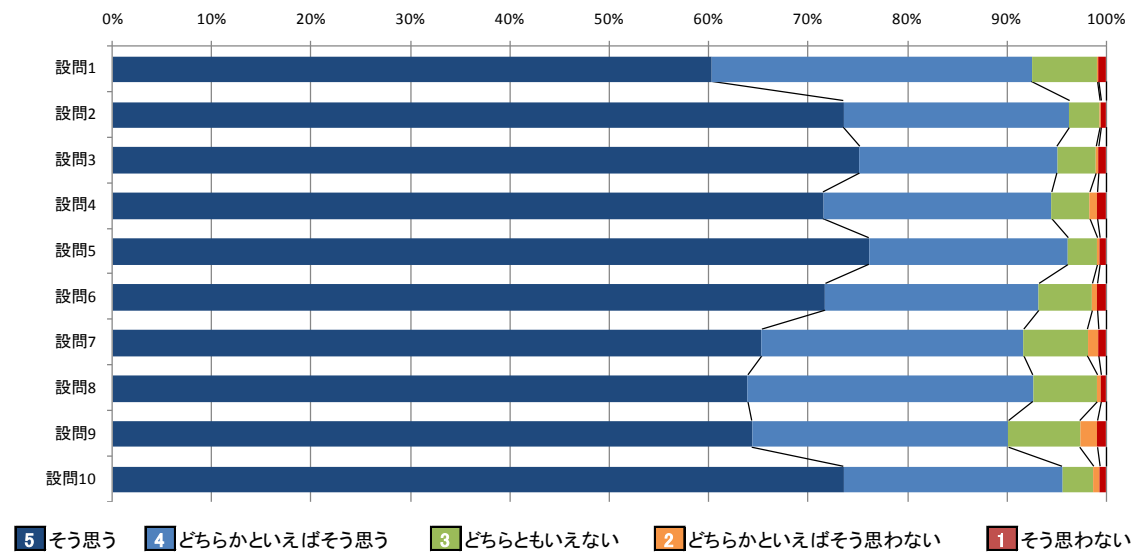


図 4.2.3 全学教育(健康・スポーツ科学科目(演習))

4.2.4 外国語科目

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは授業の目標や内容及び評価方法を適切に示していた。
 設問2: 視聴覚教材や音声教材などを有効に利用したり、あるいは音声面の訓練を有効に行っていた。
 設問3: 授業の内容はわかりやすかった。
 設問4: 授業の進度は適切だった。
 設問5: 授業担当者は効果的に学生に当該外国語を使う機会を与えてくれた。
 設問6: 授業担当者は学生に適切な助言を与え、質問にも適切に答えてくれた。
 設問7: 授業担当者の授業に対する熱意を感じた。
 設問8: 授業担当者は、自発的な学習をうながした。
 設問9: 自分はこの授業の予習・復習を行った。
 設問10: 自分はこの授業に意欲的に取り組んだ。
 設問11: 自分はこの授業に真面目に出席した。

(2) 集計表

表 4.2.4 全学教育(外国語科目)

	5	4	3	2	1	n
設問1	6,937 47.0%	5,577 37.8%	1,894 12.8%	201 1.4%	145 1.0%	14,754 100.0%
設問2	8,068 54.7%	4,230 28.7%	1,649 11.2%	514 3.5%	299 2.0%	14,760 100.0%
設問3	6,704 45.4%	4,661 31.6%	2,002 13.6%	875 5.9%	515 3.5%	14,757 100.0%
設問4	7,031 47.6%	4,861 32.9%	2,042 13.8%	555 3.8%	267 1.8%	14,756 100.0%
設問5	6,498 44.0%	4,709 31.9%	2,513 17.0%	698 4.7%	342 2.3%	14,760 100.0%
設問6	6,226 42.2%	5,064 34.3%	2,563 17.4%	582 3.9%	322 2.2%	14,757 100.0%
設問7	7,134 48.3%	4,821 32.7%	2,088 14.1%	437 3.0%	277 1.9%	14,757 100.0%
設問8	5,803 39.6%	5,296 36.1%	2,704 18.5%	585 4.0%	267 1.8%	14,655 100.0%
設問9	4,171 28.5%	5,019 34.3%	3,445 23.5%	1,200 8.2%	805 5.5%	14,640 100.0%
設問10	5,092 34.8%	5,486 37.5%	2,895 19.8%	759 5.2%	410 2.8%	14,642 100.0%
設問11	9,145 62.9%	3,541 24.3%	1,362 9.4%	326 2.2%	169 1.2%	14,543 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

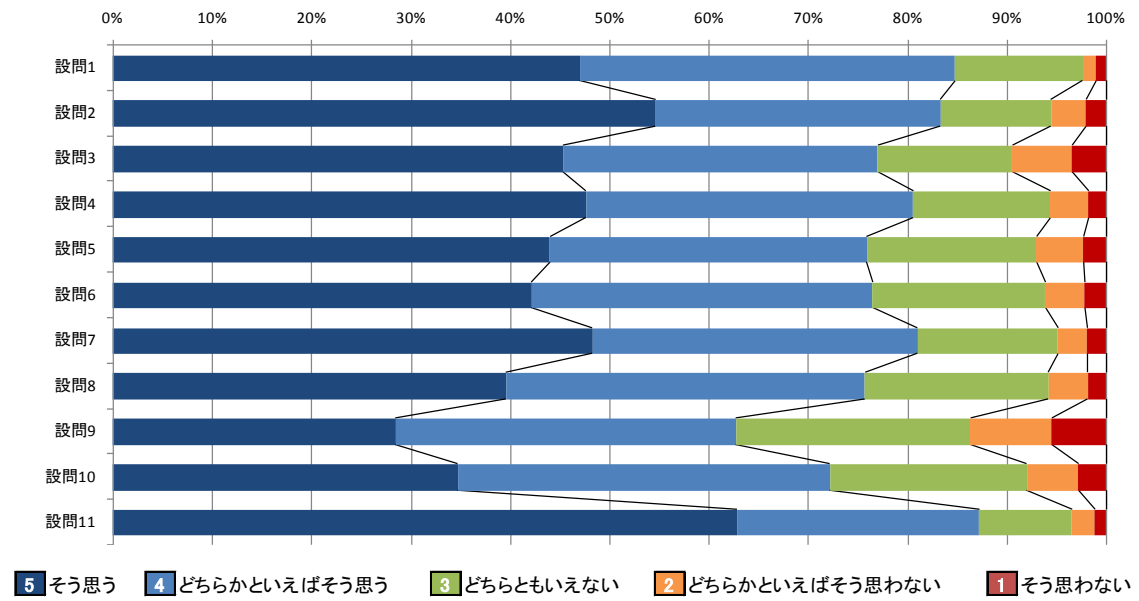


図 4.2.4 全学教育(外国語科目)

4.2.5 教養特別講義

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

(2) 集計表

表 4.2.5 全学教育(教養特別講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,667 39.3%	1,743 41.1%	734 17.3%	45 1.1%	50 1.2%	4,239 100.0%
設問2	1,707 40.3%	1,714 40.4%	626 14.8%	134 3.2%	58 1.4%	4,239 100.0%
設問3	1,540 36.4%	1,583 37.4%	752 17.8%	235 5.6%	122 2.9%	4,232 100.0%
設問4	930 22.0%	1,135 26.8%	1,355 32.0%	511 12.1%	305 7.2%	4,236 100.0%
設問5	885 20.9%	1,624 38.4%	1,328 31.4%	249 5.9%	143 3.4%	4,229 100.0%
設問6	897 21.2%	1,401 33.1%	1,174 27.7%	411 9.7%	354 8.4%	4,237 100.0%
設問7	1,181 27.9%	1,467 34.7%	958 22.6%	334 7.9%	291 6.9%	4,231 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

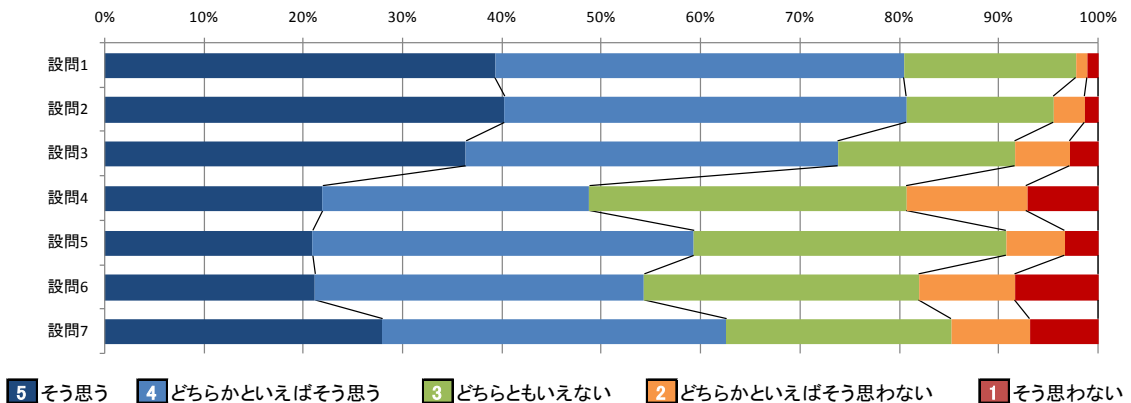


図 4.2.5 全学教育(教養特別講義)

4.2.6 情報処理科目（情報処理入門）

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
 設問8: 情報機器や情報通信ネットワークの機能についての知識を得られた。
 設問9: ワードプロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法を適切に学べた。
 設問10: 電子メール等により情報発信ができるようになった。
 設問11: Webの検索機能などを用いて情報の収集・分析等を行えるようになった。
 設問12: 情報セキュリティおよび情報倫理の重要性が理解できた。
 設問13: ティーチング・アシスタントの補助は適切だった。

(2) 集計表

表 4.2.6 全学教育(情報処理科目(情報処理入門))

	5	4	3	2	1	n
設問1	636 45.9%	517 37.3%	198 14.3%	15 1.1%	19 1.4%	1,385 100.0%
設問2	697 50.3%	500 36.1%	134 9.7%	32 2.3%	22 1.6%	1,385 100.0%
設問3	563 40.7%	438 31.7%	230 16.6%	88 6.4%	64 4.6%	1,383 100.0%
設問4	532 38.4%	450 32.5%	250 18.1%	104 7.5%	48 3.5%	1,384 100.0%
設問5	378 27.3%	590 42.6%	318 23.0%	70 5.1%	28 2.0%	1,384 100.0%
設問6	424 30.6%	512 37.0%	268 19.4%	92 6.6%	88 6.4%	1,384 100.0%
設問7	512 37.0%	487 35.2%	225 16.3%	93 6.7%	66 4.8%	1,383 100.0%
設問8	548 39.6%	588 42.5%	172 12.4%	51 3.7%	24 1.7%	1,383 100.0%
設問9	632 45.7%	538 38.9%	160 11.6%	36 2.6%	17 1.2%	1,383 100.0%
設問10	783 56.5%	404 29.1%	163 11.8%	24 1.7%	12 0.9%	1,386 100.0%
設問11	608 43.9%	529 38.2%	196 14.2%	30 2.2%	21 1.5%	1,384 100.0%
設問12	543 39.2%	530 38.3%	238 17.2%	42 3.0%	32 2.3%	1,385 100.0%
設問13	669 48.5%	424 30.7%	195 14.1%	50 3.6%	42 3.0%	1,380 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

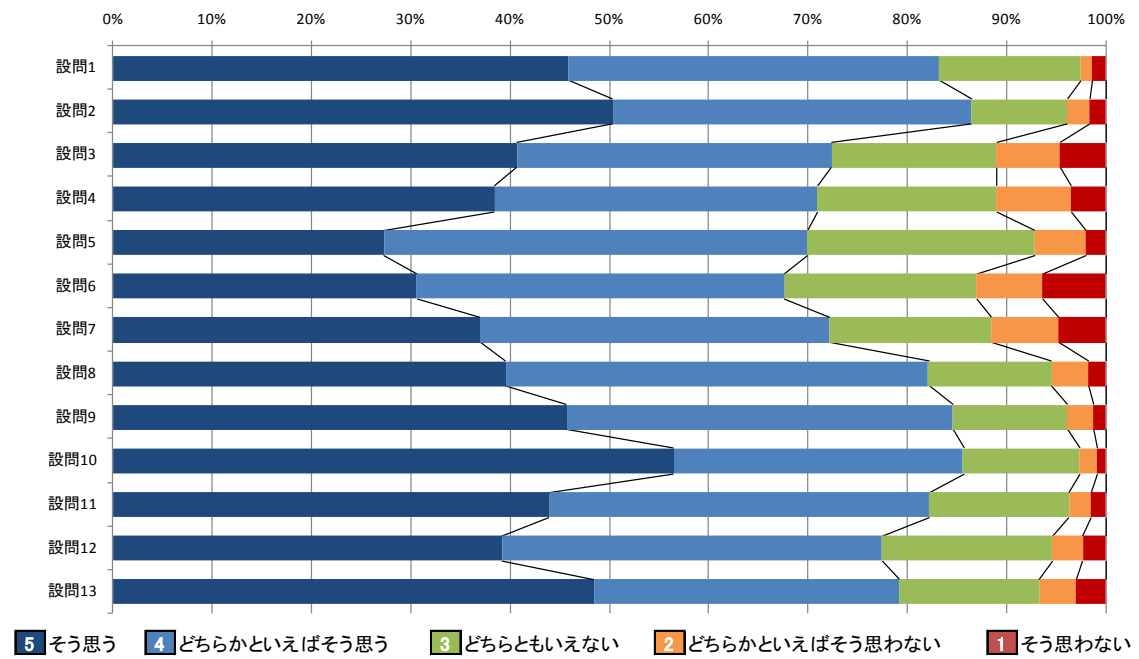


図 4.2.6 全学教育(情報処理科目(情報処理入門))

4.2.7 情報処理科目（コンピュータ入門）

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
 設問8: 情報機器の構成・機能についての知識が得られた。
 設問9: 情報通信ネットワークの構成・機能についての知識が得られた。
 設問10: Webの検索機能などを用いて情報の収集・分析等を行えるようになった。
 設問11: 情報セキュリティおよび情報倫理の重要性が理解できた。

(2) 集計表

表 4.2.7 全学教育(情報処理科目(コンピュータ入門))

	5	4	3	2	1	n
設問1	57 51.4%	35 31.5%	14 12.6%	5 4.5%	0 0.0%	111 100.0%
設問2	60 54.1%	36 32.4%	12 10.8%	1 0.9%	2 1.8%	111 100.0%
設問3	49 44.1%	41 36.9%	13 11.7%	3 2.7%	5 4.5%	111 100.0%
設問4	49 44.1%	33 29.7%	16 14.4%	12 10.8%	1 0.9%	111 100.0%
設問5	35 31.5%	38 34.2%	27 24.3%	9 8.1%	2 1.8%	111 100.0%
設問6	41 36.9%	40 36.0%	23 20.7%	3 2.7%	4 3.6%	111 100.0%
設問7	52 46.8%	34 30.6%	19 17.1%	4 3.6%	2 1.8%	111 100.0%
設問8	56 50.5%	43 38.7%	10 9.0%	2 1.8%	0 0.0%	111 100.0%
設問9	59 53.2%	35 31.5%	14 12.6%	3 2.7%	0 0.0%	111 100.0%
設問10	51 45.9%	37 33.3%	21 18.9%	1 0.9%	1 0.9%	111 100.0%
設問11	52 46.8%	42 37.8%	15 13.5%	1 0.9%	1 0.9%	111 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

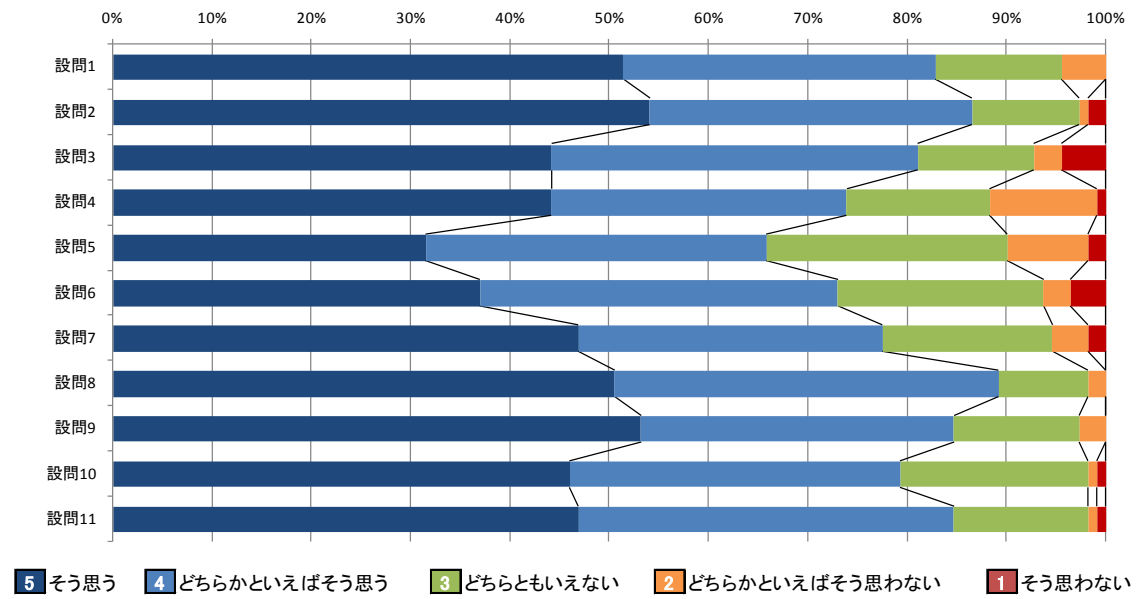


図 4.2.7 全学教育(情報処理科目(コンピュータ入門))

4.2.8 人文・社会科学科目

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

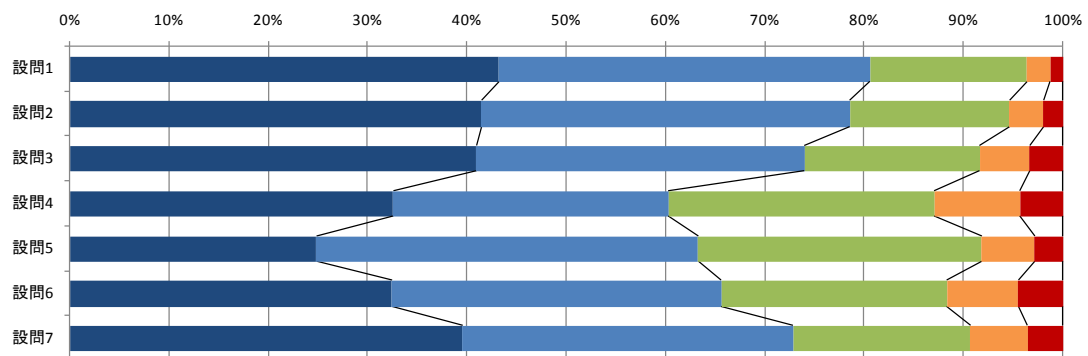
(2) 集計表

表 4.2.8 全学教育(人文・社会科学科目)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,072 43.2%	928 37.4%	391 15.8%	58 2.3%	33 1.3%	2,482 100.0%
設問2	1,026 41.4%	924 37.2%	396 16.0%	85 3.4%	50 2.0%	2,481 100.0%
設問3	1,014 40.9%	820 33.1%	436 17.6%	124 5.0%	84 3.4%	2,478 100.0%
設問4	807 32.5%	687 27.7%	664 26.8%	214 8.6%	108 4.4%	2,480 100.0%
設問5	615 24.8%	954 38.5%	708 28.5%	132 5.3%	72 2.9%	2,481 100.0%
設問6	804 32.4%	823 33.2%	563 22.7%	179 7.2%	112 4.5%	2,481 100.0%
設問7	979 39.5%	826 33.3%	440 17.8%	143 5.8%	89 3.6%	2,477 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.2.8 全学教育(人文・社会科学科目)

4.2.9 人間科学科目

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

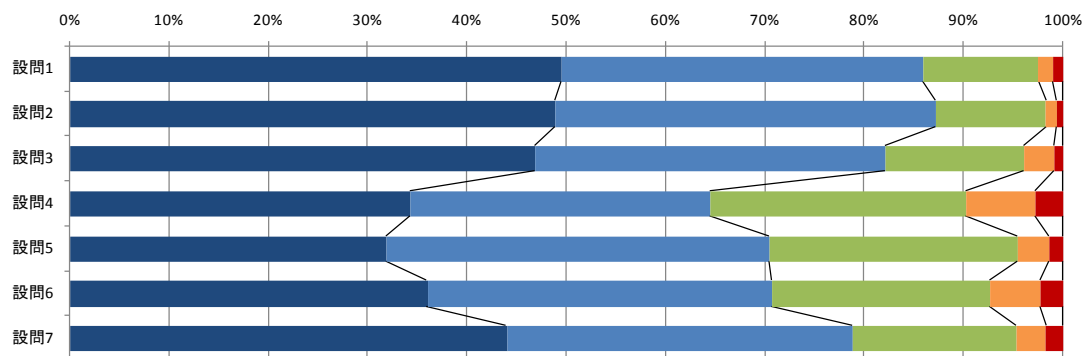
(2) 集計表

表 4.2.9 全学教育(人間科学科目)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,183 49.5%	869 36.4%	277 11.6%	35 1.5%	25 1.0%	2,389 100.0%
設問2	1,168 48.9%	913 38.2%	266 11.1%	25 1.0%	16 0.7%	2,388 100.0%
設問3	1,117 46.8%	842 35.3%	331 13.9%	73 3.1%	22 0.9%	2,385 100.0%
設問4	817 34.2%	722 30.2%	615 25.8%	166 7.0%	67 2.8%	2,387 100.0%
設問5	760 31.9%	919 38.5%	597 25.0%	75 3.1%	34 1.4%	2,385 100.0%
設問6	859 36.0%	827 34.6%	526 22.0%	121 5.1%	54 2.3%	2,387 100.0%
設問7	1,047 44.0%	829 34.8%	393 16.5%	71 3.0%	41 1.7%	2,381 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.2.9 全学教育(人間科学科目)

4.2.10 自然科学科目

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

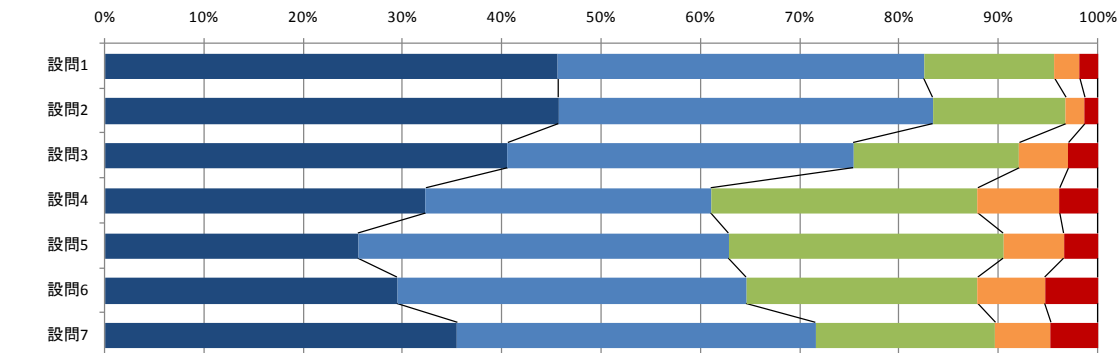
(2) 集計表

表 4.2.10 全学教育(自然科学科目)

	5	4	3	2	1	n
設問1	764 45.6%	619 36.9%	218 13.0%	44 2.6%	31 1.8%	1,676 100.0%
設問2	765 45.6%	632 37.7%	224 13.4%	32 1.9%	23 1.4%	1,676 100.0%
設問3	678 40.5%	584 34.9%	279 16.7%	83 5.0%	50 3.0%	1,674 100.0%
設問4	540 32.3%	482 28.8%	449 26.8%	138 8.2%	65 3.9%	1,674 100.0%
設問5	426 25.4%	625 37.3%	463 27.7%	102 6.1%	58 3.5%	1,674 100.0%
設問6	492 29.4%	590 35.2%	389 23.2%	113 6.8%	90 5.4%	1,674 100.0%
設問7	593 35.5%	604 36.1%	302 18.1%	93 5.6%	80 4.8%	1,672 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.2.10 全学教育(自然科学科目)

4.2.11 総合科学科目

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
- 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
- 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8: この授業科目によって総合的・多面的にもものを見る目を養うことができた。
- 設問9: この授業科目によって創造力が培われた。
- 設問10: この授業科目によって独創力が培われた。
- 設問11: この授業科目によって人間性が豊かになった。
- 設問12: この授業科目によって、ものごとを深く掘り下げて考えるようになった。
- 設問13: この授業科目によって知的興奮を覚えさせられた。
- 設問14: この授業科目によって教養が身に付いた。
- 設問15: この授業科目は私のこれからの人生にプラスになるだろう。
- 設問16: 私は常にこの授業科目に出席しようと心掛けた。
- 設問17: 私はこの授業科目を真剣に学ぼうと努力した。

(2) 集計表

表 4.2.11 全学教育(総合科学科目)

	5	4	3	2	1	n
設問1	596 46.1%	502 38.9%	156 12.1%	21 1.6%	17 1.3%	1,292 100.0%
設問2	568 43.9%	524 40.5%	166 12.8%	20 1.5%	17 1.3%	1,295 100.0%
設問3	492 38.0%	488 37.7%	224 17.3%	55 4.3%	35 2.7%	1,294 100.0%
設問4	322 24.9%	348 27.0%	430 33.3%	130 10.1%	61 4.7%	1,291 100.0%
設問5	372 28.8%	528 40.8%	320 24.7%	51 3.9%	22 1.7%	1,293 100.0%
設問6	370 28.6%	500 38.7%	299 23.1%	79 6.1%	44 3.4%	1,292 100.0%
設問7	458 35.5%	471 36.5%	247 19.1%	70 5.4%	44 3.4%	1,290 100.0%
設問8	446 34.5%	532 41.2%	231 17.9%	59 4.6%	24 1.9%	1,292 100.0%
設問9	327 25.3%	412 31.9%	402 31.1%	98 7.6%	54 4.2%	1,293 100.0%
設問10	299 23.2%	377 29.3%	444 34.5%	108 8.4%	60 4.7%	1,288 100.0%
設問11	345 26.7%	429 33.2%	367 28.4%	104 8.1%	46 3.6%	1,291 100.0%
設問12	354 27.4%	475 36.8%	348 26.9%	79 6.1%	36 2.8%	1,292 100.0%
設問13	360 27.9%	420 32.5%	373 28.9%	83 6.4%	56 4.3%	1,292 100.0%
設問14	487 37.8%	509 39.5%	218 16.9%	48 3.7%	26 2.0%	1,288 100.0%
設問15	554 43.1%	476 37.0%	190 14.8%	31 2.4%	35 2.7%	1,286 100.0%
設問16	838 67.3%	284 22.8%	95 7.6%	17 1.4%	11 0.9%	1,245 100.0%
設問17	564 45.3%	434 34.9%	191 15.3%	31 2.5%	25 2.0%	1,245 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

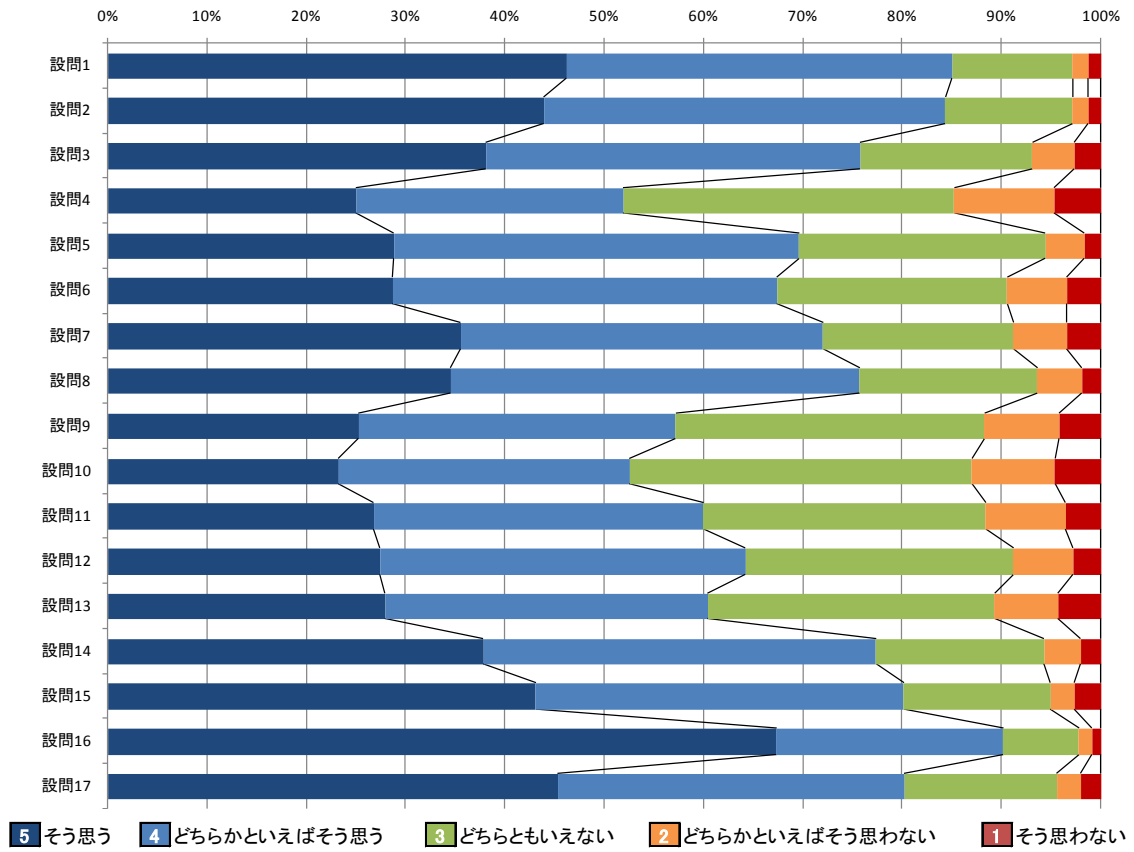


図 4.2.11 全学教育(総合科学科目)

4.2.12 留学生用科目（日本語）

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
 設問8: 授業の進度は適切だった。
 設問9: 授業担当者は学生に当該外国語を使う機会を与えてくれた。

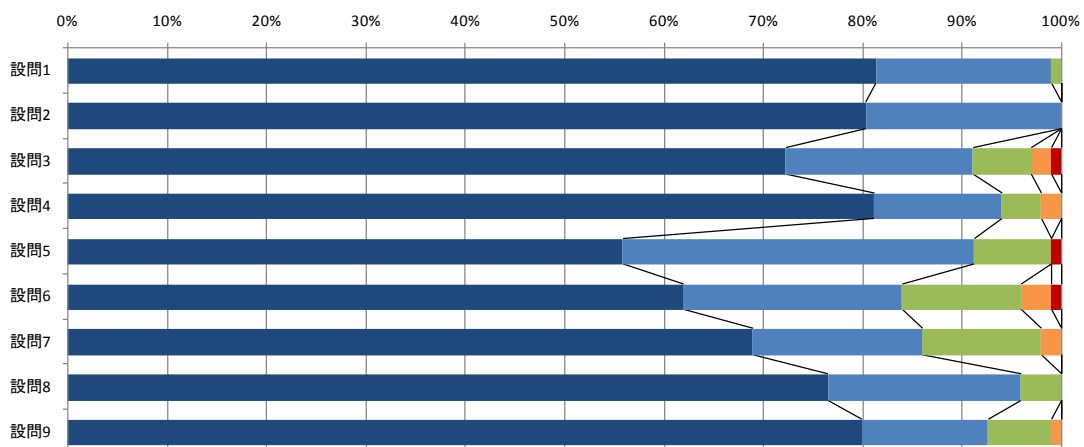
(2) 集計表

表 4.2.12 全学教育(留学生用科目(日本語))

	5	4	3	2	1	n
設問1	83 81.4%	18 17.6%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	102 100.0%
設問2	82 80.4%	20 19.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	102 100.0%
設問3	73 72.3%	19 18.8%	6 5.9%	2 2.0%	1 1.0%	101 100.0%
設問4	82 81.2%	13 12.9%	4 4.0%	2 2.0%	0 0.0%	101 100.0%
設問5	57 55.9%	36 35.3%	8 7.8%	0 0.0%	1 1.0%	102 100.0%
設問6	62 62.0%	22 22.0%	12 12.0%	3 3.0%	1 1.0%	100 100.0%
設問7	69 69.0%	17 17.0%	12 12.0%	2 2.0%	0 0.0%	100 100.0%
設問8	75 76.5%	19 19.4%	4 4.1%	0 0.0%	0 0.0%	98 100.0%
設問9	76 80.0%	12 12.6%	6 6.3%	1 1.1%	0 0.0%	95 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.2.12 全学教育(留学生用科目(日本語))

4.2.13 留学生用科目（日本事情）

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

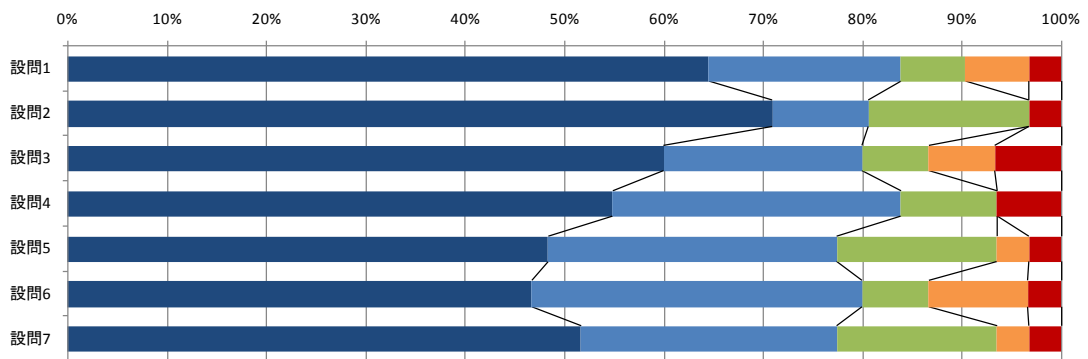
(2) 集計表

表 4.2.13 全学教育(留学生用科目(日本事情))

	5	4	3	2	1	n
設問1	20 64.5%	6 19.4%	2 6.5%	2 6.5%	1 3.2%	31 100.0%
設問2	22 71.0%	3 9.7%	5 16.1%	0 0.0%	1 3.2%	31 100.0%
設問3	18 60.0%	6 20.0%	2 6.7%	2 6.7%	2 6.7%	30 100.0%
設問4	17 54.8%	9 29.0%	3 9.7%	0 0.0%	2 6.5%	31 100.0%
設問5	15 48.4%	9 29.0%	5 16.1%	1 3.2%	1 3.2%	31 100.0%
設問6	14 46.7%	10 33.3%	2 6.7%	3 10.0%	1 3.3%	30 100.0%
設問7	16 51.6%	8 25.8%	5 16.1%	1 3.2%	1 3.2%	31 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.2.13 全学教育(留学生用科目(日本事情))

4.2.14 全学（その他）

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

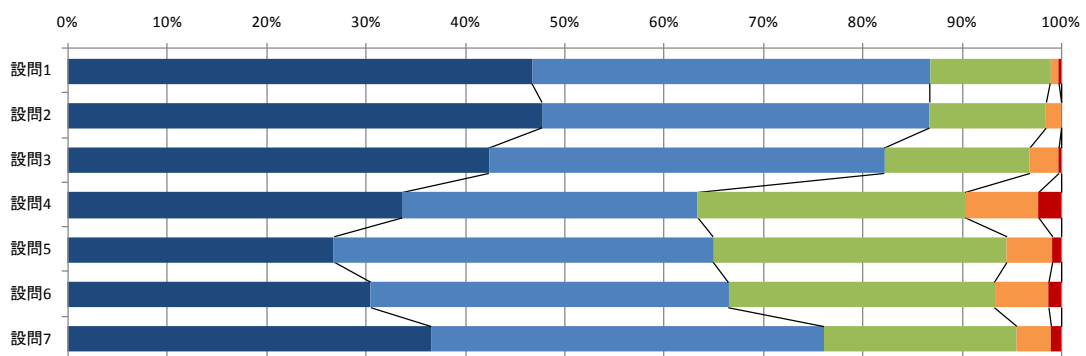
(2) 集計表

表 4.2.14 全学教育(全学(その他))

	5	4	3	2	1	n
設問1	224 46.8%	192 40.1%	58 12.1%	4 0.8%	1 0.2%	479 100.0%
設問2	228 47.8%	186 39.0%	56 11.7%	7 1.5%	0 0.0%	477 100.0%
設問3	203 42.5%	190 39.7%	70 14.6%	14 2.9%	1 0.2%	478 100.0%
設問4	161 33.7%	142 29.7%	129 27.0%	35 7.3%	11 2.3%	478 100.0%
設問5	128 26.8%	182 38.2%	141 29.6%	22 4.6%	4 0.8%	477 100.0%
設問6	146 30.5%	172 36.0%	128 26.8%	26 5.4%	6 1.3%	478 100.0%
設問7	174 36.6%	188 39.6%	92 19.4%	16 3.4%	5 1.1%	475 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.2.14 全学教育(全学(その他))

4.3 教育学部

4.3.1 講義

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

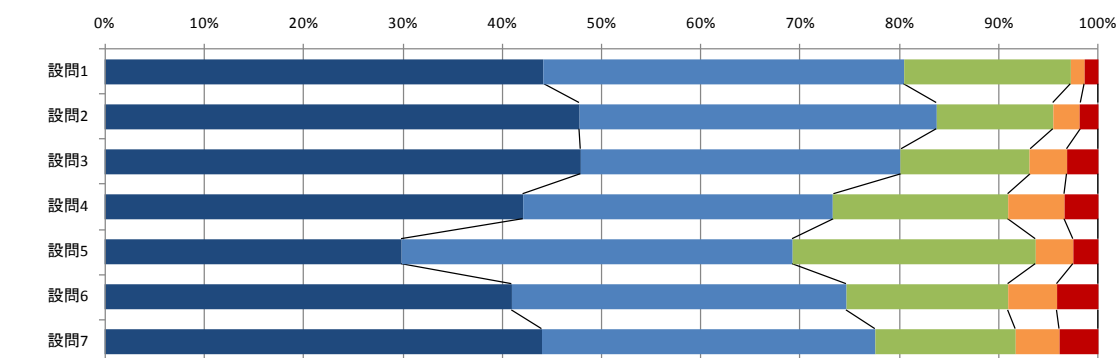
(2) 集計表

表 4.3.1 教育学部(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	4,499 44.2%	3,684 36.2%	1,709 16.8%	141 1.4%	146 1.4%	10,179 100.0%
設問2	4,867 47.8%	3,651 35.9%	1,199 11.8%	272 2.7%	188 1.8%	10,177 100.0%
設問3	4,870 47.9%	3,272 32.2%	1,320 13.0%	385 3.8%	315 3.1%	10,162 100.0%
設問4	4,281 42.1%	3,175 31.2%	1,790 17.6%	579 5.7%	343 3.4%	10,168 100.0%
設問5	3,037 29.9%	4,004 39.4%	2,486 24.4%	390 3.8%	252 2.5%	10,169 100.0%
設問6	4,160 40.9%	3,431 33.7%	1,649 16.2%	506 5.0%	420 4.1%	10,166 100.0%
設問7	4,475 44.1%	3,402 33.5%	1,431 14.1%	455 4.5%	391 3.9%	10,154 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.3.1 教育学部(講義)

4.3.2 演習・実験・実習・実技

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や内容及び評価方法を適切に示していた。
 設問2: 教材・教具・機材・用具・器具等の利用が有効に図られていた。
 設問3: 授業の進度・分量は適切だった。
 設問4: 授業担当者（TAを含む）の授業の内容・方法は適切であった。
 設問5: この授業は、いつでも質問できる雰囲気があった。
 設問6: 授業担当者（TAを含む）は、適切な助言を与え、相談にのってくれた。
 設問7: 授業担当者（TAを含む）は、十分な準備や工夫をしていた。
 設問8: この授業を通して、新しい知識・思考法・技術・技能等を習得できた。
 設問9: この授業を通して、客観的・分析的思考能力または芸術的表現能力が向上した。
 設問10: この授業によって、学習意欲を喚起された。

(2) 集計表

表 4.3.2 教育学部(演習・実験・実習・実技)

	5	4	3	2	1	n
設問1	433 49.1%	327 37.1%	114 12.9%	7 0.8%	0 0.0%	881 100.0%
設問2	467 53.0%	295 33.5%	97 11.0%	19 2.2%	3 0.3%	881 100.0%
設問3	459 52.1%	278 31.6%	108 12.3%	30 3.4%	6 0.7%	881 100.0%
設問4	485 55.1%	296 33.6%	77 8.8%	17 1.9%	5 0.6%	880 100.0%
設問5	535 60.7%	221 25.1%	97 11.0%	18 2.0%	10 1.1%	881 100.0%
設問6	488 55.3%	277 31.4%	91 10.3%	19 2.2%	7 0.8%	882 100.0%
設問7	461 52.4%	309 35.1%	85 9.7%	17 1.9%	8 0.9%	880 100.0%
設問8	523 59.8%	288 33.0%	54 6.2%	7 0.8%	2 0.2%	874 100.0%
設問9	400 45.7%	328 37.5%	130 14.9%	14 1.6%	3 0.3%	875 100.0%
設問10	487 57.0%	253 29.6%	90 10.5%	18 2.1%	7 0.8%	855 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

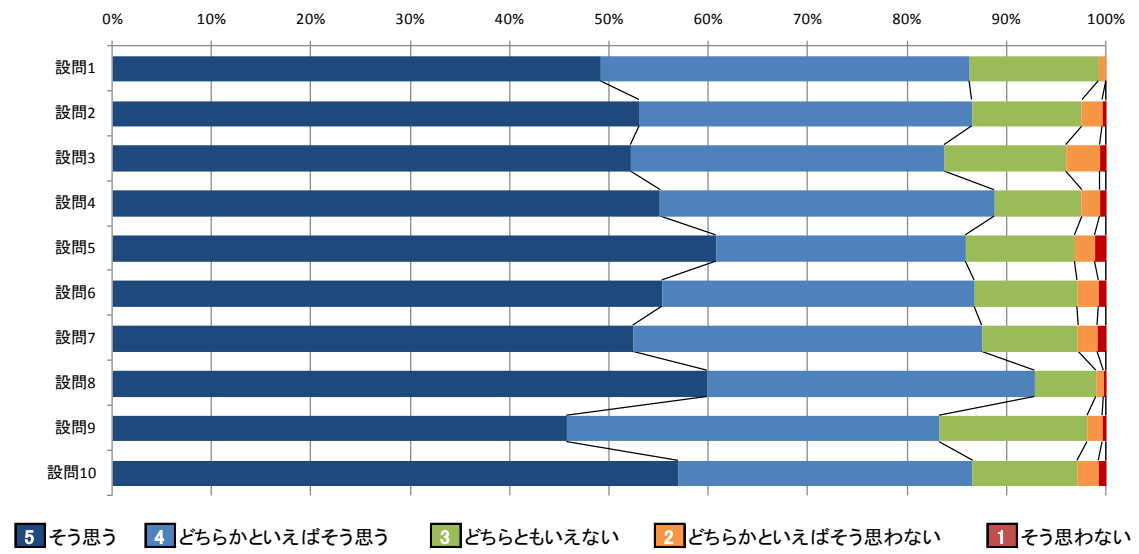


図 4.3.2 教育学部(演習・実験・実習・実技)

4.4 経済学部

4.4.1 講義

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

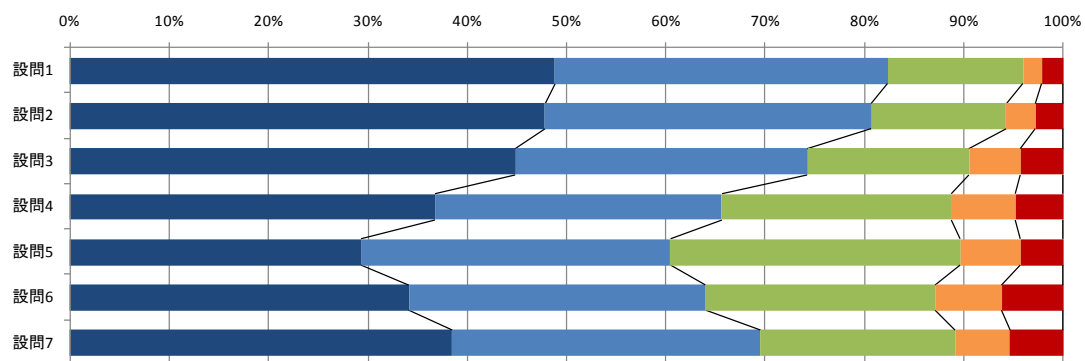
(2) 集計表

表 4.4.1 経済学部(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	4,626 48.9%	3,172 33.5%	1,283 13.5%	187 2.0%	201 2.1%	9,469 100.0%
設問2	4,523 47.8%	3,114 32.9%	1,277 13.5%	289 3.1%	258 2.7%	9,461 100.0%
設問3	4,241 44.8%	2,786 29.5%	1,539 16.3%	479 5.1%	411 4.3%	9,456 100.0%
設問4	3,478 36.8%	2,724 28.8%	2,185 23.1%	612 6.5%	454 4.8%	9,453 100.0%
設問5	2,778 29.4%	2,940 31.1%	2,759 29.2%	579 6.1%	401 4.2%	9,457 100.0%
設問6	3,228 34.1%	2,820 29.8%	2,193 23.2%	627 6.6%	588 6.2%	9,456 100.0%
設問7	3,637 38.5%	2,930 31.0%	1,850 19.6%	520 5.5%	507 5.4%	9,444 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.4.1 経済学部(講義)

4.5 医学部医学科

4.5.1 科目

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
- 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
- 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8: 授業科目全体の構成は適切だった。
- 設問9: 講義と実習のバランスは適切だった。
- 設問10: 各講義は授業計画に則して行われた。
- 設問11: 科目の内容は意欲的だった。
- 設問12: この科目の知識は十分に得られた。
- 設問13: 研究や医療に対する意欲が刺激される内容だった。
- 設問14: 講義の進度は適切だった。
- 設問15: 講義の分量は適切だった。
- 設問16: 講義には積極的に出席した。
- 設問17: 講義の予習をするように努めた。

(2) 集計表

表 4.5.1 医学部医学科(科目)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,565 44.2%	1,448 40.9%	457 12.9%	50 1.4%	24 0.7%	3,544 100.0%
設問2	1,440 40.7%	1,488 42.0%	509 14.4%	63 1.8%	40 1.1%	3,540 100.0%
設問3	1,255 35.5%	1,407 39.8%	674 19.0%	137 3.9%	66 1.9%	3,539 100.0%
設問4	1,146 32.4%	1,212 34.2%	912 25.8%	197 5.6%	72 2.0%	3,539 100.0%
設問5	736 20.8%	1,129 31.9%	1,287 36.4%	265 7.5%	123 3.5%	3,540 100.0%
設問6	903 25.5%	1,254 35.4%	955 27.0%	290 8.2%	139 3.9%	3,541 100.0%
設問7	924 26.1%	1,362 38.5%	909 25.7%	224 6.3%	123 3.5%	3,542 100.0%
設問8	1,076 30.8%	1,351 38.7%	831 23.8%	159 4.6%	76 2.2%	3,493 100.0%
設問9	922 26.5%	928 26.7%	1,179 33.9%	220 6.3%	225 6.5%	3,474 100.0%
設問10	1,297 37.2%	1,439 41.2%	629 18.0%	79 2.3%	46 1.3%	3,490 100.0%
設問11	1,021 29.3%	1,367 39.2%	829 23.8%	199 5.7%	74 2.1%	3,490 100.0%
設問12	728 20.9%	1,225 35.1%	1,105 31.7%	310 8.9%	121 3.5%	3,489 100.0%
設問13	919 26.3%	1,231 35.3%	953 27.3%	260 7.5%	126 3.6%	3,489 100.0%
設問14	1,099 31.5%	1,374 39.4%	808 23.2%	145 4.2%	63 1.8%	3,489 100.0%
設問15	1,048 30.1%	1,320 37.9%	835 23.9%	184 5.3%	100 2.9%	3,487 100.0%
設問16	2,118 61.6%	874 25.4%	339 9.9%	75 2.2%	30 0.9%	3,436 100.0%
設問17	355 10.4%	468 13.7%	952 27.8%	559 16.3%	1,094 31.9%	3,428 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

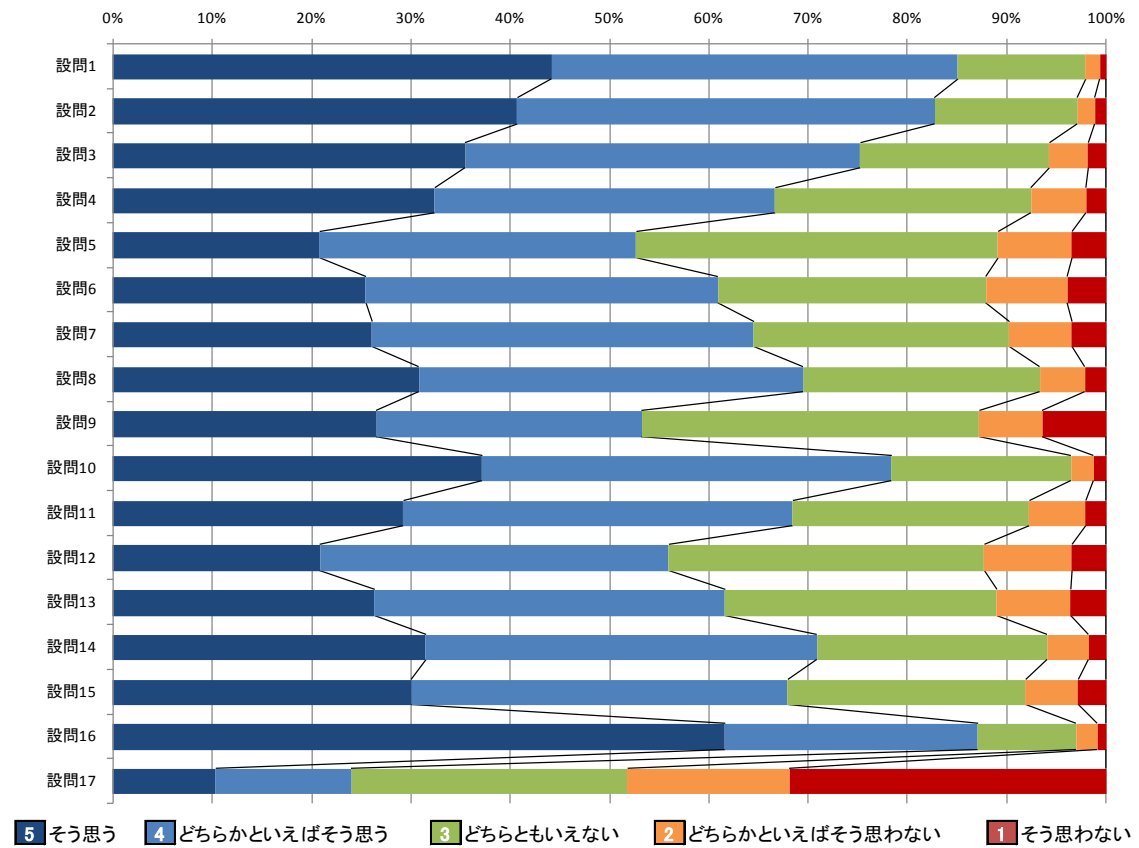


図 4.5.1 医学部医学科(科目)

4.5.2 教員

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
 設問8: 講義のはじめに主題、概要、到達目標などの説明があった。
 設問9: 授業は質問しやすい雰囲気であった。
 設問10: 講義はよく準備されていた。
 設問11: 教員が学問分野の専門家として信頼できた。
 設問12: 授業は学生にとって適切な難易度だった。
 設問13: 授業は理解しやすかった。
 設問14: 講義はよく系統だった。
 設問15: 重要事項が強調されていた。

(2) 集計表

表 4.5.2 医学部医学科(教員)

	5	4	3	2	1	n
設問1	229 47.9%	188 39.3%	55 11.5%	4 0.8%	2 0.4%	478 100.0%
設問2	217 45.4%	206 43.1%	45 9.4%	8 1.7%	2 0.4%	478 100.0%
設問3	230 48.1%	167 34.9%	68 14.2%	10 2.1%	3 0.6%	478 100.0%
設問4	203 42.5%	158 33.1%	90 18.8%	23 4.8%	4 0.8%	478 100.0%
設問5	135 28.3%	146 30.6%	157 32.9%	32 6.7%	7 1.5%	477 100.0%
設問6	172 36.0%	170 35.6%	101 21.1%	26 5.4%	9 1.9%	478 100.0%
設問7	183 38.3%	187 39.1%	90 18.8%	15 3.1%	3 0.6%	478 100.0%
設問8	195 40.9%	165 34.6%	93 19.5%	20 4.2%	4 0.8%	477 100.0%
設問9	185 38.7%	145 30.3%	118 24.7%	23 4.8%	7 1.5%	478 100.0%
設問10	236 49.4%	167 34.9%	66 13.8%	7 1.5%	2 0.4%	478 100.0%
設問11	254 53.1%	160 33.5%	60 12.6%	3 0.6%	1 0.2%	478 100.0%
設問12	178 37.2%	187 39.1%	94 19.7%	16 3.3%	3 0.6%	478 100.0%
設問13	196 41.1%	186 39.0%	74 15.5%	17 3.6%	4 0.8%	477 100.0%
設問14	202 42.3%	179 37.4%	76 15.9%	17 3.6%	4 0.8%	478 100.0%
設問15	218 45.7%	154 32.3%	88 18.4%	13 2.7%	4 0.8%	477 100.0%

5 □ そう思う 4 □ どちらかといえばそう思う 3 □ どちらともいえない 2 □ どちらかといえばそう思わない 1 □ そう思わない

(3) グラフ

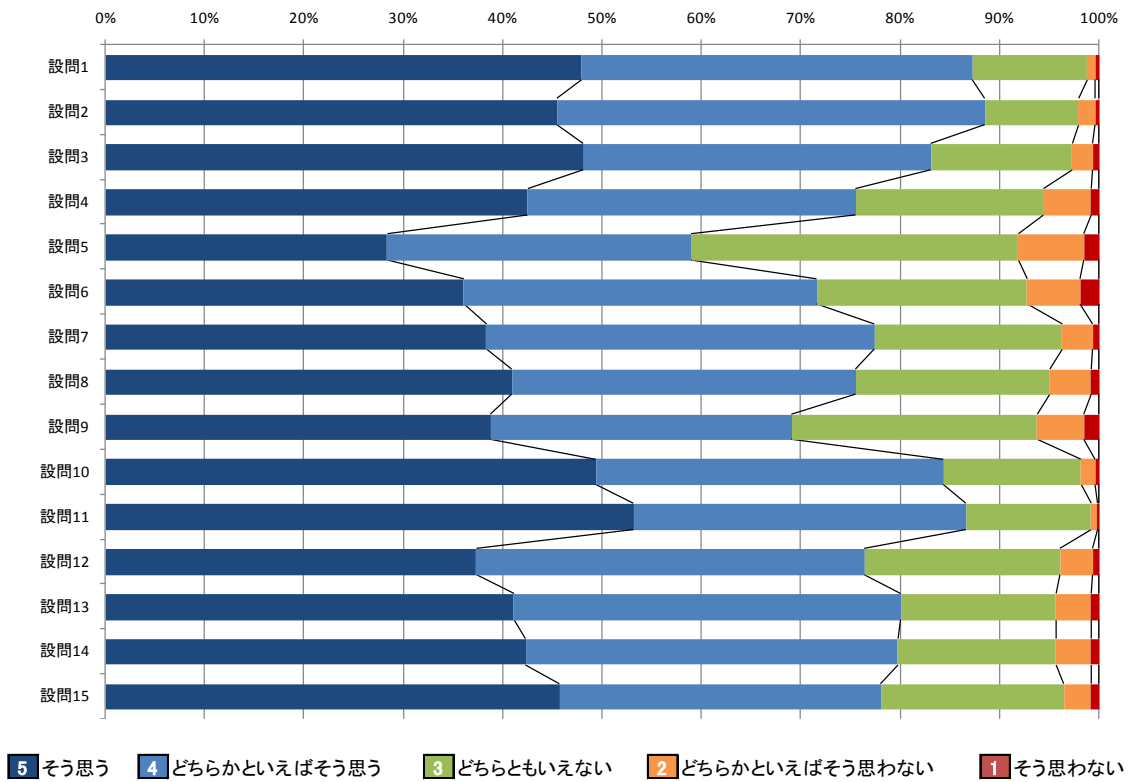


図 4.5.2 医学部医学科(教員)

4.6 歯学部

4.6.1 講義

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

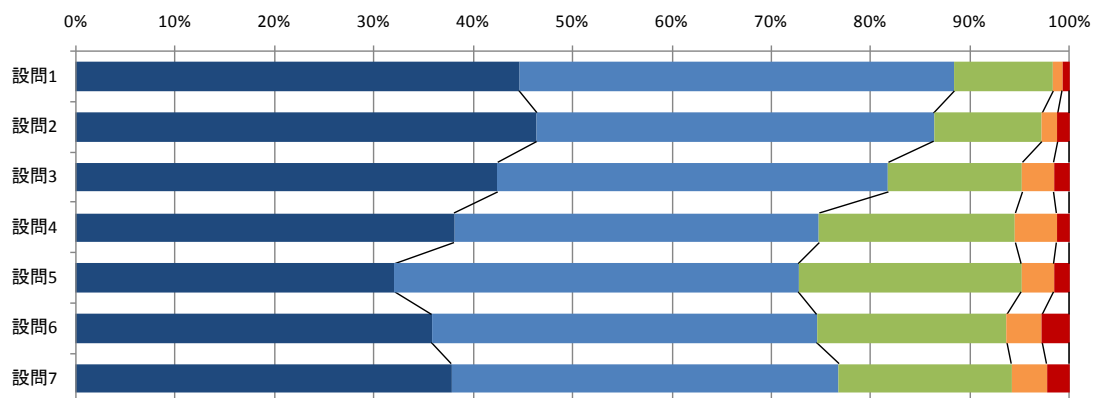
(2) 集計表

表 4.6.1 歯学部(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,185 44.6%	1,163 43.8%	264 9.9%	25 0.9%	18 0.7%	2,655 100.0%
設問2	1,233 46.4%	1,061 39.9%	288 10.8%	42 1.6%	32 1.2%	2,656 100.0%
設問3	1,126 42.4%	1,044 39.3%	357 13.5%	86 3.2%	41 1.5%	2,654 100.0%
設問4	1,012 38.1%	975 36.7%	525 19.8%	111 4.2%	34 1.3%	2,657 100.0%
設問5	853 32.1%	1,081 40.7%	596 22.4%	87 3.3%	41 1.5%	2,658 100.0%
設問6	950 35.8%	1,029 38.8%	508 19.1%	94 3.5%	73 2.8%	2,654 100.0%
設問7	1,002 37.8%	1,033 39.0%	460 17.4%	95 3.6%	60 2.3%	2,650 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.6.1 歯学部(講義)

4.6.2 演習・実験・実習

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスや実習書は分かり易く、役に立った。
 設問2: 実験・実習材料は十分に用意されていた。
 設問3: 実験・実習器材はよく整備されていた。
 設問4: インストラクターの指導は適切だった。
 設問5: 実験・実習は創意・工夫の意欲向上に役立った。
 設問6: 実験・実習は遅刻・欠席も少なく、真面目に取り組むことができた。
 設問7: この実験・実習は将来に役立つと思った。
 設問8: 毎回、その日のステップの意義が明示されていた。
 設問9: 内容に見合うだけの回数・時間がとってあった。
 設問10: 実験・実習のレベルは適切であった。

(2) 集計表

表 4.6.2 歯学部(演習・実験・実習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	516 47.1%	428 39.1%	118 10.8%	24 2.2%	9 0.8%	1,095 100.0%
設問2	630 57.5%	345 31.5%	89 8.1%	22 2.0%	9 0.8%	1,095 100.0%
設問3	591 53.9%	360 32.8%	106 9.7%	30 2.7%	9 0.8%	1,096 100.0%
設問4	645 58.9%	317 28.9%	82 7.5%	31 2.8%	20 1.8%	1,095 100.0%
設問5	569 51.9%	382 34.9%	112 10.2%	18 1.6%	15 1.4%	1,096 100.0%
設問6	753 68.8%	266 24.3%	66 6.0%	8 0.7%	2 0.2%	1,095 100.0%
設問7	622 56.8%	337 30.8%	112 10.2%	14 1.3%	10 0.9%	1,095 100.0%
設問8	613 56.1%	355 32.5%	103 9.4%	16 1.5%	6 0.5%	1,093 100.0%
設問9	575 52.6%	320 29.3%	121 11.1%	46 4.2%	32 2.9%	1,094 100.0%
設問10	589 54.0%	365 33.5%	114 10.5%	14 1.3%	8 0.7%	1,090 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

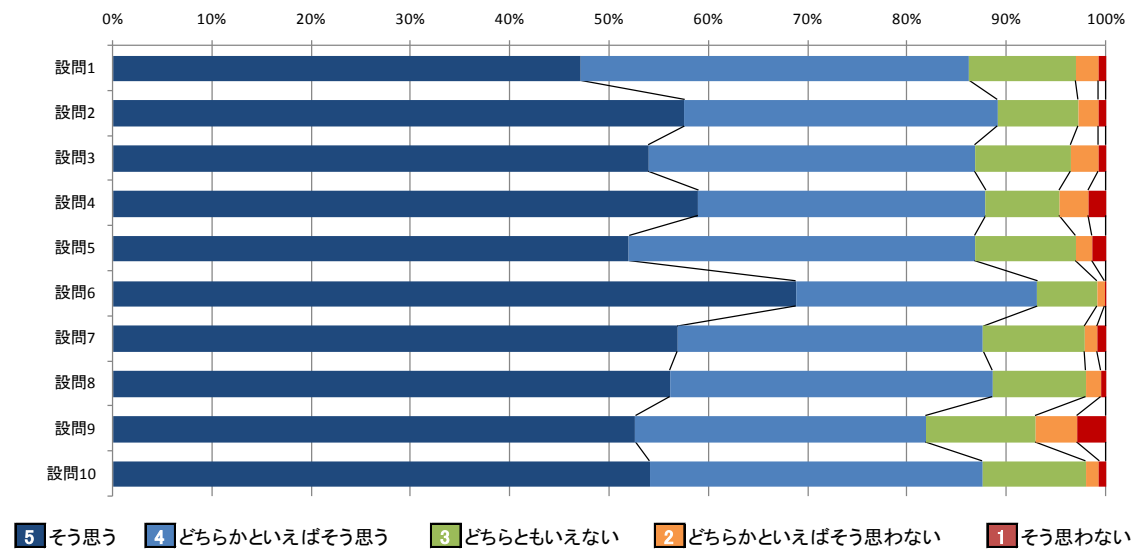


図 4.6.2 歯学部(演習・実験・実習)

4.7 薬学部

4.7.1 講義

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8: 講義の進度は適切であった。

設問9: 講義の分量は適切であった。

設問10: どこが重要なポイントであるか良くわかった。

(2) 集計表

表 4.7.1 薬学部(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,417 44.3%	1,364 42.6%	372 11.6%	34 1.1%	14 0.4%	3,201 100.0%
設問2	1,421 44.4%	1,317 41.2%	375 11.7%	70 2.2%	15 0.5%	3,198 100.0%
設問3	1,319 41.3%	1,154 36.1%	537 16.8%	129 4.0%	58 1.8%	3,197 100.0%
設問4	1,102 34.4%	1,101 34.4%	764 23.9%	184 5.8%	49 1.5%	3,200 100.0%
設問5	686 21.5%	1,249 39.1%	1,016 31.8%	170 5.3%	77 2.4%	3,198 100.0%
設問6	924 28.9%	1,235 38.6%	720 22.5%	220 6.9%	99 3.1%	3,198 100.0%
設問7	1,072 33.5%	1,212 37.9%	662 20.7%	178 5.6%	75 2.3%	3,199 100.0%
設問8	1,241 38.8%	1,223 38.2%	556 17.4%	135 4.2%	43 1.3%	3,198 100.0%
設問9	1,146 35.9%	1,176 36.8%	611 19.1%	191 6.0%	70 2.2%	3,194 100.0%
設問10	1,124 35.5%	1,163 36.7%	587 18.5%	195 6.2%	96 3.0%	3,165 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

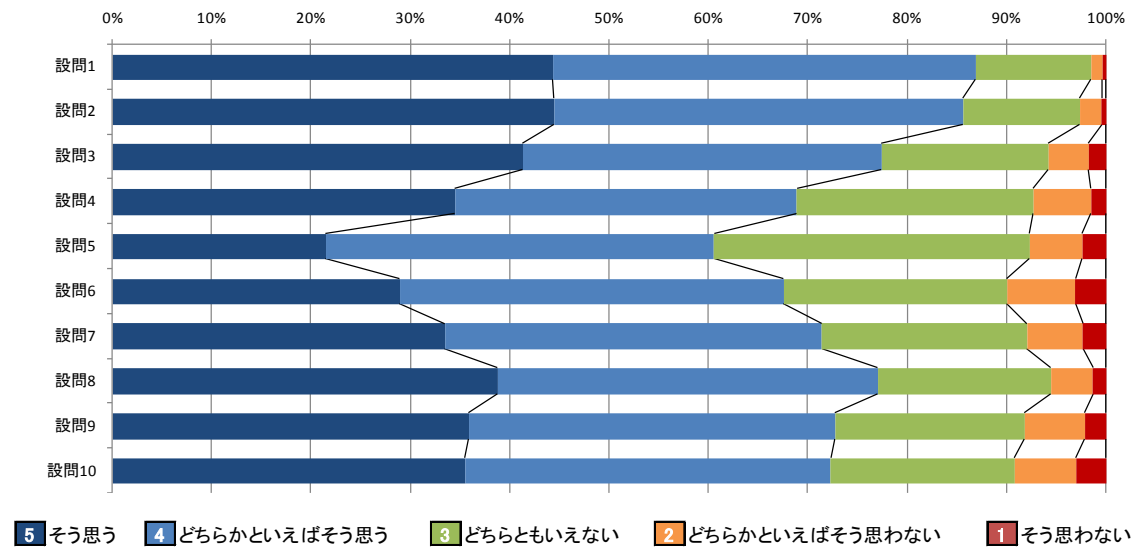


図 4.7.1 薬学部(講義)

4.7.2 演習・実験・実習

(1) 共通項目

設問1: 進度は適切であった。

設問2: 分量は適切であった。

設問3: どこが重要なポイントであるか良くわかった。

設問4: わからないときはいつでも質問できる雰囲気がある。

設問5: 内容を理解できた。

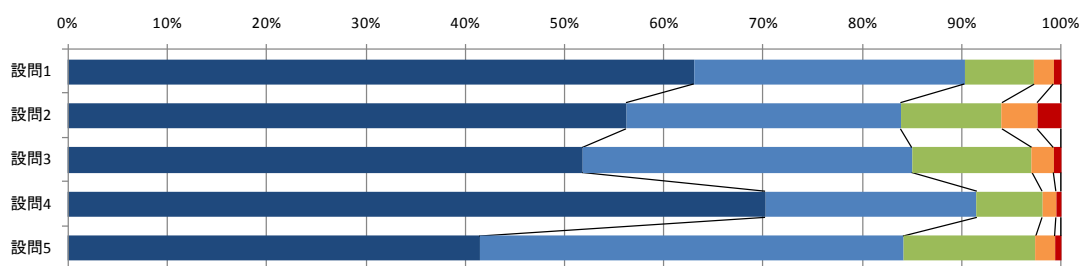
(2) 集計表

表 4.7.2 薬学部(演習・実験・実習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	778 63.0%	336 27.2%	86 7.0%	25 2.0%	9 0.7%	1,234 100.0%
設問2	693 56.2%	341 27.7%	125 10.1%	44 3.6%	30 2.4%	1,233 100.0%
設問3	639 51.8%	409 33.2%	148 12.0%	28 2.3%	9 0.7%	1,233 100.0%
設問4	864 70.2%	262 21.3%	81 6.6%	18 1.5%	6 0.5%	1,231 100.0%
設問5	505 41.5%	518 42.6%	162 13.3%	25 2.1%	7 0.6%	1,217 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.7.2 薬学部(演習・実験・実習)

4.8 工学部

4.8.1 講義

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
 設問8: 授業の進度は適切だった。
 設問9: 授業の分量は適切だった。
 設問10: 授業内容は構造化され体系立てられていた。
 設問11: 毎回授業の目標がはっきり明示されていた。
 設問12: 進んで出席したくなる授業だった。
 設問13: 自分はこの授業に真面目に出席した。
 設問14: 自分はこの授業の予習・復習を行った。
 設問15: 自分で問題意識を持ち、考えようとした。
 設問16: 授業担当者の授業に対する熱意を感じた。

(2) 集計表

表 4.8.1 工学部(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	5,229 29.1%	8,136 45.2%	4,027 22.4%	364 2.0%	229 1.3%	17,985 100.0%
設問2	5,270 29.3%	7,813 43.5%	3,923 21.8%	639 3.6%	332 1.8%	17,977 100.0%
設問3	4,989 27.8%	6,694 37.3%	4,258 23.7%	1,292 7.2%	733 4.1%	17,966 100.0%
設問4	4,438 24.7%	6,010 33.5%	5,221 29.1%	1,592 8.9%	705 3.9%	17,966 100.0%
設問5	3,234 18.0%	6,000 33.4%	6,780 37.8%	1,393 7.8%	553 3.1%	17,960 100.0%
設問6	3,448 19.2%	5,928 33.0%	5,888 32.8%	1,757 9.8%	942 5.2%	17,963 100.0%
設問7	3,892 21.7%	6,248 34.8%	5,351 29.8%	1,582 8.8%	878 4.9%	17,951 100.0%
設問8	4,827 26.9%	6,946 38.7%	4,422 24.6%	1,224 6.8%	541 3.0%	17,960 100.0%
設問9	4,633 25.8%	6,690 37.3%	4,666 26.0%	1,382 7.7%	588 3.3%	17,959 100.0%
設問10	4,465 24.9%	6,634 37.0%	5,362 29.9%	1,039 5.8%	450 2.5%	17,950 100.0%
設問11	4,771 26.6%	6,340 35.3%	5,114 28.5%	1,220 6.8%	504 2.8%	17,949 100.0%
設問12	3,596 20.1%	5,456 30.4%	6,004 33.5%	1,763 9.8%	1,105 6.2%	17,924 100.0%
設問13	8,225 45.9%	5,560 31.0%	3,207 17.9%	673 3.8%	266 1.5%	17,931 100.0%
設問14	2,742 15.3%	4,944 27.6%	6,359 35.5%	2,370 13.2%	1,501 8.4%	17,916 100.0%
設問15	3,490 19.5%	6,085 34.0%	6,196 34.6%	1,445 8.1%	696 3.9%	17,912 100.0%
設問16	6,021 34.2%	6,597 37.4%	3,815 21.7%	687 3.9%	498 2.8%	17,618 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

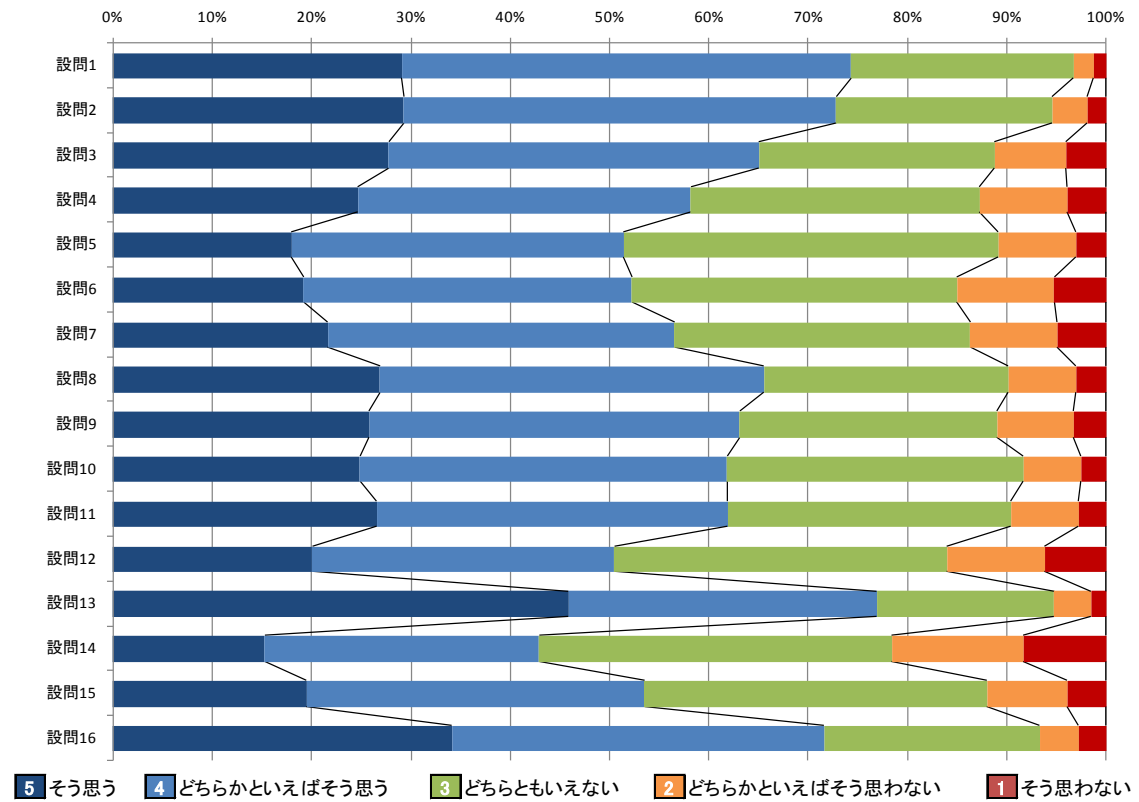


図 4.8.1 工学部(講義)

4.8.2 演習

(1) 共通項目

- 設問1: この演習に積極的に参加した。
 設問2: この演習の予習を十分に行った。
 設問3: この演習の復習を十分に行った。
 設問4: シラバスやテキストは、演習の目標や内容および評価方法を適切に示していた。
 設問5: 演習の内容は自分にとって興味深かった。
 設問6: 演習の範囲（量）は、自分にとって適当であった。
 設問7: 演習と他の授業との関連をよく理解できた。
 設問8: 演習の内容は役立つものであった。
 設問9: 担当者の説明はわかりやすかった。
 設問10: 演習の内容は、周到に準備されていた。
 設問11: テキストなどの資料は、演習に対する理解を深めるのに役立った。

(2) 集計表

表 4.8.2 工学部(演習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,124 51.8%	748 34.5%	255 11.8%	28 1.3%	14 0.6%	2,169 100.0%
設問2	440 20.3%	657 30.3%	716 33.0%	212 9.8%	142 6.6%	2,167 100.0%
設問3	438 20.2%	736 34.0%	707 32.7%	184 8.5%	100 4.6%	2,165 100.0%
設問4	633 29.2%	876 40.4%	567 26.2%	54 2.5%	36 1.7%	2,166 100.0%
設問5	596 27.6%	835 38.7%	575 26.6%	98 4.5%	56 2.6%	2,160 100.0%
設問6	553 25.5%	766 35.3%	582 26.9%	201 9.3%	65 3.0%	2,167 100.0%
設問7	589 27.2%	783 36.1%	597 27.5%	137 6.3%	62 2.9%	2,168 100.0%
設問8	726 33.5%	885 40.9%	450 20.8%	64 3.0%	41 1.9%	2,166 100.0%
設問9	659 30.5%	788 36.4%	512 23.7%	113 5.2%	91 4.2%	2,163 100.0%
設問10	729 33.7%	816 37.7%	484 22.4%	83 3.8%	52 2.4%	2,164 100.0%
設問11	717 33.4%	822 38.3%	459 21.4%	86 4.0%	64 3.0%	2,148 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

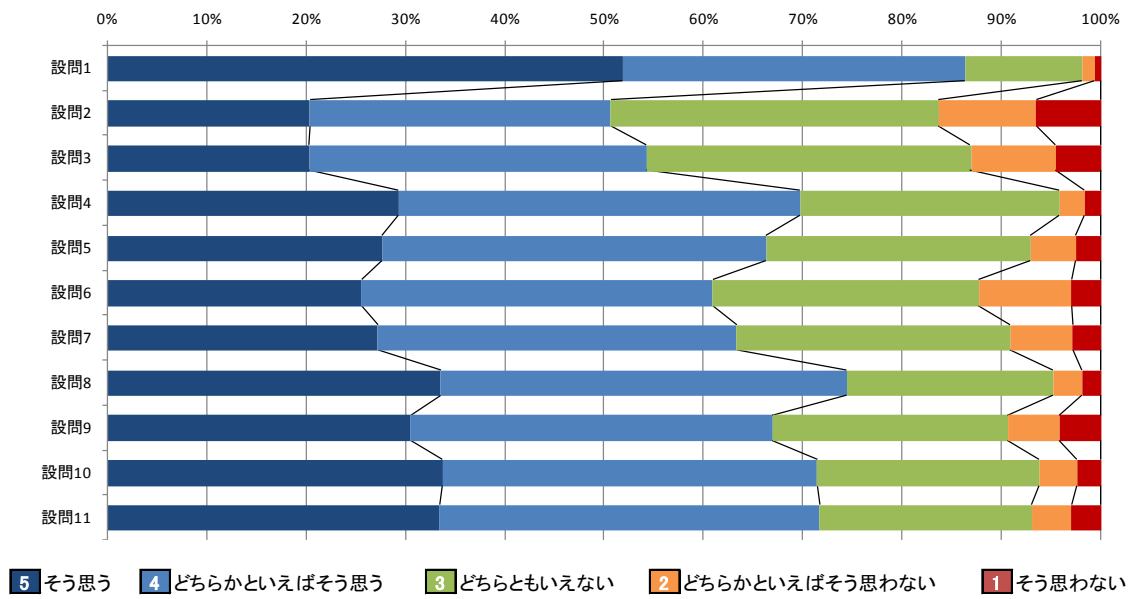


図 4.8.2 工学部(演習)

4.8.3 実験・実習

(1) 共通項目

- 設問1: この実験に積極的に参加した。
 設問2: この実験の予習を十分に行った。
 設問3: この実験の結果について十分に考察を行った。
 設問4: シラバスやテキストは、実験の目標や内容および評価方法を適切に示していた。
 設問5: 実験の内容は自分にとって興味深かった。
 設問6: 実験の範囲（量）は、自分にとって適当であった。
 設問7: 実験と他の授業との関連をよく理解できた。
 設問8: 実験の内容は役立つものであった。（実験方法の修得、器具の使用方法）
 設問9: 担当者の説明はわかりやすかった。
 設問10: 実験の内容は、周到に準備されていた。
 設問11: テキストなどの資料は、実験に対する理解を深めるのに役立った。

(2) 集計表

表 4.8.3 工学部(実験・実習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,956 57.5%	1,101 32.4%	299 8.8%	28 0.8%	16 0.5%	3,400 100.0%
設問2	850 25.0%	1,326 39.0%	900 26.5%	230 6.8%	93 2.7%	3,399 100.0%
設問3	1,133 33.4%	1,476 43.5%	675 19.9%	66 1.9%	41 1.2%	3,391 100.0%
設問4	1,129 33.3%	1,431 42.2%	708 20.9%	82 2.4%	43 1.3%	3,393 100.0%
設問5	1,293 38.1%	1,306 38.5%	650 19.2%	82 2.4%	63 1.9%	3,394 100.0%
設問6	1,069 31.6%	1,289 38.0%	728 21.5%	208 6.1%	94 2.8%	3,388 100.0%
設問7	1,175 34.6%	1,348 39.7%	679 20.0%	138 4.1%	58 1.7%	3,398 100.0%
設問8	1,378 40.6%	1,339 39.4%	567 16.7%	69 2.0%	44 1.3%	3,397 100.0%
設問9	1,246 36.8%	1,268 37.4%	614 18.1%	161 4.8%	99 2.9%	3,388 100.0%
設問10	1,364 40.2%	1,316 38.8%	520 15.3%	112 3.3%	79 2.3%	3,391 100.0%
設問11	1,382 40.9%	1,315 38.9%	526 15.5%	90 2.7%	70 2.1%	3,383 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

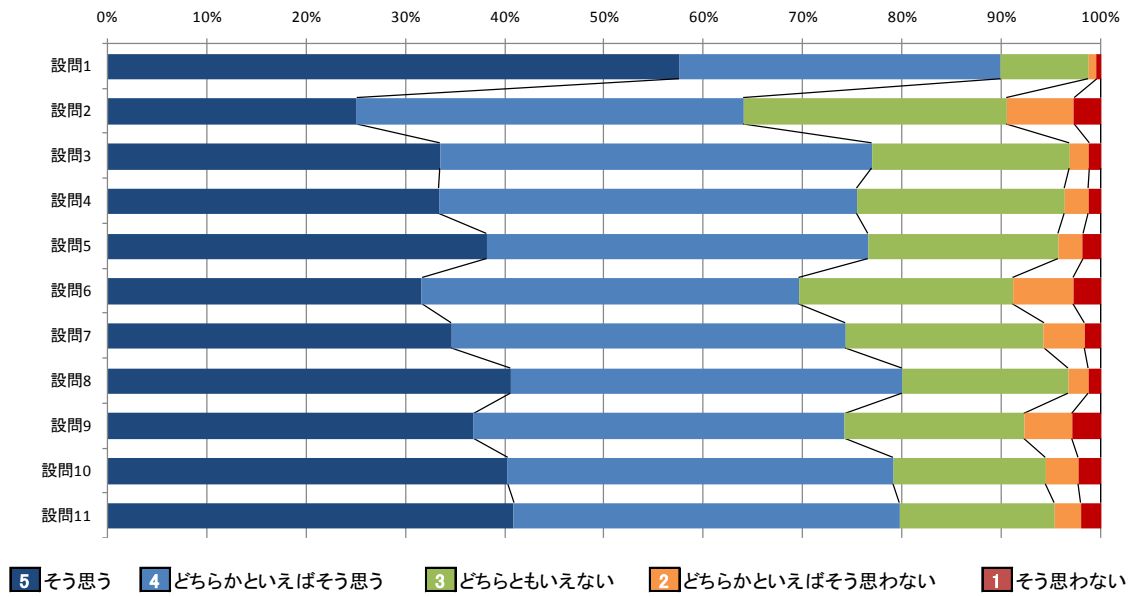


図 4.8.3 工学部(実験・実習)

4.8.4 卒業研究

(1) 共通項目

設問1: 研究目的を理解できた。

設問2: 計画を立てて研究を進めた。

設問3: 研究を主体的に進めることができた。

設問4: 研究活動は自分にとって有意義であった。

設問5: プレゼンテーション能力を身につけることができた。

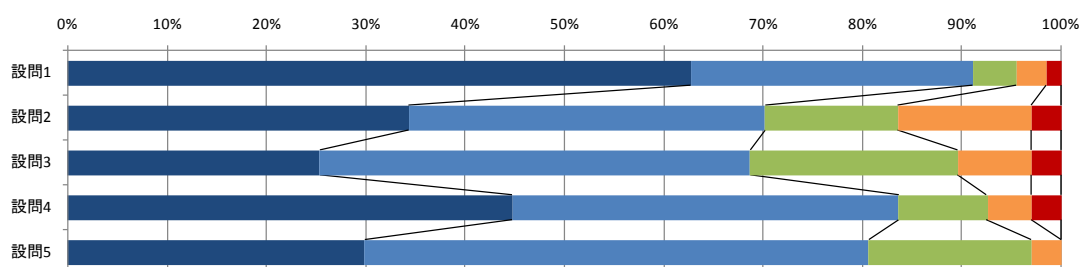
(2) 集計表

表 4.8.4 工学部(卒業研究)

	5	4	3	2	1	n
設問1	42 62.7%	19 28.4%	3 4.5%	2 3.0%	1 1.5%	67 100.0%
設問2	23 34.3%	24 35.8%	9 13.4%	9 13.4%	2 3.0%	67 100.0%
設問3	17 25.4%	29 43.3%	14 20.9%	5 7.5%	2 3.0%	67 100.0%
設問4	30 44.8%	26 38.8%	6 9.0%	3 4.5%	2 3.0%	67 100.0%
設問5	20 29.9%	34 50.7%	11 16.4%	2 3.0%	0 0.0%	67 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.8.4 工学部(卒業研究)

4.9 環境科学部

4.9.1 講義

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
- 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
- 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8: 教材・教具（教科書、黒板、OHP など）の使われ方は効果的だった。
- 設問9: 授業担当者の話し方は聞き取りやすかった。
- 設問10: 抽象的な概念や理論があってもわかりやすかった。
- 設問11: 授業担当者は効果的に学生の参加（発言、作業）を促した。
- 設問12: 授業担当者は学生に適切な助言を与え、相談にのってくれた。
- 設問13: 授業担当者の授業に対する熱意を感じた。
- 設問14: 新しい知識や考え方などを習得でき、さらに勉強したくなった。
- 設問15: 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。
- 設問16: この授業の受講人数は適切であった。
- 設問17: 授業内容の分量は適切であった。
- 設問18: 全体として見て、授業内容のレベルは適切であった。
- 設問19: 全体として見て、授業内容を理解できた。

(2) 集計表

表 4.9.1 環境科学部(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,647 34.4%	2,230 46.6%	767 16.0%	91 1.9%	47 1.0%	4,782 100.0%
設問2	1,610 33.7%	2,164 45.3%	779 16.3%	161 3.4%	65 1.4%	4,779 100.0%
設問3	1,454 30.5%	1,991 41.7%	935 19.6%	264 5.5%	131 2.7%	4,775 100.0%
設問4	1,215 25.5%	1,606 33.6%	1,386 29.0%	419 8.8%	148 3.1%	4,774 100.0%
設問5	787 16.5%	1,708 35.8%	1,717 36.0%	380 8.0%	181 3.8%	4,773 100.0%
設問6	1,022 21.4%	1,682 35.2%	1,361 28.5%	458 9.6%	253 5.3%	4,776 100.0%
設問7	1,122 23.5%	1,837 38.5%	1,179 24.7%	415 8.7%	216 4.5%	4,769 100.0%
設問8	1,423 29.8%	1,745 36.6%	1,071 22.5%	366 7.7%	164 3.4%	4,769 100.0%
設問9	1,563 32.8%	1,718 36.0%	979 20.5%	367 7.7%	142 3.0%	4,769 100.0%
設問10	1,003 21.1%	1,679 35.2%	1,453 30.5%	437 9.2%	192 4.0%	4,764 100.0%
設問11	960 20.1%	1,351 28.3%	1,538 32.2%	637 13.4%	284 6.0%	4,770 100.0%
設問12	845 17.7%	1,361 28.6%	1,864 39.1%	496 10.4%	197 4.1%	4,763 100.0%
設問13	1,463 30.7%	1,898 39.9%	1,092 22.9%	224 4.7%	85 1.8%	4,762 100.0%
設問14	993 20.8%	1,719 36.1%	1,374 28.8%	425 8.9%	256 5.4%	4,767 100.0%
設問15	1,027 21.6%	1,859 39.0%	1,326 27.8%	374 7.9%	176 3.7%	4,762 100.0%
設問16	1,736 36.7%	1,720 36.3%	864 18.3%	284 6.0%	128 2.7%	4,732 100.0%
設問17	1,381 29.2%	1,846 39.0%	1,080 22.8%	298 6.3%	124 2.6%	4,729 100.0%
設問18	1,244 26.3%	1,868 39.5%	1,122 23.7%	344 7.3%	148 3.1%	4,726 100.0%
設問19	972 20.8%	1,875 40.1%	1,183 25.3%	435 9.3%	210 4.5%	4,675 100.0%

5 そう思う
 4 どちらかといえばそう思う
 3 どちらともいえない
 2 どちらかといえばそう思わない
 1 そう思わない

(3) グラフ

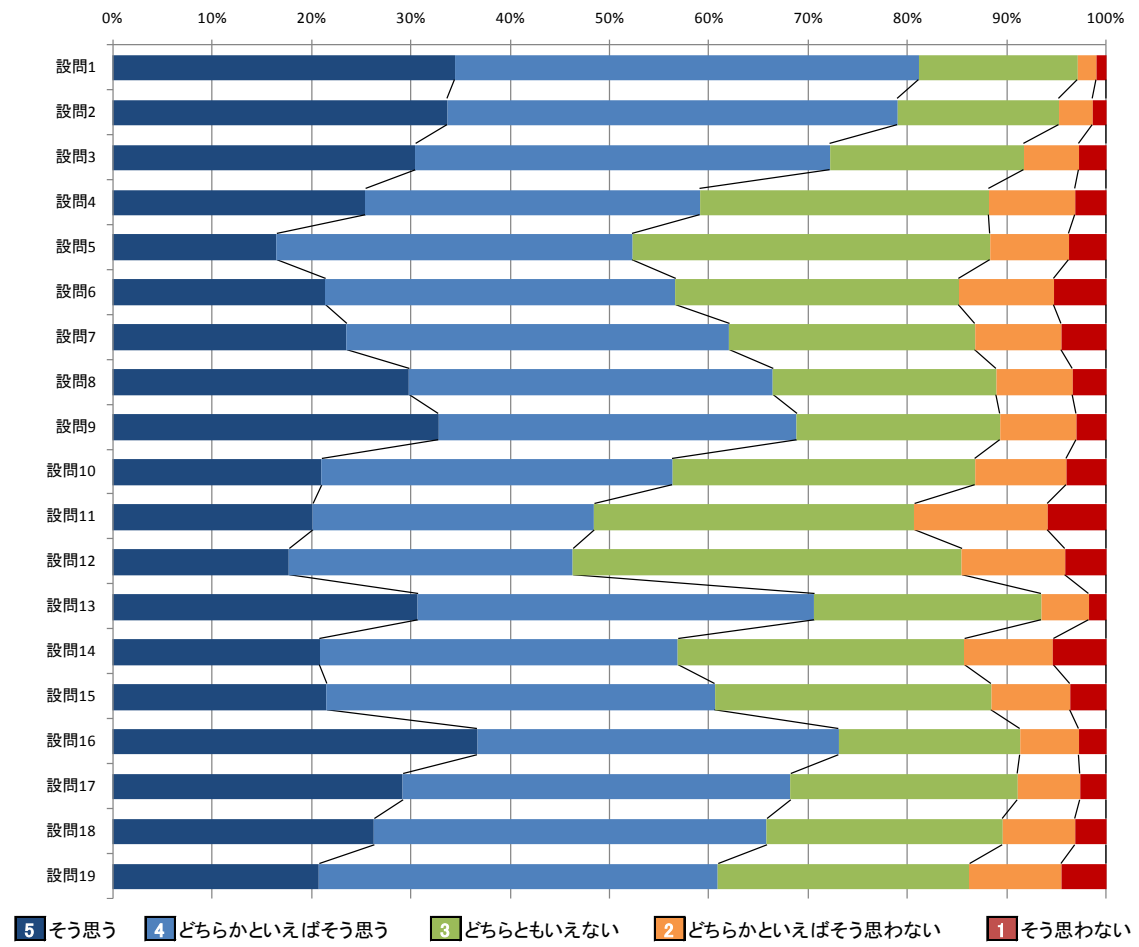


図 4.9.1 環境科学部(講義)

4.9.2 演習・実験・実習（環境政策）

(1) 共通項目

- 設問1: 演習の目的や内容及び評価方法は適切に示されていた。
 設問2: パソコンや資料提示装置等の設備は十分であった。
 設問3: 教員は提出物（レポート）の添削，返却を心掛けていた。
 設問4: 演習の受講生数は多すぎることなく適切であった。
 設問5: 演習室は狭すぎることなく適切であった。
 設問6: 自分は，この演習に意欲的に取り組んだ。
 設問7: 演習担当者は学生に適切な助言を与え，相談に乗ってくれた。
 設問8: 文献の調べ方など，論文作成に向けての基礎的な能力が身に付いた。

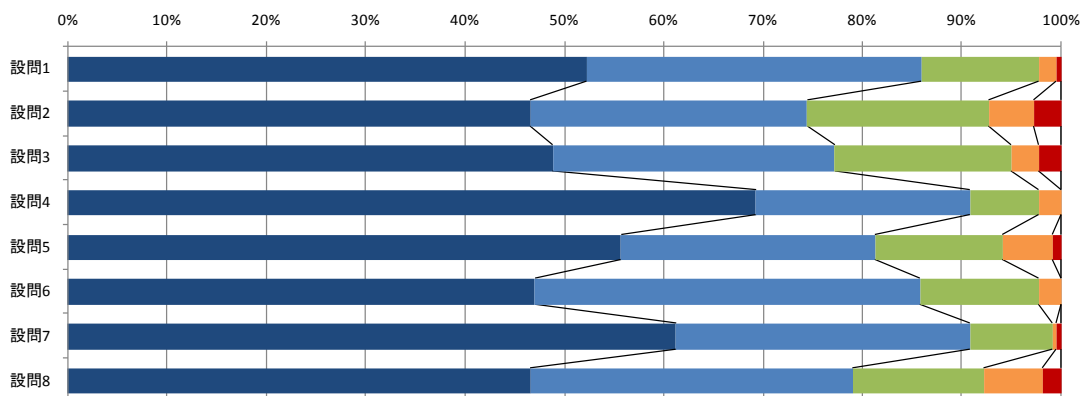
(2) 集計表

表 4.9.2 環境科学部(演習・実験・実習(環境政策))

	5	4	3	2	1	n
設問1	115 52.3%	74 33.6%	26 11.8%	4 1.8%	1 0.5%	220 100.0%
設問2	102 46.6%	61 27.9%	40 18.3%	10 4.6%	6 2.7%	219 100.0%
設問3	107 48.9%	62 28.3%	39 17.8%	6 2.7%	5 2.3%	219 100.0%
設問4	151 69.3%	47 21.6%	15 6.9%	5 2.3%	0 0.0%	218 100.0%
設問5	122 55.7%	56 25.6%	28 12.8%	11 5.0%	2 0.9%	219 100.0%
設問6	103 47.0%	85 38.8%	26 11.9%	5 2.3%	0 0.0%	219 100.0%
設問7	134 61.2%	65 29.7%	18 8.2%	1 0.5%	1 0.5%	219 100.0%
設問8	102 46.6%	71 32.4%	29 13.2%	13 5.9%	4 1.8%	219 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.9.2 環境科学部(演習・実験・実習(環境政策))

4.9.3 演習・実験・実習（環境保全設計）

(1) 共通項目

- 設問1: 実験，演習の目的や内容及び評価方法は適切に示されていた。
 設問2: 実験，演習の受講生数は多すぎることなく適切であった。
 設問3: 実験，演習室の広さは狭すぎることなく適切であった。
 設問4: 実験，演習の装置設備等は十分であった。
 設問5: 実験時の安全性に不安はなかった。
 設問6: 自分は，この実験，演習に意欲的に取り組んだ。
 設問7: 実験，演習担当者は学生に適切な助言を与えてくれた。
 設問8: 教員は提出物（レポート）の添削，返却を心掛けていた。
 設問9: 演習担当者は学生に適切な助言を与え，相談に乗ってくれた。

(2) 集計表

表 4.9.3 環境科学部(演習・実験・実習(環境保全設計))

	5	4	3	2	1	n
設問1	206 39.8%	242 46.8%	57 11.0%	9 1.7%	3 0.6%	517 100.0%
設問2	288 55.7%	161 31.1%	54 10.4%	11 2.1%	3 0.6%	517 100.0%
設問3	220 42.6%	187 36.2%	68 13.2%	32 6.2%	10 1.9%	517 100.0%
設問4	210 40.7%	225 43.6%	61 11.8%	15 2.9%	5 1.0%	516 100.0%
設問5	297 57.4%	152 29.4%	50 9.7%	13 2.5%	5 1.0%	517 100.0%
設問6	221 42.7%	222 42.9%	52 10.1%	16 3.1%	6 1.2%	517 100.0%
設問7	229 44.5%	225 43.7%	48 9.3%	8 1.6%	5 1.0%	515 100.0%
設問8	133 25.8%	162 31.4%	171 33.1%	36 7.0%	14 2.7%	516 100.0%
設問9	193 37.5%	208 40.5%	95 18.5%	9 1.8%	9 1.8%	514 100.0%

5 □ そう思う 4 □ どちらかといえばそう思う 3 □ どちらともいえない 2 □ どちらかといえばそう思わない 1 □ そう思わない

(3) グラフ

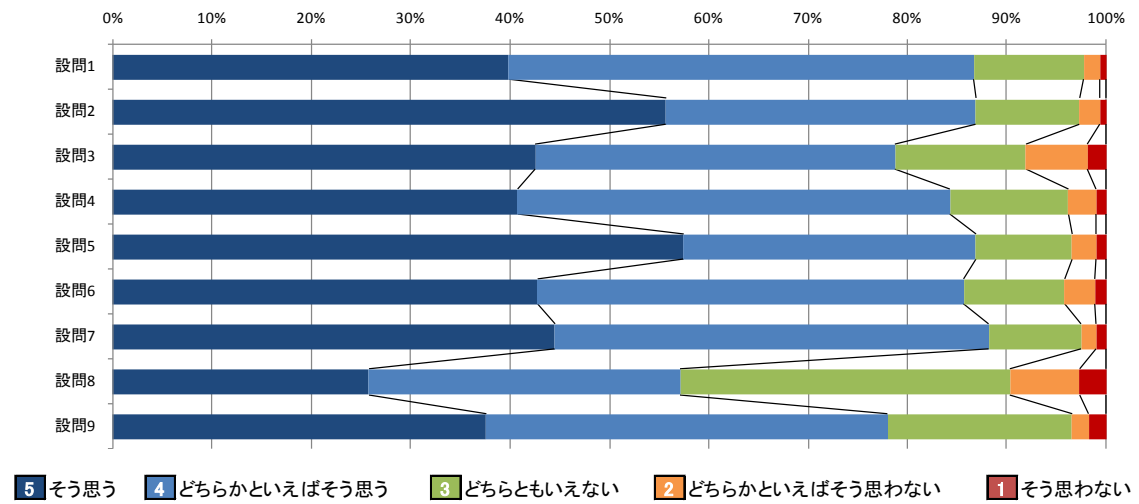


図 4.9.3 環境科学部(演習・実験・実習(環境保全設計))

4.10 水産学部

4.10.1 概論・基礎

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
- 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
- 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8: 授業の学習目標が明確に示されていた。
- 設問9: 授業内容は体系立てられていた。
- 設問10: 広い視点から解説した授業内容であった。
- 設問11: 自然や社会との関わりが理解できた。
- 設問12: 問題点や課題の所在がよく分かった。
- 設問13: 自然科学などの学問領域のなかでの位置づけが理解できた。
- 設問14: 板書や資料は見やすかった。
- 設問15: 話を明確に聞き取ることができ、その内容を理解できた。
- 設問16: 分からないときにはいつでも質問できる雰囲気がある。
- 設問17: この授業分野を独自に学習できる基本的素養を得た。
- 設問18: 授業の分量は適切だった。
- 設問19: 自分で問題意識を持ち考えようとした。
- 設問20: 進んで出席したくなる授業であった。
- 設問21: この授業を理解するために図書館を利用した。
- 設問22: 教科書・参考書を自習に役立てた。

(2) 集計表

表 4.10.1 水産学部(概論・基礎)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,110 37.3%	1,327 44.6%	485 16.3%	36 1.2%	19 0.6%	2,977 100.0%
設問2	1,105 37.1%	1,332 44.7%	455 15.3%	66 2.2%	22 0.7%	2,980 100.0%
設問3	1,133 38.1%	1,116 37.5%	515 17.3%	144 4.8%	68 2.3%	2,976 100.0%
設問4	854 28.7%	1,004 33.8%	810 27.2%	223 7.5%	82 2.8%	2,973 100.0%
設問5	606 20.4%	1,024 34.4%	1,052 35.4%	217 7.3%	75 2.5%	2,974 100.0%
設問6	826 27.8%	1,003 33.7%	783 26.3%	242 8.1%	119 4.0%	2,973 100.0%
設問7	894 30.0%	1,043 35.0%	711 23.9%	227 7.6%	102 3.4%	2,977 100.0%
設問8	914 30.8%	1,229 41.4%	666 22.4%	127 4.3%	35 1.2%	2,971 100.0%
設問9	1,036 34.8%	1,220 41.0%	596 20.0%	100 3.4%	22 0.7%	2,974 100.0%
設問10	1,045 35.1%	1,094 36.7%	668 22.4%	135 4.5%	35 1.2%	2,977 100.0%
設問11	850 28.6%	1,042 35.0%	826 27.8%	195 6.6%	62 2.1%	2,975 100.0%
設問12	787 26.5%	1,059 35.7%	831 28.0%	225 7.6%	66 2.2%	2,968 100.0%
設問13	798 26.9%	1,078 36.3%	831 28.0%	201 6.8%	63 2.1%	2,971 100.0%
設問14	1,027 34.6%	936 31.5%	635 21.4%	256 8.6%	116 3.9%	2,970 100.0%
設問15	814 27.4%	1,028 34.6%	737 24.8%	289 9.7%	105 3.5%	2,973 100.0%
設問16	695 23.5%	943 31.9%	882 29.8%	282 9.5%	156 5.3%	2,958 100.0%
設問17	619 20.9%	1,038 35.1%	934 31.6%	266 9.0%	98 3.3%	2,955 100.0%
設問18	873 29.6%	1,107 37.5%	698 23.6%	191 6.5%	85 2.9%	2,954 100.0%
設問19	641 21.7%	970 32.8%	953 32.3%	294 10.0%	96 3.2%	2,954 100.0%
設問20	804 27.3%	939 31.9%	772 26.2%	260 8.8%	173 5.9%	2,948 100.0%
設問21	596 20.2%	546 18.5%	727 24.7%	317 10.8%	762 25.8%	2,948 100.0%
設問22	552 19.3%	510 17.8%	782 27.4%	329 11.5%	685 24.0%	2,858 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

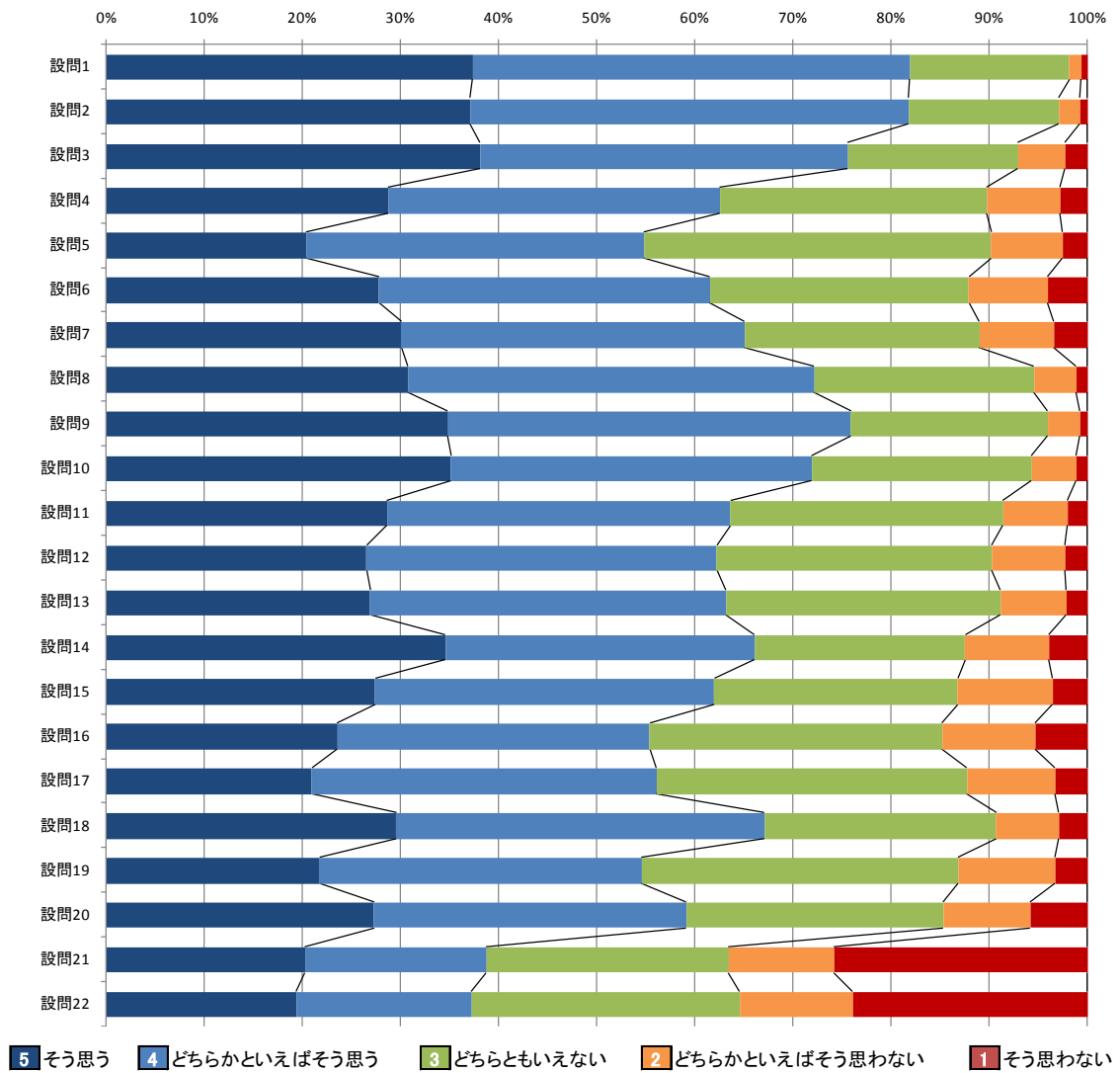


図 4.10.1 水産学部(概論・基礎)

4.10.2 コース

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
- 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
- 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8: 授業の学習目標が明確に示されていた。
- 設問9: 授業内容は体系立てられていた。
- 設問10: 自然や社会との関わりが理解できた。
- 設問11: 問題点や課題の所在がよく分かった。
- 設問12: 板書や資料は見やすかった。
- 設問13: 話を明確に聞き取ることができ、その内容を理解できた。
- 設問14: 分からないときにはいつでも質問できる雰囲気がある。
- 設問15: 授業の分量は適切だった。
- 設問16: 自分で問題意識を持ち考えようとした。
- 設問17: 進んで出席したくなる授業であった。
- 設問18: この授業を理解するために図書館を利用した。
- 設問19: 教科書・参考書を自習に役立てた。
- 設問20: 関連の情報を的確に受け入れる能力を習得した。
- 設問21: 授業から得た知識や技術を論理的に記述でき、第3者に説明できる。

(2) 集計表

表 4.10.2 水産学部(コース)

	5	4	3	2	1	n
設問1	556 33.5%	727 43.7%	341 20.5%	25 1.5%	13 0.8%	1,662 100.0%
設問2	566 34.1%	722 43.4%	311 18.7%	49 2.9%	14 0.8%	1,662 100.0%
設問3	533 32.1%	676 40.7%	317 19.1%	93 5.6%	41 2.5%	1,660 100.0%
設問4	461 27.8%	547 33.0%	466 28.1%	138 8.3%	47 2.8%	1,659 100.0%
設問5	271 16.3%	531 32.0%	633 38.1%	156 9.4%	69 4.2%	1,660 100.0%
設問6	369 22.2%	581 35.0%	457 27.5%	165 9.9%	88 5.3%	1,660 100.0%
設問7	418 25.2%	618 37.3%	412 24.8%	147 8.9%	64 3.9%	1,659 100.0%
設問8	490 29.5%	669 40.3%	406 24.5%	74 4.5%	21 1.3%	1,660 100.0%
設問9	580 35.0%	650 39.2%	335 20.2%	74 4.5%	20 1.2%	1,659 100.0%
設問10	469 28.2%	639 38.4%	413 24.8%	109 6.6%	32 1.9%	1,662 100.0%
設問11	422 25.5%	616 37.2%	436 26.3%	137 8.3%	47 2.8%	1,658 100.0%
設問12	456 27.4%	536 32.3%	364 21.9%	199 12.0%	107 6.4%	1,662 100.0%
設問13	374 22.6%	607 36.7%	414 25.0%	177 10.7%	83 5.0%	1,655 100.0%
設問14	380 22.9%	503 30.3%	502 30.3%	206 12.4%	67 4.0%	1,658 100.0%
設問15	381 23.0%	589 35.6%	460 27.8%	153 9.2%	73 4.4%	1,656 100.0%
設問16	294 17.7%	626 37.8%	527 31.8%	153 9.2%	57 3.4%	1,657 100.0%
設問17	349 21.1%	555 33.5%	478 28.8%	183 11.0%	92 5.6%	1,657 100.0%
設問18	353 21.3%	273 16.5%	346 20.9%	191 11.5%	491 29.7%	1,654 100.0%
設問19	346 21.0%	306 18.5%	385 23.3%	174 10.5%	440 26.7%	1,651 100.0%
設問20	215 13.0%	489 29.5%	663 40.0%	179 10.8%	110 6.6%	1,656 100.0%
設問21	177 10.8%	370 22.6%	608 37.2%	305 18.7%	174 10.6%	1,634 100.0%

5 そう思う
 4 どちらかといえばそう思う
 3 どちらともいえない
 2 どちらかといえばそう思わない
 1 そう思わない

(3) グラフ

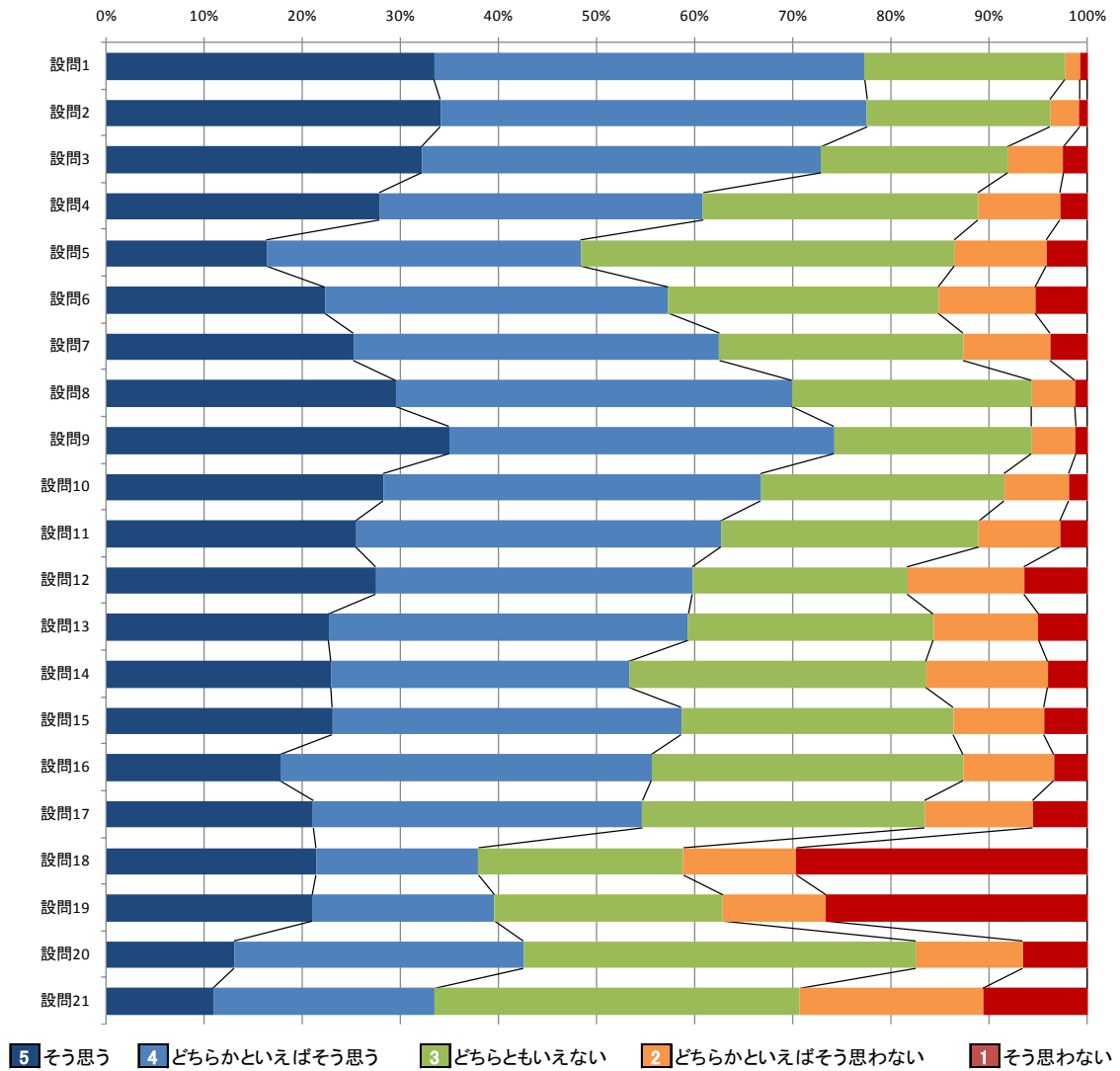


図 4.10.2 水産学部(コース)

4.10.3 実験・実習

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
- 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
- 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8: 授業の学習目標が明確に示されていた。
- 設問9: 授業内容は体系立てられていた。
- 設問10: 分からないときにはいつでも質問できる雰囲気がある。
- 設問11: 授業の分量は適切だった。
- 設問12: 自分で問題意識を持ち考えようとした。
- 設問13: 進んで出席したくなる授業であった。
- 設問14: この授業を理解するために図書館を利用した。
- 設問15: 教科書・参考書を自習に役立てた。
- 設問16: 課題に一生懸命取り組んだ。
- 設問17: 関連の情報を的確に受け入れる能力を習得した。
- 設問18: 習得した専門知識や技術を応用できる。
- 設問19: 方法論が理解できた。

(2) 集計表

表 4.10.3 水産学部(実験・実習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	711 44.2%	667 41.5%	208 12.9%	13 0.8%	9 0.6%	1,608 100.0%
設問2	844 52.5%	537 33.4%	176 11.0%	38 2.4%	12 0.7%	1,607 100.0%
設問3	856 53.2%	525 32.6%	157 9.8%	46 2.9%	24 1.5%	1,608 100.0%
設問4	914 57.0%	481 30.0%	156 9.7%	41 2.6%	12 0.7%	1,604 100.0%
設問5	459 28.5%	729 45.3%	352 21.9%	46 2.9%	23 1.4%	1,609 100.0%
設問6	582 36.2%	602 37.5%	313 19.5%	62 3.9%	48 3.0%	1,607 100.0%
設問7	692 43.0%	560 34.8%	252 15.7%	69 4.3%	35 2.2%	1,608 100.0%
設問8	729 45.4%	597 37.1%	231 14.4%	38 2.4%	12 0.7%	1,607 100.0%
設問9	772 48.1%	558 34.7%	215 13.4%	44 2.7%	17 1.1%	1,606 100.0%
設問10	896 55.7%	487 30.3%	168 10.4%	39 2.4%	18 1.1%	1,608 100.0%
設問11	672 41.9%	547 34.1%	255 15.9%	92 5.7%	39 2.4%	1,605 100.0%
設問12	472 29.4%	674 41.9%	341 21.2%	80 5.0%	41 2.5%	1,608 100.0%
設問13	624 38.9%	549 34.2%	291 18.1%	75 4.7%	67 4.2%	1,606 100.0%
設問14	230 14.3%	216 13.4%	335 20.8%	174 10.8%	653 40.6%	1,608 100.0%
設問15	230 14.3%	224 13.9%	371 23.1%	167 10.4%	615 38.3%	1,607 100.0%
設問16	911 57.1%	513 32.1%	143 9.0%	21 1.3%	8 0.5%	1,596 100.0%
設問17	428 26.8%	708 44.4%	379 23.7%	54 3.4%	27 1.7%	1,596 100.0%
設問18	311 19.5%	525 33.0%	562 35.3%	122 7.7%	72 4.5%	1,592 100.0%
設問19	409 26.2%	585 37.4%	444 28.4%	78 5.0%	47 3.0%	1,563 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

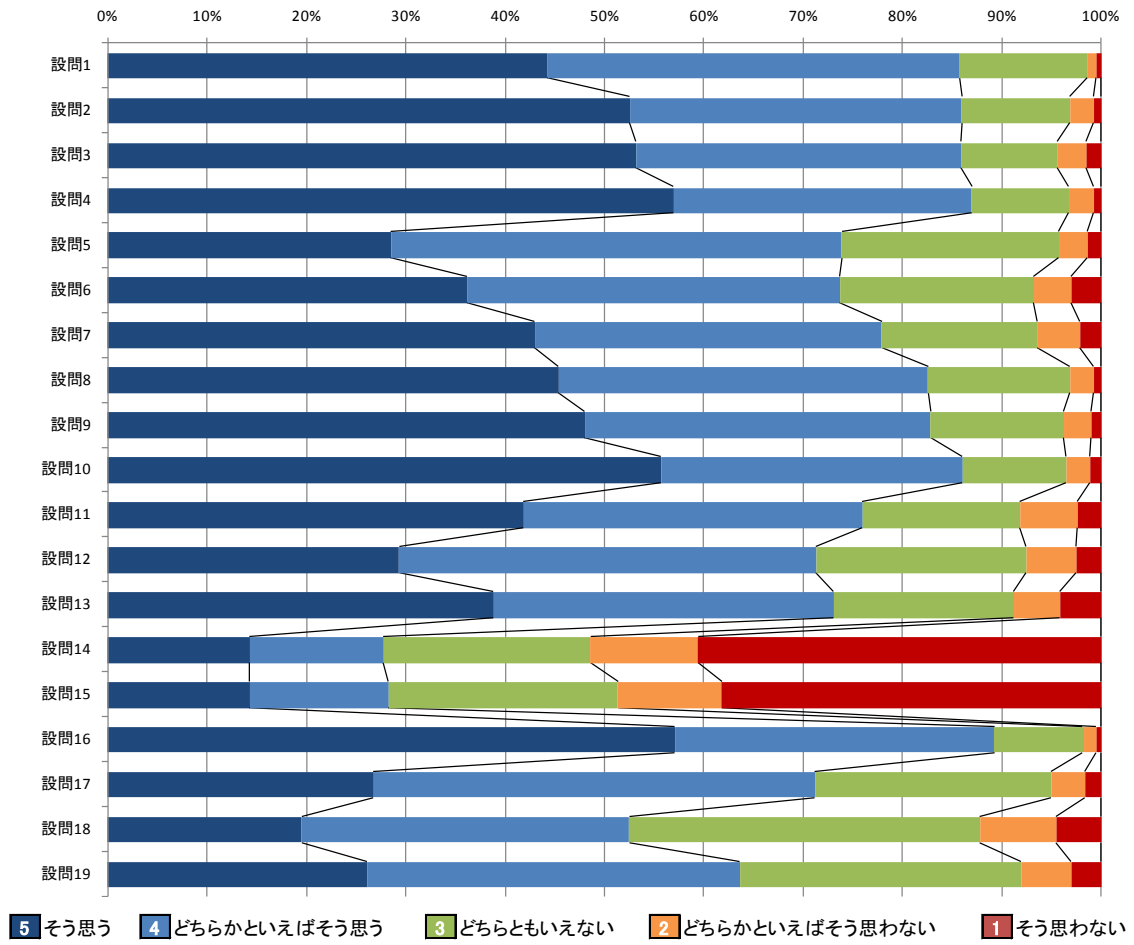


図 4.10.3 水産学部(実験・実習)

4.10.4 その他

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

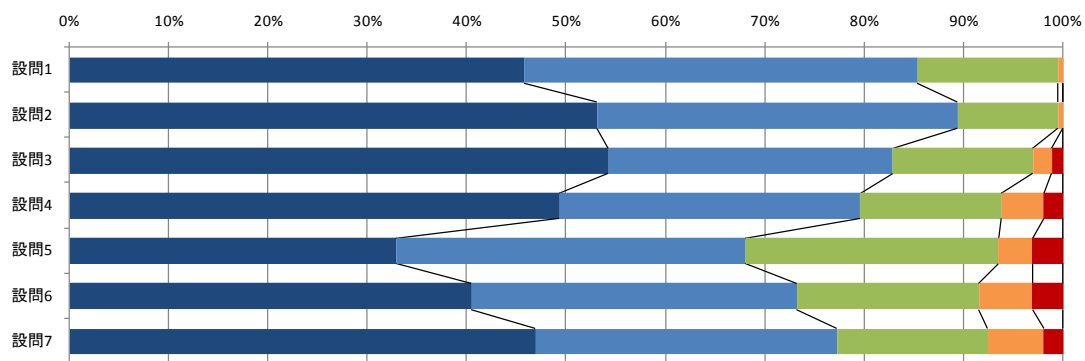
(2) 集計表

表 4.10.4 水産学部(その他)

	5	4	3	2	1	n
設問1	162 45.8%	140 39.5%	50 14.1%	2 0.6%	0 0.0%	354 100.0%
設問2	189 53.1%	129 36.2%	36 10.1%	2 0.6%	0 0.0%	356 100.0%
設問3	193 54.2%	102 28.7%	50 14.0%	7 2.0%	4 1.1%	356 100.0%
設問4	176 49.3%	108 30.3%	51 14.3%	15 4.2%	7 2.0%	357 100.0%
設問5	116 32.9%	124 35.1%	90 25.5%	12 3.4%	11 3.1%	353 100.0%
設問6	143 40.4%	116 32.8%	65 18.4%	19 5.4%	11 3.1%	354 100.0%
設問7	167 46.9%	108 30.3%	54 15.2%	20 5.6%	7 2.0%	356 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.10.4 水産学部(その他)

4.10.5 卒業研究

(1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

(2) 集計表

表 4.10.5 水産学部(卒業研究)

	5	4	3	2	1	n
設問1	52 61.2%	33 38.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	85 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

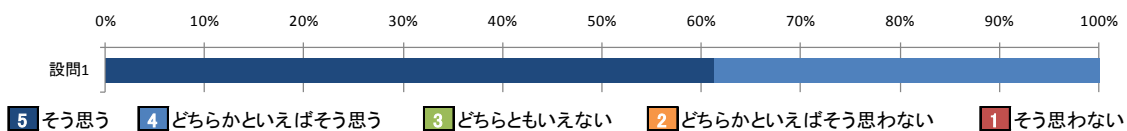


図 4.10.5 水産学部(卒業研究)

4.11 医学部保健学科

4.11.1 講義

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

(2) 集計表

表 4.11.1 医学部保健学科(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	3,303 50.8%	2,452 37.7%	619 9.5%	82 1.3%	42 0.6%	6,498 100.0%
設問2	3,175 48.9%	2,497 38.4%	634 9.8%	142 2.2%	50 0.8%	6,498 100.0%
設問3	2,980 45.9%	2,302 35.5%	881 13.6%	231 3.6%	96 1.5%	6,490 100.0%
設問4	2,830 43.6%	2,245 34.6%	1,072 16.5%	251 3.9%	99 1.5%	6,497 100.0%
設問5	1,915 29.5%	2,818 43.4%	1,394 21.5%	267 4.1%	96 1.5%	6,490 100.0%
設問6	2,497 38.5%	2,514 38.7%	1,056 16.3%	283 4.4%	142 2.2%	6,492 100.0%
設問7	2,624 40.5%	2,459 38.0%	1,002 15.5%	259 4.0%	131 2.0%	6,475 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

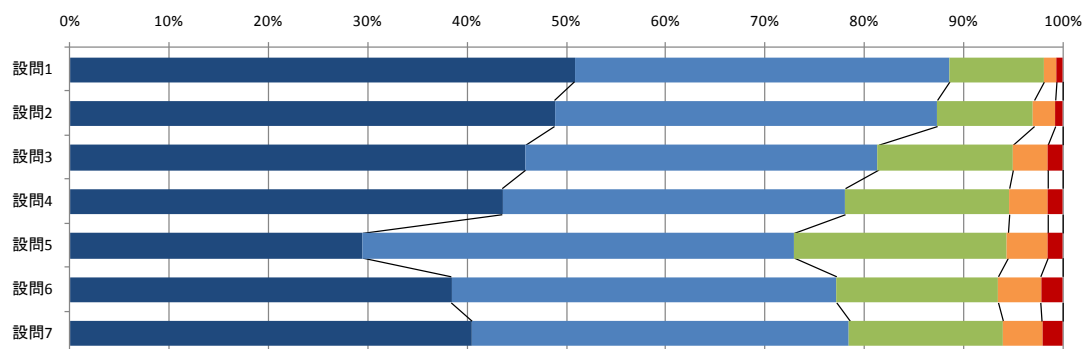


図 4.11.1 医学部保健学科(講義)

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

4.11.2 演習・実験・実習

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問3: 担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）の指導は適切であった。

設問4: レポート・記録・発表資料などの指導、助言は適切であった。

設問5: 発表をする機会があり、有意義であった。

設問6: 担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）とディスカッションをする機会があった。

設問7: 自分は、シラバスに記載された目標を達成することができた。

設問8: 専門分野における学習意欲が喚起された。

設問9: 自分は各課題に対し、意欲的に取り組んだ。

設問10: 総合的にみて、自分にとって満足できるものであった。

(2) 集計表

表 4.11.2 医学部保健学科(演習・実験・実習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	501 55.1%	337 37.1%	66 7.3%	4 0.4%	1 0.1%	909 100.0%
設問2	595 65.5%	230 25.3%	62 6.8%	17 1.9%	4 0.4%	908 100.0%
設問3	557 61.4%	256 28.2%	75 8.3%	15 1.7%	4 0.4%	907 100.0%
設問4	515 56.7%	277 30.5%	92 10.1%	22 2.4%	2 0.2%	908 100.0%
設問5	522 57.5%	288 31.7%	88 9.7%	6 0.7%	4 0.4%	908 100.0%
設問6	565 62.2%	250 27.5%	75 8.3%	13 1.4%	5 0.6%	908 100.0%
設問7	362 39.9%	420 46.3%	110 12.1%	11 1.2%	4 0.4%	907 100.0%
設問8	545 60.1%	290 32.0%	62 6.8%	7 0.8%	3 0.3%	907 100.0%
設問9	484 53.5%	362 40.0%	55 6.1%	3 0.3%	1 0.1%	905 100.0%
設問10	515 57.5%	311 34.7%	60 6.7%	6 0.7%	4 0.4%	896 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

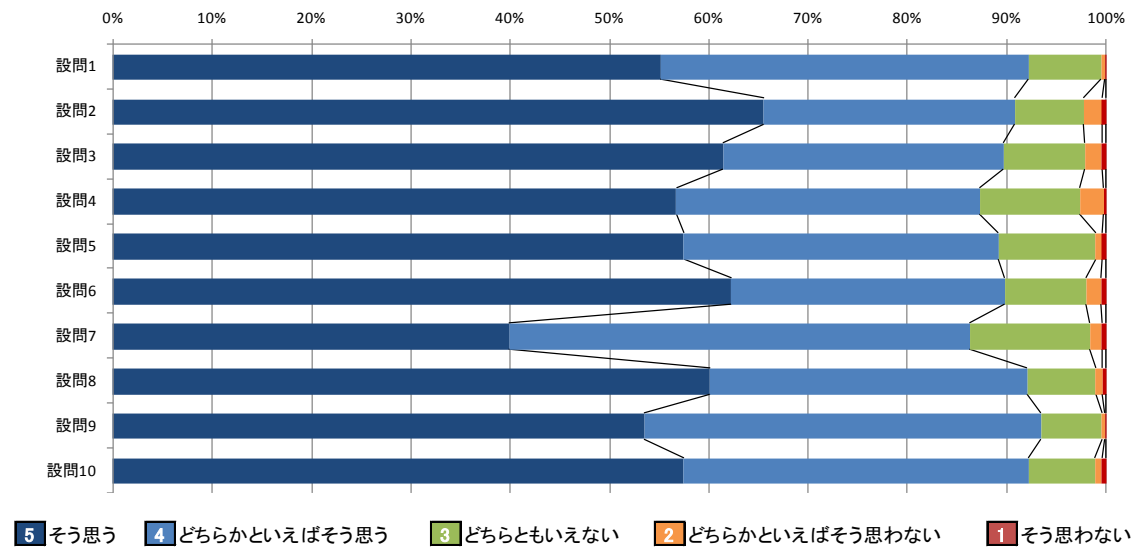


図 4.11.2 医学部保健学科(演習・実験・実習)

4.12 教育学研究科

4.12.1 大学院

(1) 共通項目

- 設問1: 講義内容はおおむねシラバスに則したものであった。
 設問2: 毎回の講義(特講・演習)の学習課題がわかりやすかった。
 設問3: 重要なポイントがどこか、わかりやすかった。
 設問4: 問題を自分で考えてみようという意欲が刺激された。
 設問5: 講義での必要な場面でディスカッションが行われた。
 設問6: 教材・教具(OHP, VTR, スライド等)は講義の理解に役立った。
 設問7: 実践的な事柄についてもふれられ、参考になった。
 設問8: 参考文献等も必要に応じて紹介された。
 設問9: 受講生一人ひとりの理解度への配慮がなされていた。
 設問10: 評価方法は講義のねらいをふまえたものであった。

(2) 集計表

表 4.12.1 教育学研究科(大学院)

	5	4	3	2	1	n
設問1	132 75.4%	31 17.7%	10 5.7%	1 0.6%	1 0.6%	175 100.0%
設問2	124 70.1%	34 19.2%	11 6.2%	8 4.5%	0 0.0%	177 100.0%
設問3	119 67.6%	32 18.2%	10 5.7%	11 6.3%	4 2.3%	176 100.0%
設問4	122 68.9%	30 16.9%	16 9.0%	5 2.8%	4 2.3%	177 100.0%
設問5	124 70.1%	33 18.6%	8 4.5%	7 4.0%	5 2.8%	177 100.0%
設問6	105 59.3%	42 23.7%	18 10.2%	9 5.1%	3 1.7%	177 100.0%
設問7	124 70.1%	34 19.2%	13 7.3%	5 2.8%	1 0.6%	177 100.0%
設問8	108 61.4%	30 17.0%	22 12.5%	11 6.3%	5 2.8%	176 100.0%
設問9	122 69.3%	27 15.3%	17 9.7%	8 4.5%	2 1.1%	176 100.0%
設問10	121 70.3%	32 18.6%	13 7.6%	5 2.9%	1 0.6%	172 100.0%

5 そう思う
 4 どちらかといえばそう思う
 3 どちらともいえない
 2 どちらかといえばそう思わない
 1 そう思わない

(3) グラフ

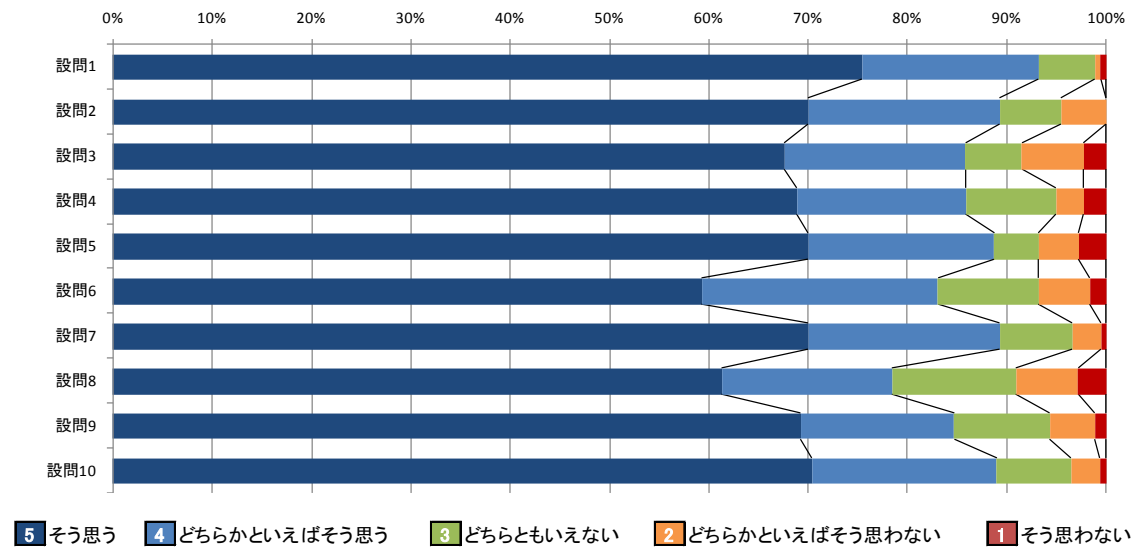


図 4.12.1 教育学研究科(大学院)

4.13 経済学研究科

4.13.1 大学院

(1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

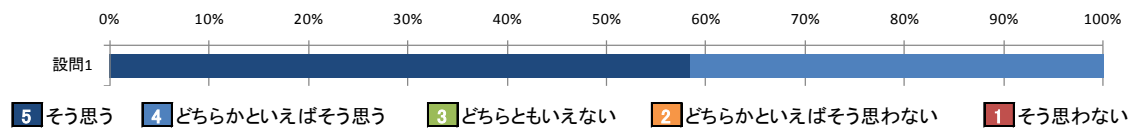
(2) 集計表

表 4.13.1 経済学研究科(大学院)

	5	4	3	2	1	n
設問1	7 58.3%	5 41.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.13.1 経済学研究科(大学院)

4.14 生産科学研究科

4.14.1 大学院（工学）

(1) 共通項目

- 設問1: 授業を理解できた。
- 設問2: シラバスは、授業の目標や内容及び評価方法を適切に示していた。
- 設問3: 教材・教具（教科書、黒板、OHPなど）の使われ方は効果的だった。
- 設問4: 授業担当者の話し方は聞き取りやすかった。
- 設問5: 抽象的な概念や理論がわかりやすく説明された。
- 設問6: 授業担当者は効果的に学生の参加（発言、作業など）を促した。
- 設問7: 授業担当者は学生に適切な助言を与え、相談にのってくれた。
- 設問8: 授業担当者の授業に対する熱意を感じた。
- 設問9: 新しい知識や考え方などを習得でき、さらに勉強したくなった。
- 設問10: 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。
- 設問11: 授業内容に対して、学問的関心をもった。

(2) 集計表

表 4.14.1 生産科学研究科(大学院(工学))

	5	4	3	2	1	n
設問1	376 24.5%	677 44.2%	310 20.2%	115 7.5%	54 3.5%	1,532 100.0%
設問2	458 29.9%	648 42.3%	347 22.7%	52 3.4%	27 1.8%	1,532 100.0%
設問3	484 31.6%	551 36.0%	358 23.4%	89 5.8%	49 3.2%	1,531 100.0%
設問4	532 34.7%	525 34.2%	315 20.5%	111 7.2%	50 3.3%	1,533 100.0%
設問5	470 30.7%	551 36.0%	352 23.0%	117 7.6%	40 2.6%	1,530 100.0%
設問6	522 34.1%	482 31.4%	366 23.9%	119 7.8%	44 2.9%	1,533 100.0%
設問7	415 27.1%	508 33.2%	463 30.2%	108 7.0%	38 2.5%	1,532 100.0%
設問8	517 33.8%	581 38.0%	330 21.6%	76 5.0%	26 1.7%	1,530 100.0%
設問9	416 27.2%	524 34.3%	418 27.3%	112 7.3%	59 3.9%	1,529 100.0%
設問10	462 30.3%	560 36.7%	383 25.1%	83 5.4%	39 2.6%	1,527 100.0%
設問11	449 29.6%	572 37.7%	347 22.9%	92 6.1%	56 3.7%	1,516 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

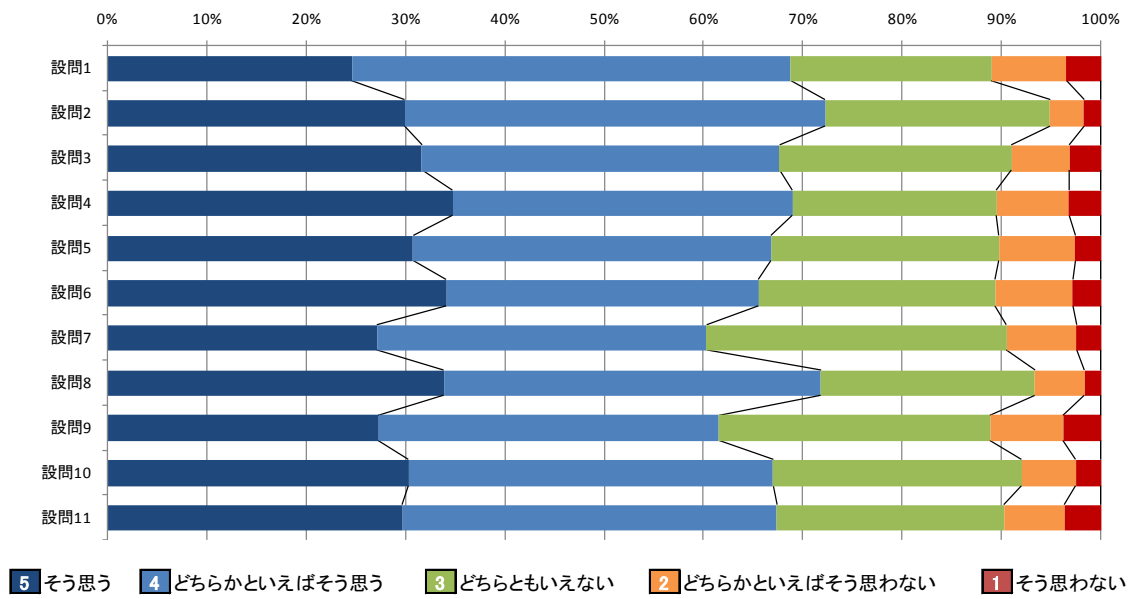


図 4.14.1 生産科学研究科(大学院(工学))

4.14.2 大学院（水産）

(1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

(2) 集計表

表 4.14.2 生産科学研究科(大学院(水産))

	5	4	3	2	1	n
設問1	70 37.8%	87 47.0%	16 8.6%	7 3.8%	5 2.7%	185 100.0%

5 そう思う
 4 どちらかといえばそう思う
 3 どちらともいえない
 2 どちらかといえばそう思わない
 1 そう思わない

(3) グラフ

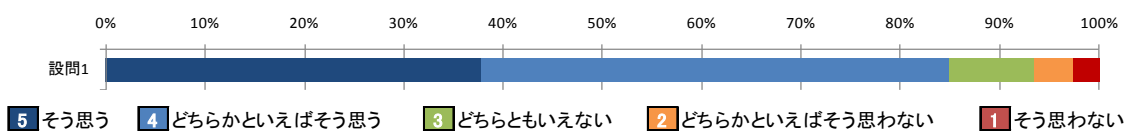


図 4.14.2 生産科学研究科(大学院(水産))

4.14.3 大学院（環境）

(1) 共通項目

- 設問1: 授業を理解できた。
 設問2: シラバスは、授業の目標や内容及び評価方法を適切に示していた。
 設問3: 教材・教具（教科書、黒板、OHPなど）の使われ方は効果的だった。
 設問4: 授業担当者の話し方は聞き取りやすかった。
 設問5: 抽象的な概念や理論がわかりやすく説明された。
 設問6: 授業担当者は効果的に学生の参加（発言、作業など）を促した。
 設問7: 授業担当者は学生に適切な助言を与え、相談にのってくれた。
 設問8: 授業担当者の授業に対する熱意を感じた。
 設問9: 新しい知識や考え方などを習得でき、さらに勉強したくなった。
 設問10: 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。
 設問11: 授業内容に対して、学問的関心をもった。

(2) 集計表

表 4.14.3 生産科学研究科(大学院(環境))

	5	4	3	2	1	n
設問1	105 29.4%	153 42.9%	65 18.2%	24 6.7%	10 2.8%	357 100.0%
設問2	116 32.3%	111 30.9%	101 28.1%	20 5.6%	11 3.1%	359 100.0%
設問3	135 37.6%	119 33.1%	73 20.3%	22 6.1%	10 2.8%	359 100.0%
設問4	126 35.2%	117 32.7%	78 21.8%	27 7.5%	10 2.8%	358 100.0%
設問5	108 30.2%	117 32.7%	86 24.0%	31 8.7%	16 4.5%	358 100.0%
設問6	119 33.1%	72 20.1%	88 24.5%	46 12.8%	34 9.5%	359 100.0%
設問7	111 31.1%	69 19.3%	100 28.0%	46 12.9%	31 8.7%	357 100.0%
設問8	137 38.3%	119 33.2%	61 17.0%	26 7.3%	15 4.2%	358 100.0%
設問9	113 31.6%	99 27.7%	80 22.3%	44 12.3%	22 6.1%	358 100.0%
設問10	118 33.1%	112 31.4%	74 20.7%	28 7.8%	25 7.0%	357 100.0%
設問11	121 34.3%	110 31.2%	72 20.4%	26 7.4%	24 6.8%	353 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

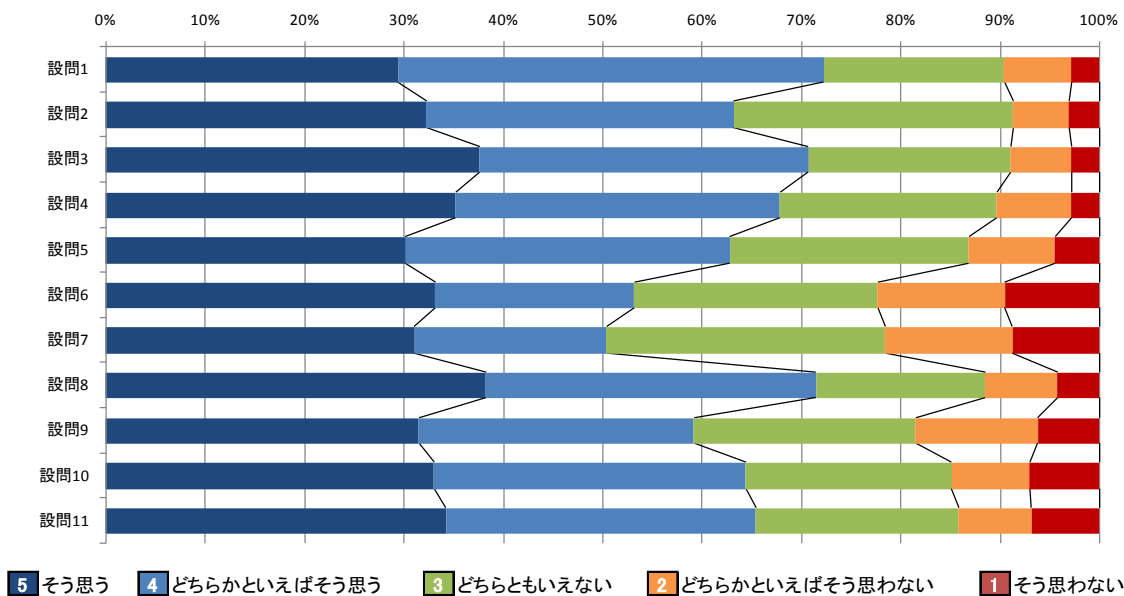


図 4.14.3 生産科学研究科(大学院(環境))

4.14.4 大学院 (後期)

(1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

(2) 集計表

表 4.14.4 生産科学研究科(大学院(後期))

	5	4	3	2	1	n
設問1	50 47.2%	41 38.7%	11 10.4%	4 3.8%	0 0.0%	106 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

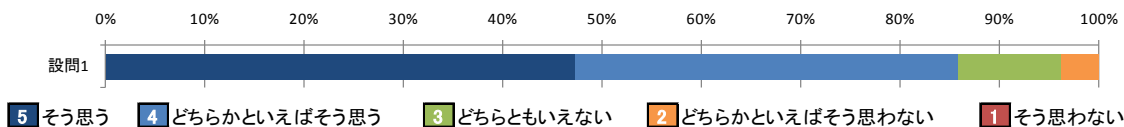


図 4.14.4 生産科学研究科(大学院(後期))

4.14.5 修士論文

(1) 共通項目

設問1: 研究目的を理解できた。

設問2: 計画を立てて研究を進めた。

設問3: 研究を主体的に進めることができた。

設問4: 研究活動は自分にとって有意義であった。

設問5: プレゼンテーション能力を身につけることができた。

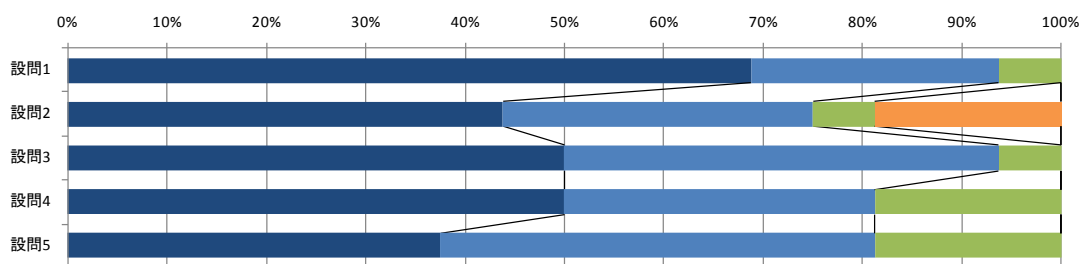
(2) 集計表

表 4.14.5 生産科学研究科(修士論文)

	5	4	3	2	1	n
設問1	11 68.8%	4 25.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%
設問2	7 43.8%	5 31.3%	1 6.3%	3 18.8%	0 0.0%	16 100.0%
設問3	8 50.0%	7 43.8%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%
設問4	8 50.0%	5 31.3%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%
設問5	6 37.5%	7 43.8%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.14.5 生産科学研究科(修士論文)

4.15 国際健康開発研究科

4.15.1 大学院

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目標達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

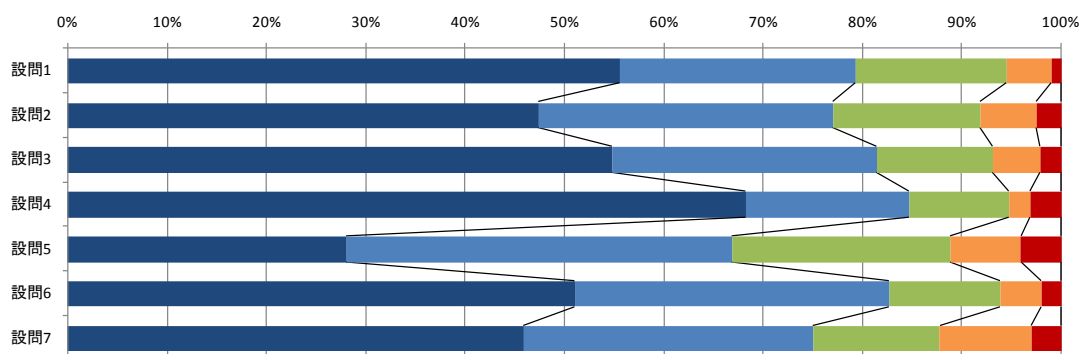
(2) 集計表

表 4.15.1 国際健康開発研究科(大学院)

	5	4	3	2	1	n
設問1	110 55.6%	47 23.7%	30 15.2%	9 4.5%	2 1.0%	198 100.0%
設問2	93 47.4%	58 29.6%	29 14.8%	11 5.6%	5 2.6%	196 100.0%
設問3	103 54.8%	50 26.6%	22 11.7%	9 4.8%	4 2.1%	188 100.0%
設問4	129 68.3%	31 16.4%	19 10.1%	4 2.1%	6 3.2%	189 100.0%
設問5	55 28.1%	76 38.8%	43 21.9%	14 7.1%	8 4.1%	196 100.0%
設問6	100 51.0%	62 31.6%	22 11.2%	8 4.1%	4 2.0%	196 100.0%
設問7	90 45.9%	57 29.1%	25 12.8%	18 9.2%	6 3.1%	196 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.15.2 国際健康開発研究科(大学院)

4.16 医歯薬学総合研究科

4.16.1 大学院（医）

(1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

設問2: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問3: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

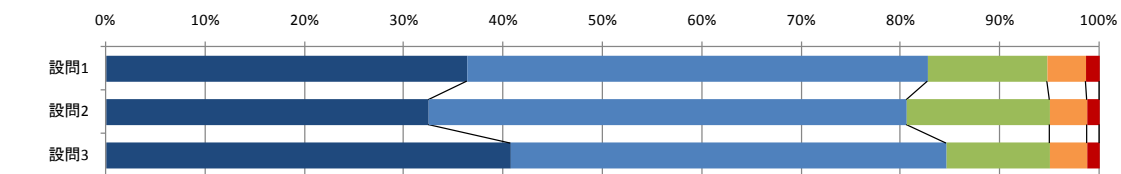
(2) 集計表

表 4.16.1 医歯薬学総合研究科(大学院(医))

	5	4	3	2	1	n
設問1	633 36.3%	807 46.3%	210 12.1%	67 3.8%	25 1.4%	1,742 100.0%
設問2	564 32.4%	837 48.1%	250 14.4%	66 3.8%	22 1.3%	1,739 100.0%
設問3	707 40.7%	762 43.9%	180 10.4%	66 3.8%	22 1.3%	1,737 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.16.1 医歯薬学総合研究科(大学院(医))

4.16.2 大学院（薬）

(1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

設問2: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問3: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

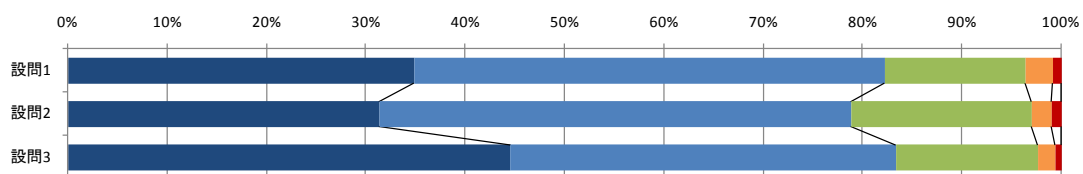
(2) 集計表

表 4.16.2 医歯薬学総合研究科(大学院(薬))

	5	4	3	2	1	n
設問1	230 34.8%	313 47.4%	94 14.2%	18 2.7%	6 0.9%	661 100.0%
設問2	207 31.4%	313 47.4%	120 18.2%	13 2.0%	7 1.1%	660 100.0%
設問3	294 44.5%	256 38.8%	94 14.2%	12 1.8%	4 0.6%	660 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.16.2 医歯薬学総合研究科(大学院(薬))

4.16.3 大学院（熱研：講義）

(1) 共通項目

- 設問1: How well did this lecture meet your expectations and fulfillment of learning objectives?
 設問2: How satisfied were you with the style of teaching?
 設問3: How do you rate the lecturer's efforts in creating good learning environment?
 設問4: Were you happy with the amount of information provided?
 設問5: Were you happy with the planning and time-keeping of the lecture?
 設問6: Were you satisfied with the quality of supportive materials (e.g. handouts, visual aids)?
 設問7: How satisfied are you with your degree of understanding on this topic?
 設問8: What is the overall impression of this lecture?

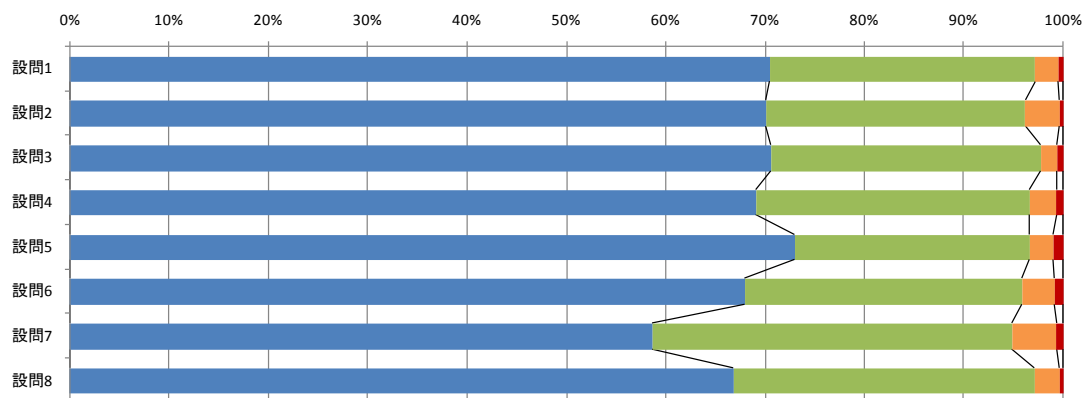
(2) 集計表

表 4.16.3 医歯薬学総合研究科(大学院(熱研:講義))

	4	3	2	1	n
設問1	914 70.5%	345 26.6%	31 2.4%	6 0.5%	1,296 100.0%
設問2	910 70.2%	337 26.0%	45 3.5%	5 0.4%	1,297 100.0%
設問3	915 70.6%	351 27.1%	22 1.7%	8 0.6%	1,296 100.0%
設問4	896 69.1%	356 27.5%	35 2.7%	9 0.7%	1,296 100.0%
設問5	944 73.0%	305 23.6%	31 2.4%	13 1.0%	1,293 100.0%
設問6	880 68.0%	361 27.9%	42 3.2%	12 0.9%	1,295 100.0%
設問7	759 58.6%	469 36.2%	58 4.5%	9 0.7%	1,295 100.0%
設問8	860 66.8%	390 30.3%	32 2.5%	5 0.4%	1,287 100.0%

4 Excellent 3 Good 2 Need to improve 1 Poor

(3) グラフ



4 Excellent 3 Good 2 Need to improve 1 Poor

図 4.16.3 医歯薬学総合研究科(大学院(熱研:講義))

4.16.4 大学院（熱研：実習）

(1) 共通項目

- 設問1: How well did this session meet your expectations and fulfillment of learning objectives?
 設問2: How satisfied were you with the style of teaching?
 設問3: How adequate was the level of supervision provided to individual students?
 設問4: Were you happy with the amount of information provided?
 設問5: Were you happy with the planning and time-keeping of the session?
 設問6: Were you satisfied with the quality of supportive materials (e.g. lab resources, handouts, displays)?
 設問7: How satisfied are you with your degree of understanding on this topic?
 設問8: What is the overall impression of this session?

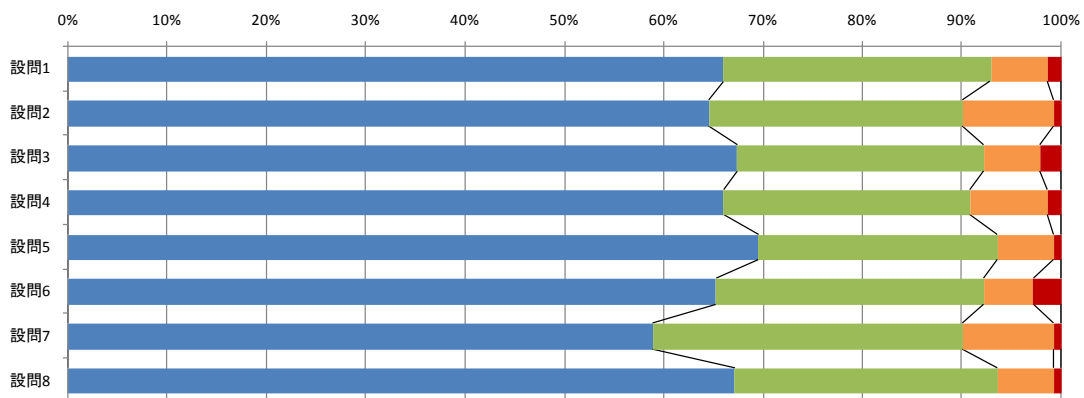
(2) 集計表

表 4.16.4 医歯薬学総合研究科(大学院(熱研:実習))

	4	3	2	1	n
設問1	93 66.0%	38 27.0%	8 5.7%	2 1.4%	141 100.0%
設問2	91 64.5%	36 25.5%	13 9.2%	1 0.7%	141 100.0%
設問3	95 67.4%	35 24.8%	8 5.7%	3 2.1%	141 100.0%
設問4	93 66.0%	35 24.8%	11 7.8%	2 1.4%	141 100.0%
設問5	98 69.5%	34 24.1%	8 5.7%	1 0.7%	141 100.0%
設問6	92 65.2%	38 27.0%	7 5.0%	4 2.8%	141 100.0%
設問7	83 58.9%	44 31.2%	13 9.2%	1 0.7%	141 100.0%
設問8	94 67.1%	37 26.4%	8 5.7%	1 0.7%	140 100.0%

4 Excellent 3 Good 2 Need to improve 1 Poor

(3) グラフ



4 Excellent 3 Good 2 Need to improve 1 Poor

図 4.16.4 医歯薬学総合研究科(大学院(熱研:実習))

4.17 熱帯医学研究所

4.17.1 熱帯医学研究所研修課程

(1) 共通項目

設問1: 講義（実習）の内容は研修課程として適切である

設問2: 講義（実習）はわかりやすく構成されている

設問3: 講義（実習）は量的に適切である（時間配分は適切である）

設問4: 板書、スライドや配付資料等は適切である

設問5: この講義（実習）を来年の受講生が受講するように推薦する

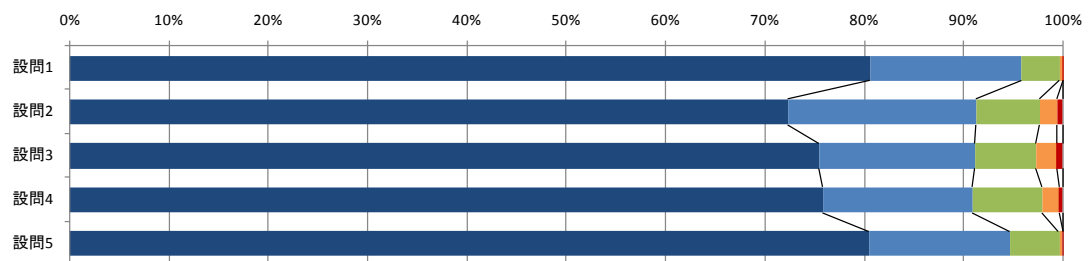
(2) 集計表

表 4.17.1 熱帯医学研究所（熱帯医学研究所研修課程）

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,496 80.6%	283 15.2%	72 3.9%	5 0.3%	1 0.1%	1,857 100.0%
設問2	1,344 72.3%	352 18.9%	118 6.3%	34 1.8%	11 0.6%	1,859 100.0%
設問3	1,401 75.4%	291 15.7%	114 6.1%	40 2.2%	12 0.6%	1,858 100.0%
設問4	1,409 75.8%	279 15.0%	131 7.0%	33 1.8%	7 0.4%	1,859 100.0%
設問5	1,492 80.4%	262 14.1%	93 5.0%	6 0.3%	2 0.1%	1,855 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.17.1 熱帯医学研究所（熱帯医学研究所研修課程）

5. 全学共通項目集計結果

5.1 実施状況

平成20年度の部局・カテゴリー別の授業評価実施状況は表5.1.1の通りである。

表 5.1.1 授業評価部局別実施状況(共通項目を含むもののみ)

部局名	実施数	有効回答数	最小回答数	最大回答数	平均回答数
全学教育	264	15,744	2	260	59.6
教育学部	416	10,186	1	222	24.5
経済学部	133	9,479	5	286	71.3
医学部	68	4,031	5	96	59.3
歯学部	56	2,661	32	88	47.5
薬学部	50	3,202	1	89	64.0
工学部	373	18,016	2	153	48.3
環境科学部	105	4,785	3	117	45.6
水産学部	173	6,616	1	110	38.2
医学部保健学科	147	6,499	4	105	44.2
総計	1,785	81,219	1	286	45.5

5.2 大学全体

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

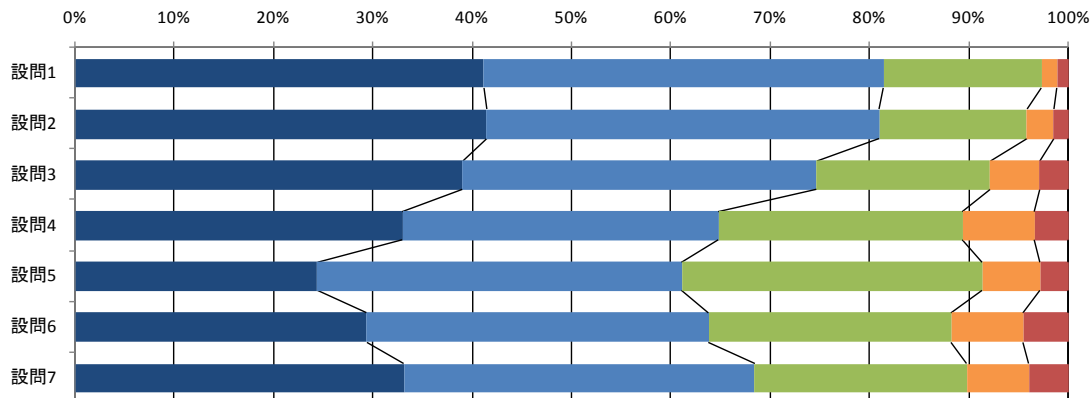
(2) 集計表

表 5.2.1 大学全体

	5	4	3	2	1	n
設問1	33,376 41.1%	32,663 40.3%	12,844 15.8%	1,294 1.6%	947 1.2%	81,124 100.0%
設問2	33,647 41.5%	32,017 39.5%	12,023 14.8%	2,186 2.7%	1,228 1.5%	81,101 100.0%
設問3	31,628 39.0%	28,881 35.6%	14,125 17.4%	4,005 4.9%	2,391 3.0%	81,030 100.0%
設問4	26,751 33.0%	25,793 31.8%	19,862 24.5%	5,835 7.2%	2,804 3.5%	81,045 100.0%
設問5	19,815 24.5%	29,675 36.6%	24,521 30.3%	4,731 5.8%	2,289 2.8%	81,031 100.0%
設問6	23,835 29.4%	27,864 34.4%	19,768 24.4%	5,840 7.2%	3,731 4.6%	81,038 100.0%
設問7	26,845 33.2%	28,535 35.2%	17,271 21.3%	5,078 6.3%	3,232 4.0%	80,961 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

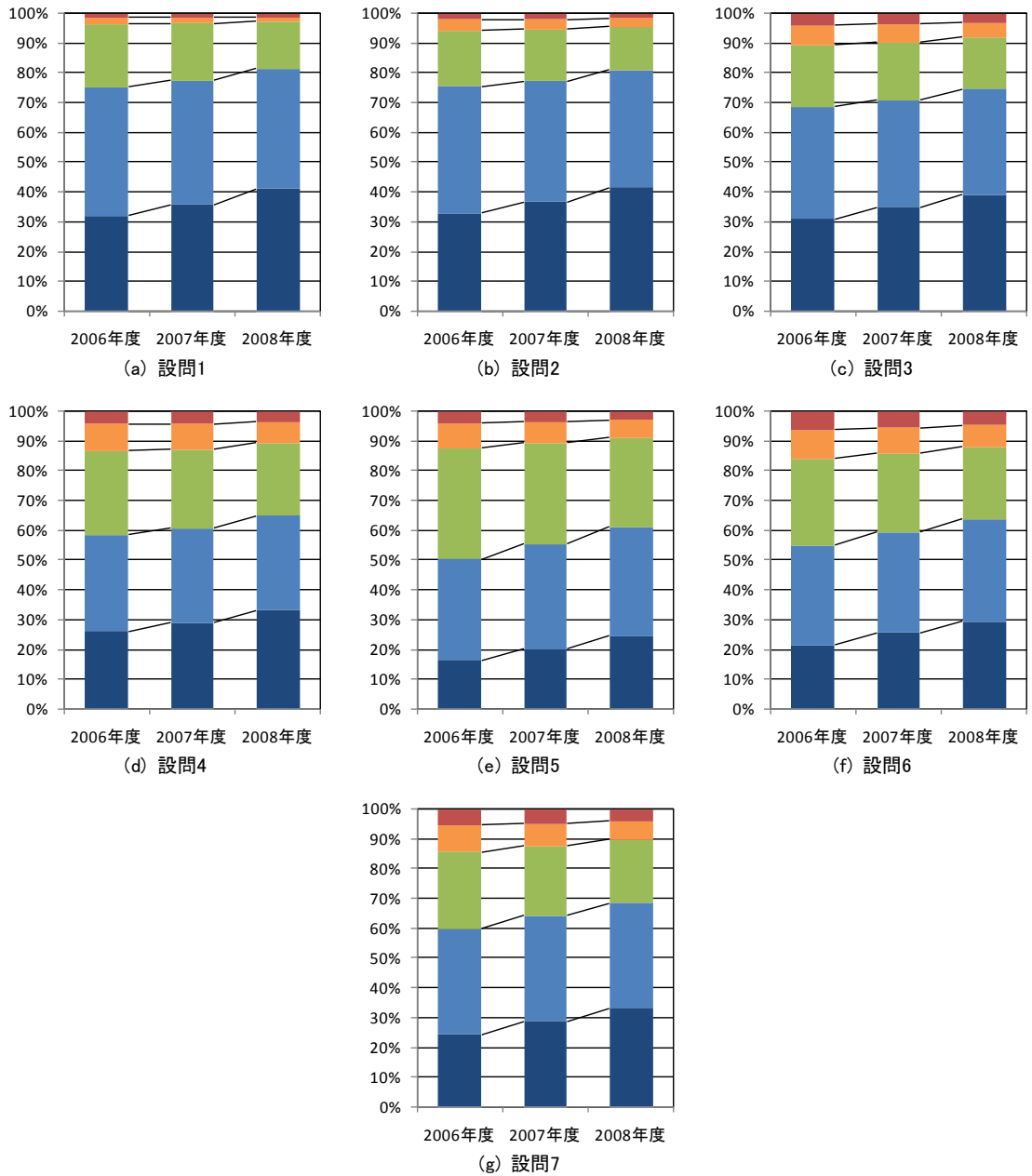
(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.2.1 大学全体

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.2.2 過去3年間の推移(大学全体)

5.3 全学教育

(1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

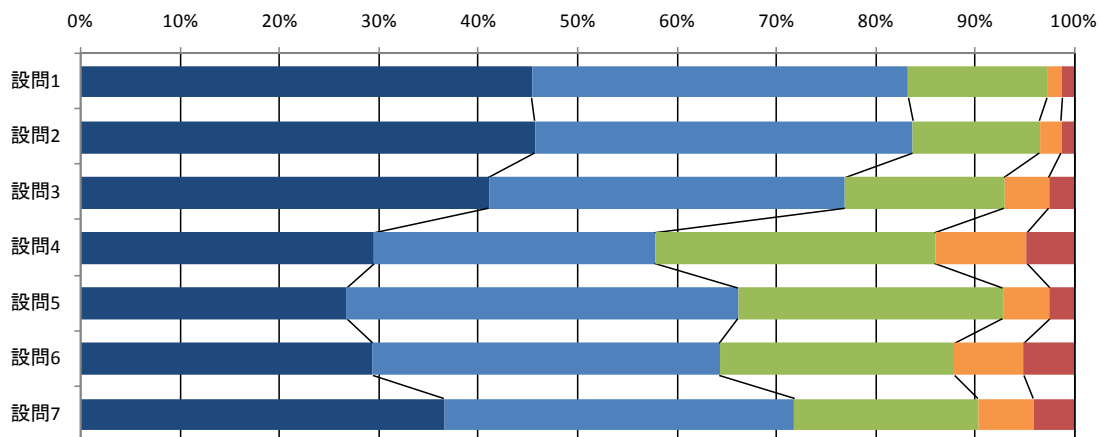
(2) 集計表

表 5.3.1 全学教育

	5	4	3	2	1	n
設問1	7,137 45.4%	5,965 37.9%	2,207 14.0%	240 1.5%	183 1.2%	15,732 100.0%
設問2	7,187 45.7%	5,986 38.0%	2,016 12.8%	345 2.2%	198 1.3%	15,732 100.0%
設問3	6,449 41.0%	5,645 35.9%	2,517 16.0%	702 4.5%	400 2.5%	15,713 100.0%
設問4	4,641 29.5%	4,447 28.3%	4,434 28.2%	1,450 9.2%	748 4.8%	15,720 100.0%
設問5	4,202 26.7%	6,192 39.4%	4,202 26.7%	737 4.7%	380 2.4%	15,713 100.0%
設問6	4,611 29.3%	5,499 35.0%	3,719 23.7%	1,091 6.9%	800 5.1%	15,720 100.0%
設問7	5,743 36.6%	5,536 35.3%	2,908 18.5%	872 5.6%	640 4.1%	15,699 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

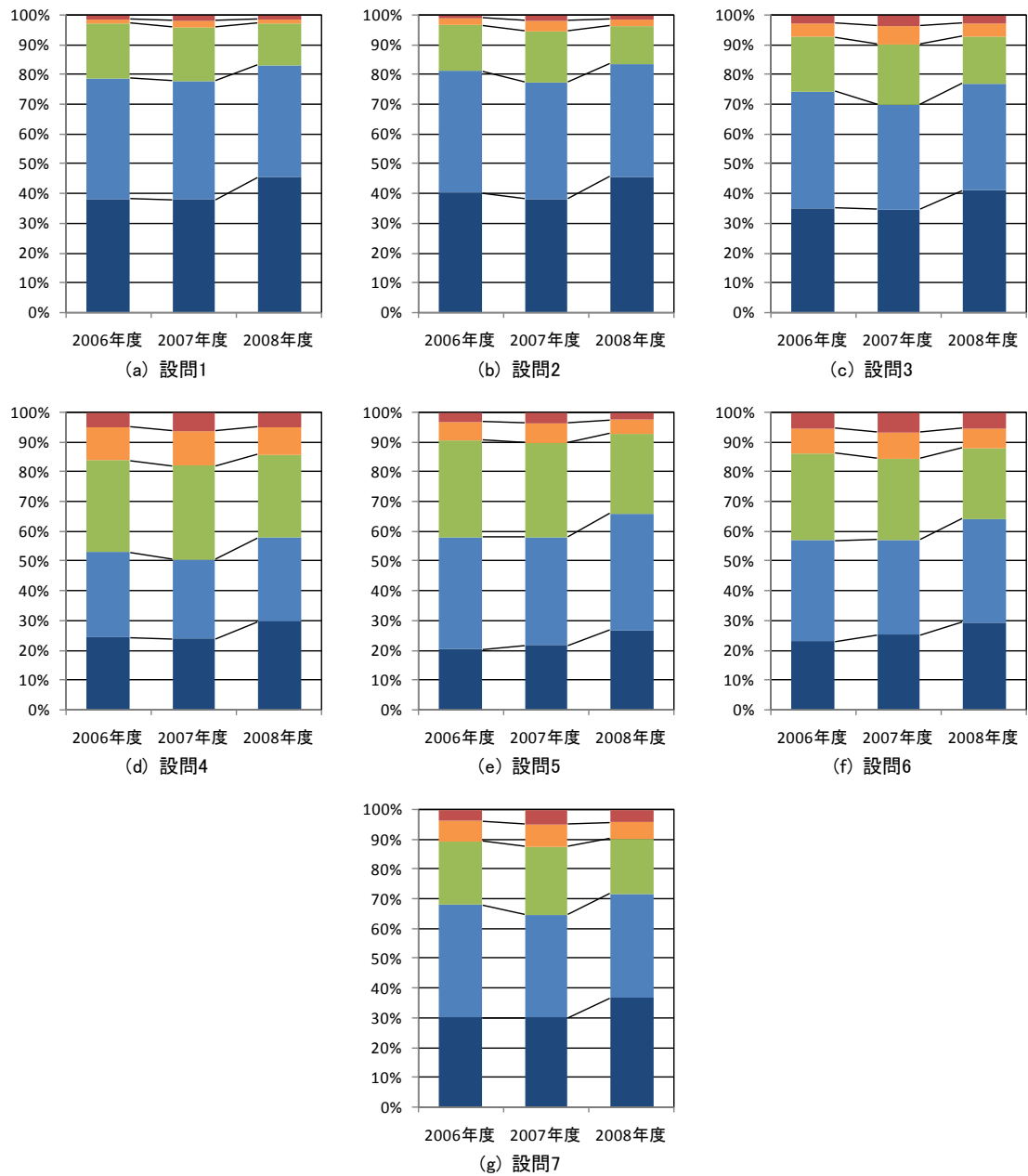
(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.3.1 全学教育

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.3.2 過去3年間の推移(全学教育)

5.4 教育学部

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

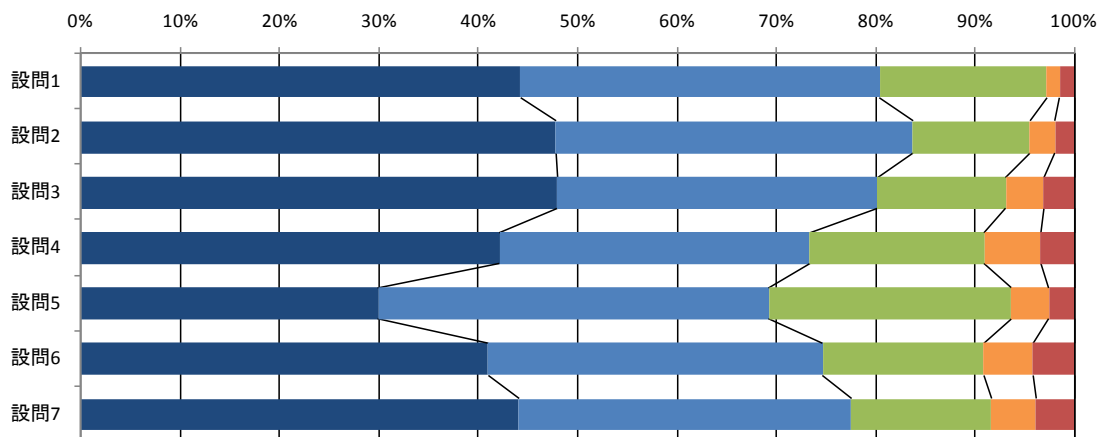
(2) 集計表

表 5.4.1 教育学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	4,499 44.2%	3,684 36.2%	1,709 16.8%	141 1.4%	146 1.4%	10,179 100.0%
設問2	4,867 47.8%	3,651 35.9%	1,199 11.8%	272 2.7%	188 1.8%	10,177 100.0%
設問3	4,870 47.9%	3,272 32.2%	1,320 13.0%	385 3.8%	315 3.1%	10,162 100.0%
設問4	4,281 42.1%	3,175 31.2%	1,790 17.6%	579 5.7%	343 3.4%	10,168 100.0%
設問5	3,037 29.9%	4,004 39.4%	2,486 24.4%	390 3.8%	252 2.5%	10,169 100.0%
設問6	4,160 40.9%	3,431 33.7%	1,649 16.2%	506 5.0%	420 4.1%	10,166 100.0%
設問7	4,475 44.1%	3,402 33.5%	1,431 14.1%	455 4.5%	391 3.9%	10,154 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

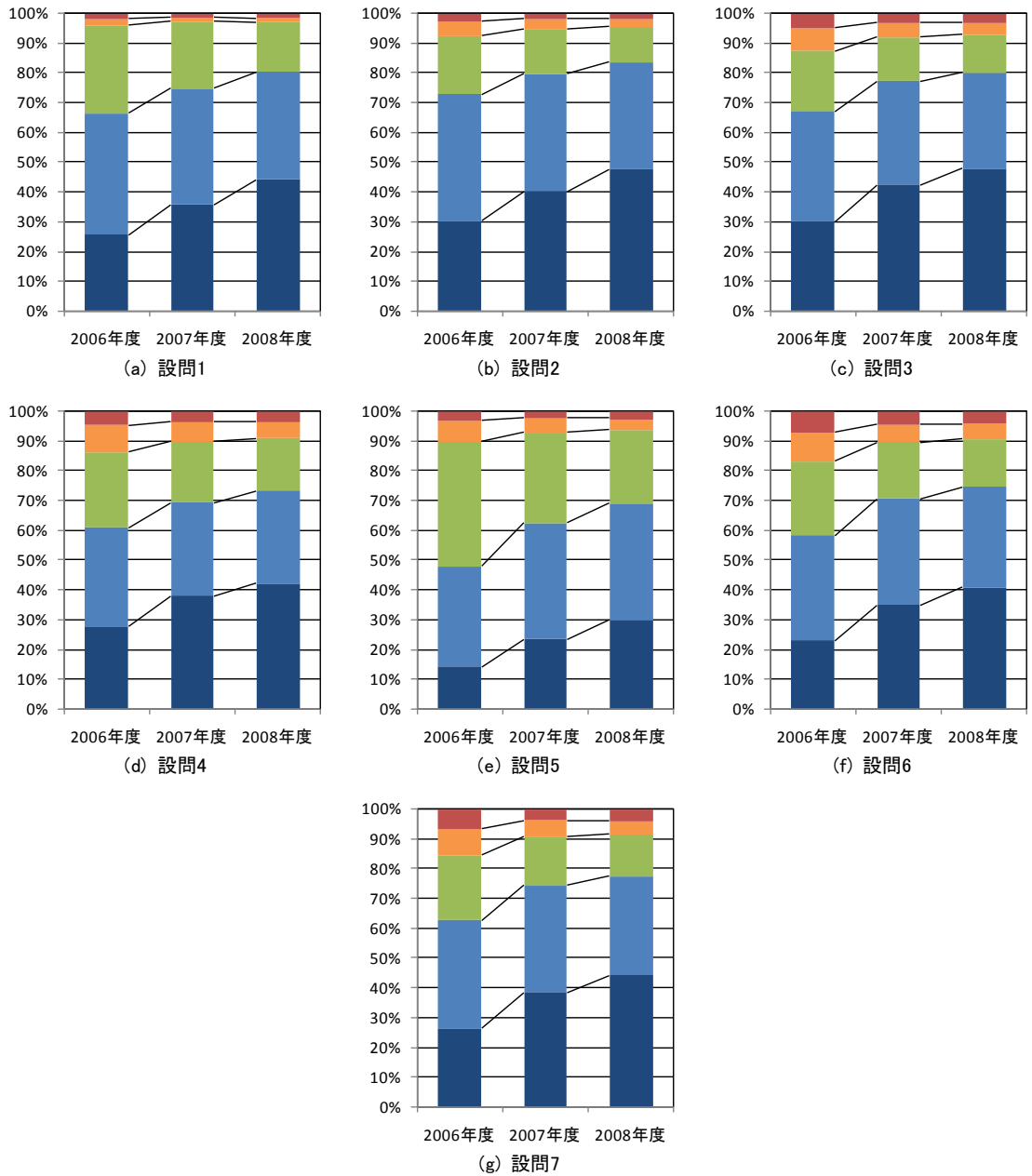
(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.4.1 教育学部

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.4.2 過去3年間の推移(教育学部)

5.5 経済学部

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

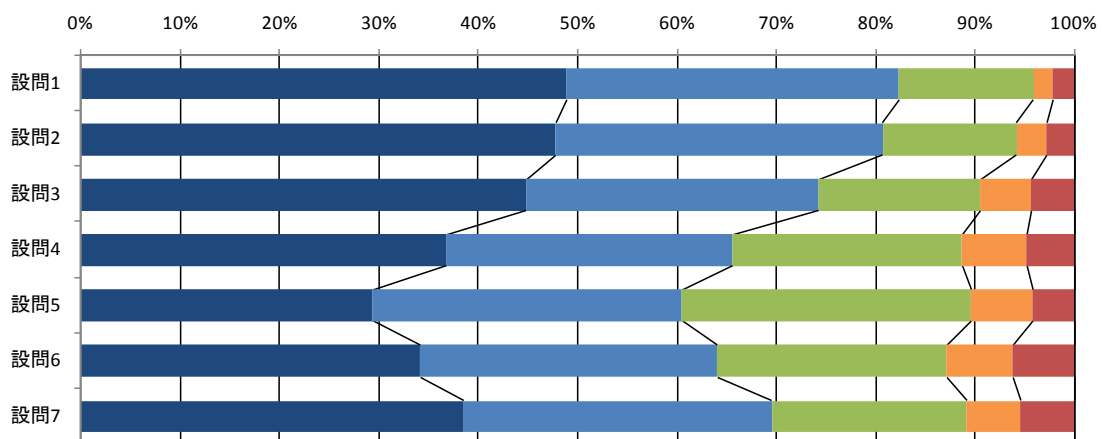
(2) 集計表

表 5.5.1 経済学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	4,626 48.9%	3,172 33.5%	1,283 13.5%	187 2.0%	201 2.1%	9,469 100.0%
設問2	4,523 47.8%	3,114 32.9%	1,277 13.5%	289 3.1%	258 2.7%	9,461 100.0%
設問3	4,241 44.8%	2,786 29.5%	1,539 16.3%	479 5.1%	411 4.3%	9,456 100.0%
設問4	3,478 36.8%	2,724 28.8%	2,185 23.1%	612 6.5%	454 4.8%	9,453 100.0%
設問5	2,778 29.4%	2,940 31.1%	2,759 29.2%	579 6.1%	401 4.2%	9,457 100.0%
設問6	3,228 34.1%	2,820 29.8%	2,193 23.2%	627 6.6%	588 6.2%	9,456 100.0%
設問7	3,637 38.5%	2,930 31.0%	1,850 19.6%	520 5.5%	507 5.4%	9,444 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

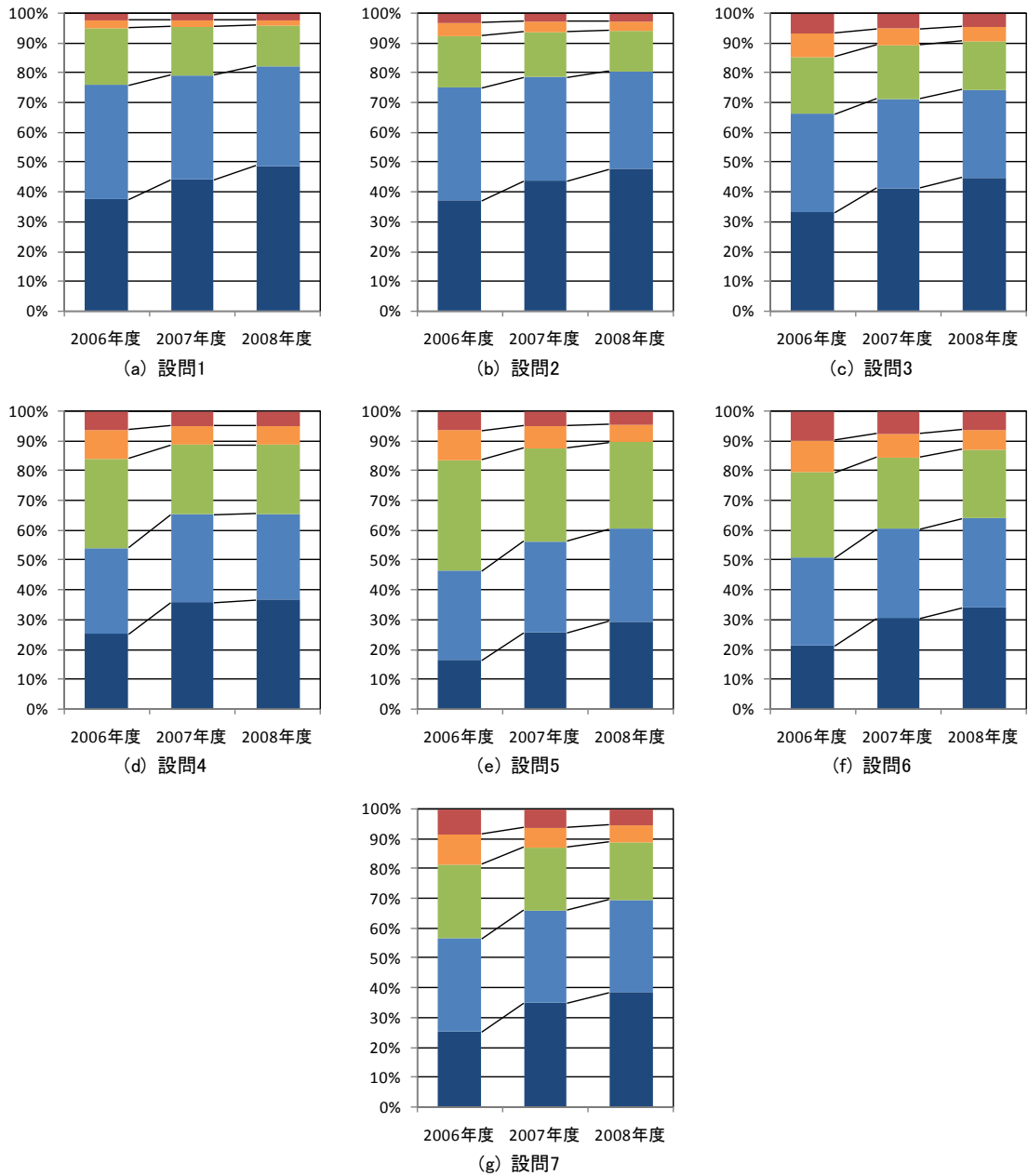
(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.5.1 経済学部

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.5.2 過去3年間の推移(経済学部)

5.6 医学部医学科

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

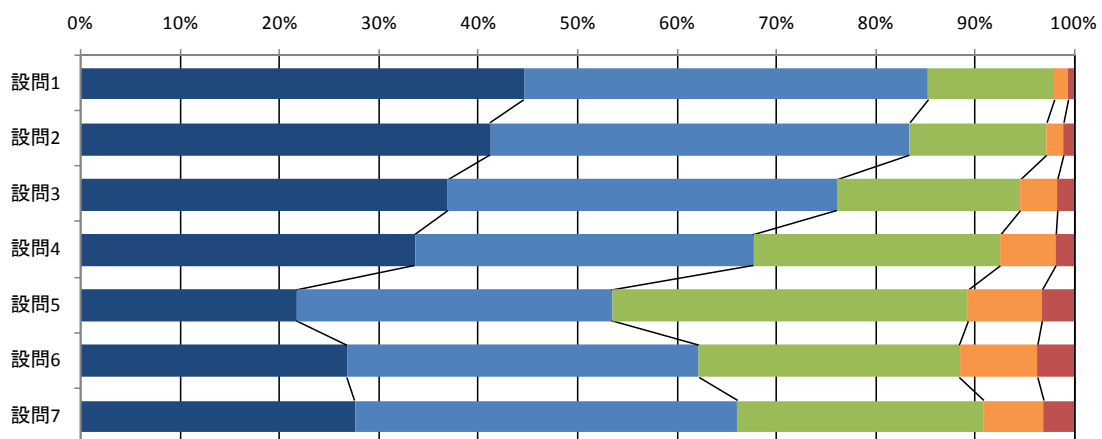
(2) 集計表

表 5.6.1 医学部医学科

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,794 44.6%	1,636 40.7%	512 12.7%	54 1.3%	26 0.6%	4,022 100.0%
設問2	1,657 41.2%	1,694 42.2%	554 13.8%	71 1.8%	42 1.0%	4,018 100.0%
設問3	1,485 37.0%	1,574 39.2%	742 18.5%	147 3.7%	69 1.7%	4,017 100.0%
設問4	1,349 33.6%	1,370 34.1%	1,002 24.9%	220 5.5%	76 1.9%	4,017 100.0%
設問5	871 21.7%	1,275 31.7%	1,444 35.9%	297 7.4%	130 3.2%	4,017 100.0%
設問6	1,075 26.7%	1,424 35.4%	1,056 26.3%	316 7.9%	148 3.7%	4,019 100.0%
設問7	1,107 27.5%	1,549 38.5%	999 24.9%	239 5.9%	126 3.1%	4,020 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

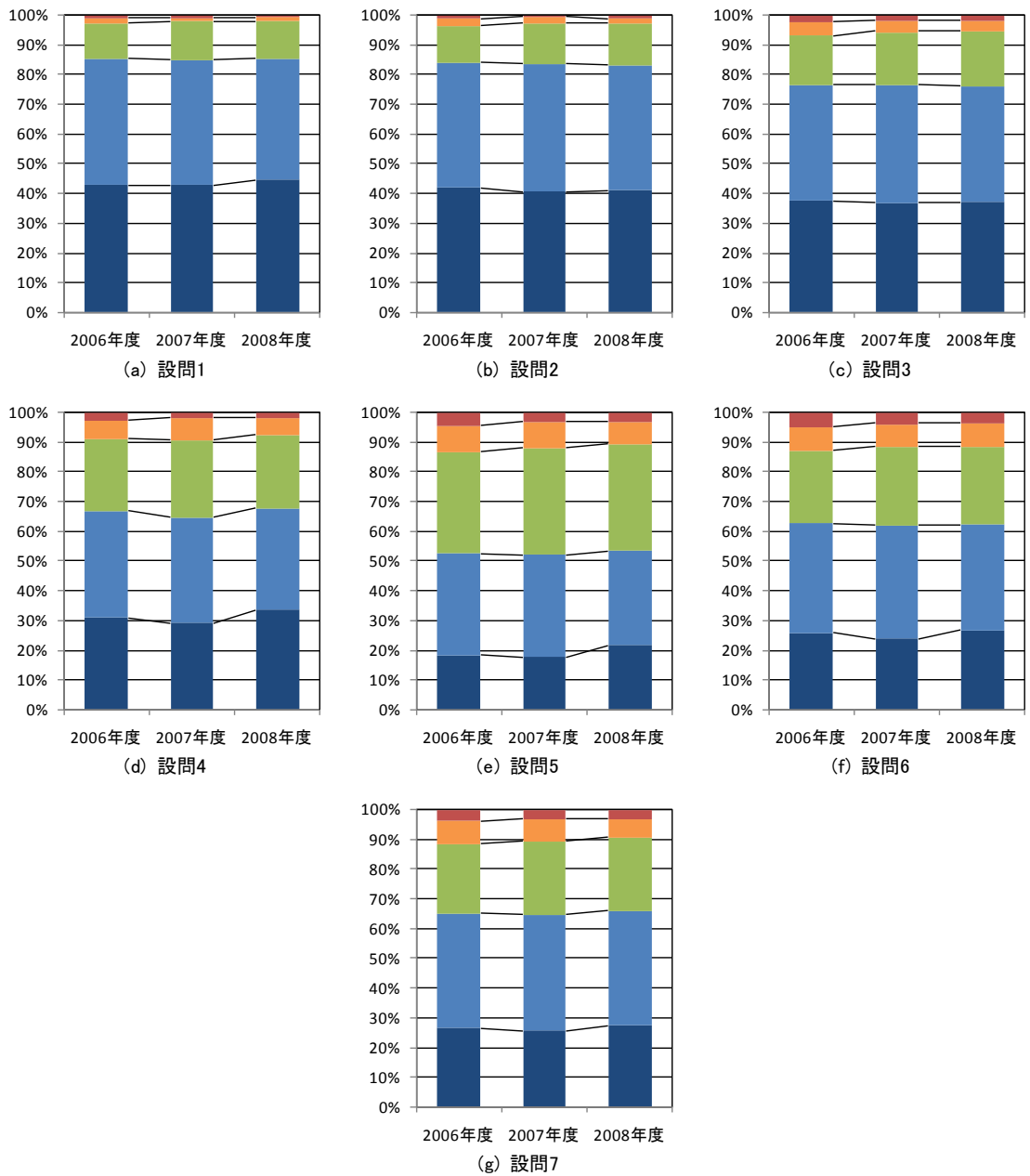
(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.6.1 医学部医学科

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.6.2 過去3年間の推移(医学部医学科)

5.7 歯学部

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

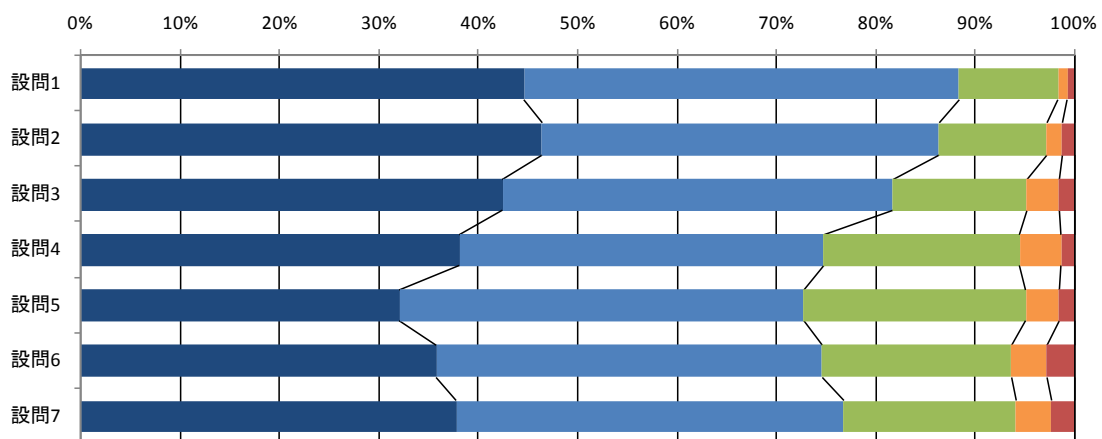
(2) 集計表

表 5.7.1 歯学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,185 44.6%	1,163 43.8%	264 9.9%	25 0.9%	18 0.7%	2,655 100.0%
設問2	1,233 46.4%	1,061 39.9%	288 10.8%	42 1.6%	32 1.2%	2,656 100.0%
設問3	1,126 42.4%	1,044 39.3%	357 13.5%	86 3.2%	41 1.5%	2,654 100.0%
設問4	1,012 38.1%	975 36.7%	525 19.8%	111 4.2%	34 1.3%	2,657 100.0%
設問5	853 32.1%	1,081 40.7%	596 22.4%	87 3.3%	41 1.5%	2,658 100.0%
設問6	950 35.8%	1,029 38.8%	508 19.1%	94 3.5%	73 2.8%	2,654 100.0%
設問7	1,002 37.8%	1,033 39.0%	460 17.4%	95 3.6%	60 2.3%	2,650 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

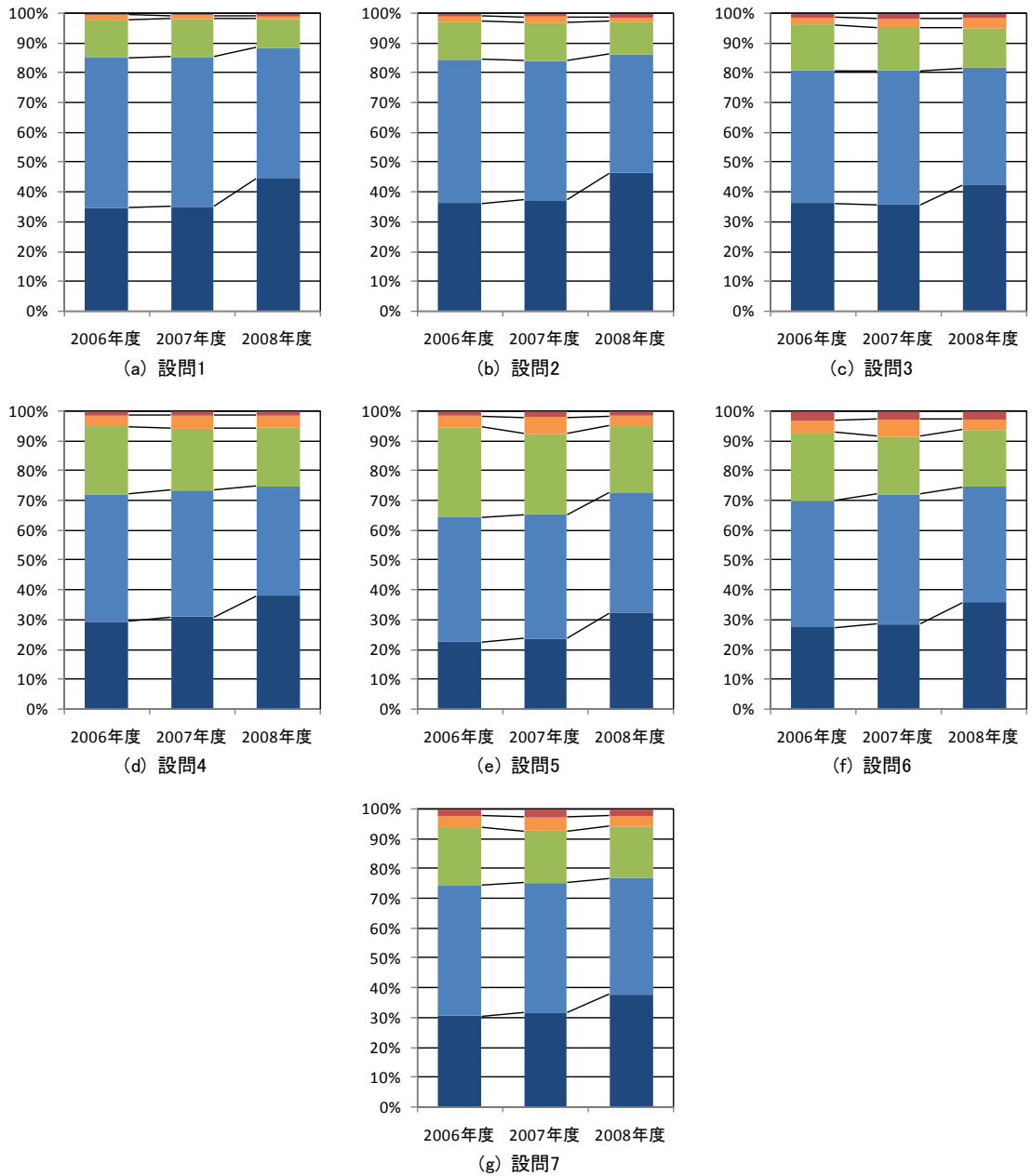
(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.7.1 歯学部

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.7.2 過去3年間の推移(歯学部)

5.8 薬学部

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

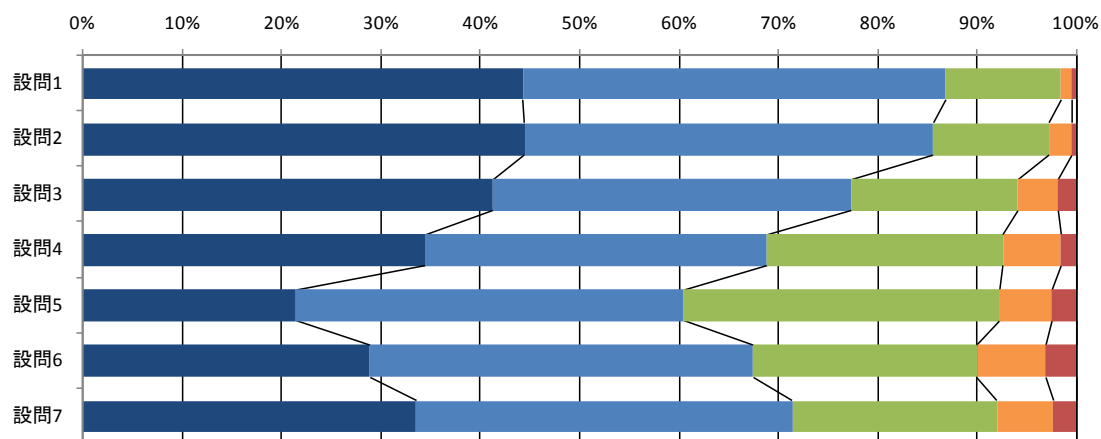
(2) 集計表

表 5.8.1 薬学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,417 44.3%	1,364 42.6%	372 11.6%	34 1.1%	14 0.4%	3,201 100.0%
設問2	1,421 44.4%	1,317 41.2%	375 11.7%	70 2.2%	15 0.5%	3,198 100.0%
設問3	1,319 41.3%	1,154 36.1%	537 16.8%	129 4.0%	58 1.8%	3,197 100.0%
設問4	1,102 34.4%	1,101 34.4%	764 23.9%	184 5.8%	49 1.5%	3,200 100.0%
設問5	686 21.5%	1,249 39.1%	1,016 31.8%	170 5.3%	77 2.4%	3,198 100.0%
設問6	924 28.9%	1,235 38.6%	720 22.5%	220 6.9%	99 3.1%	3,198 100.0%
設問7	1,072 33.5%	1,212 37.9%	662 20.7%	178 5.6%	75 2.3%	3,199 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

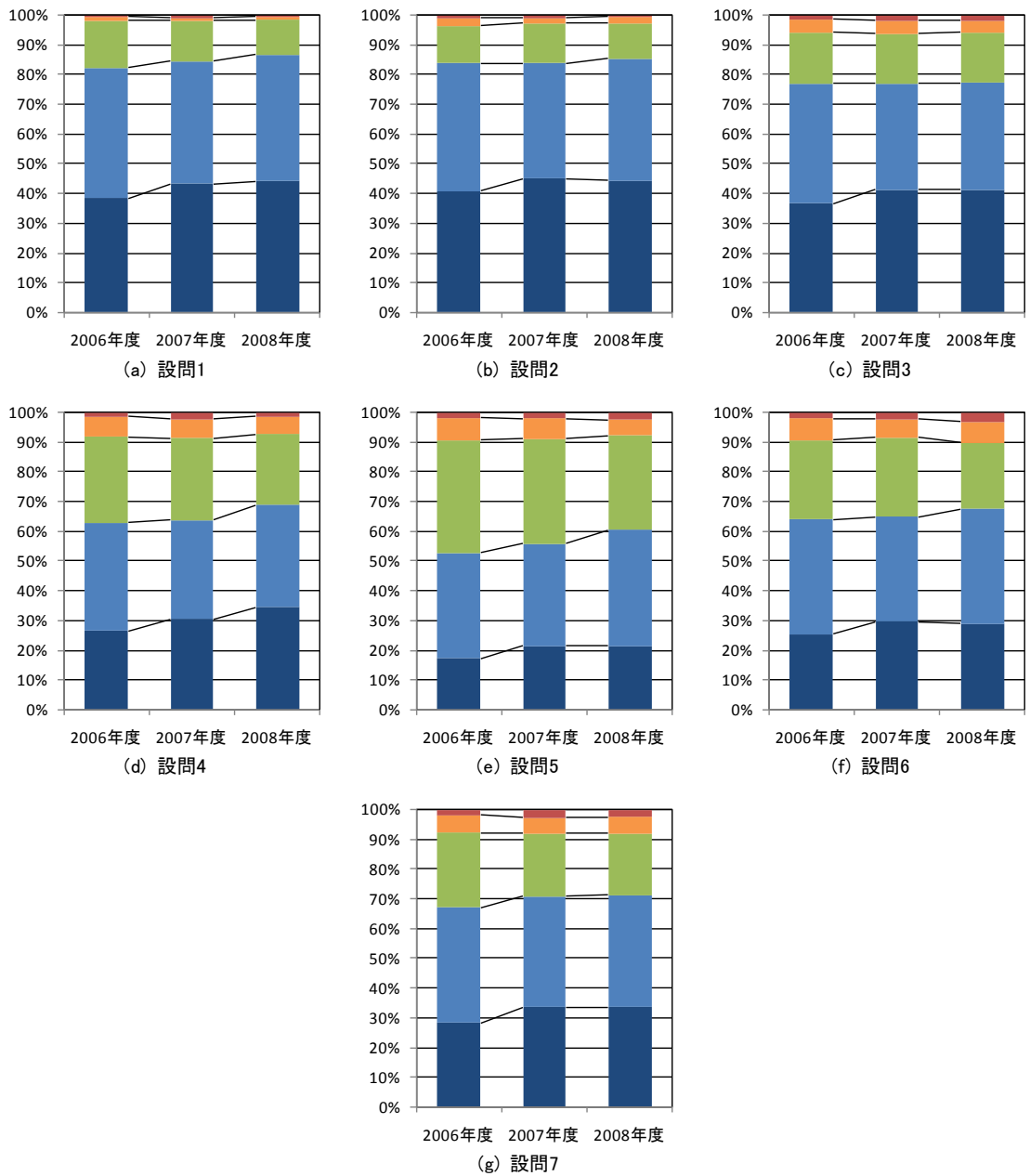
(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.8.1 薬学部

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.8.2 過去3年間の推移(薬学部)

5.9 工学部

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

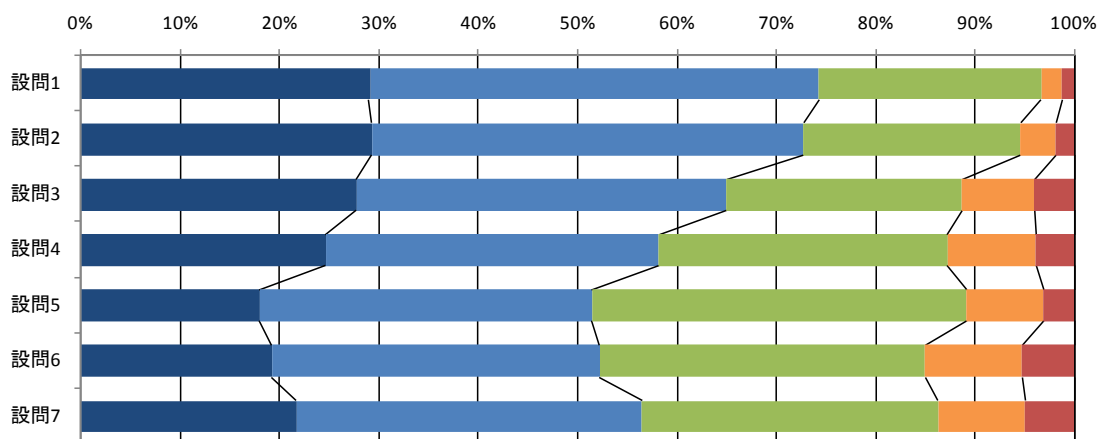
(2) 集計表

表 5.9.1 工学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	5,229 29.1%	8,136 45.2%	4,027 22.4%	364 2.0%	229 1.3%	17,985 100.0%
設問2	5,270 29.3%	7,813 43.5%	3,923 21.8%	639 3.6%	332 1.8%	17,977 100.0%
設問3	4,989 27.8%	6,694 37.3%	4,258 23.7%	1,292 7.2%	733 4.1%	17,966 100.0%
設問4	4,438 24.7%	6,010 33.5%	5,221 29.1%	1,592 8.9%	705 3.9%	17,966 100.0%
設問5	3,234 18.0%	6,000 33.4%	6,780 37.8%	1,393 7.8%	553 3.1%	17,960 100.0%
設問6	3,448 19.2%	5,928 33.0%	5,888 32.8%	1,757 9.8%	942 5.2%	17,963 100.0%
設問7	3,892 21.7%	6,248 34.8%	5,351 29.8%	1,582 8.8%	878 4.9%	17,951 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

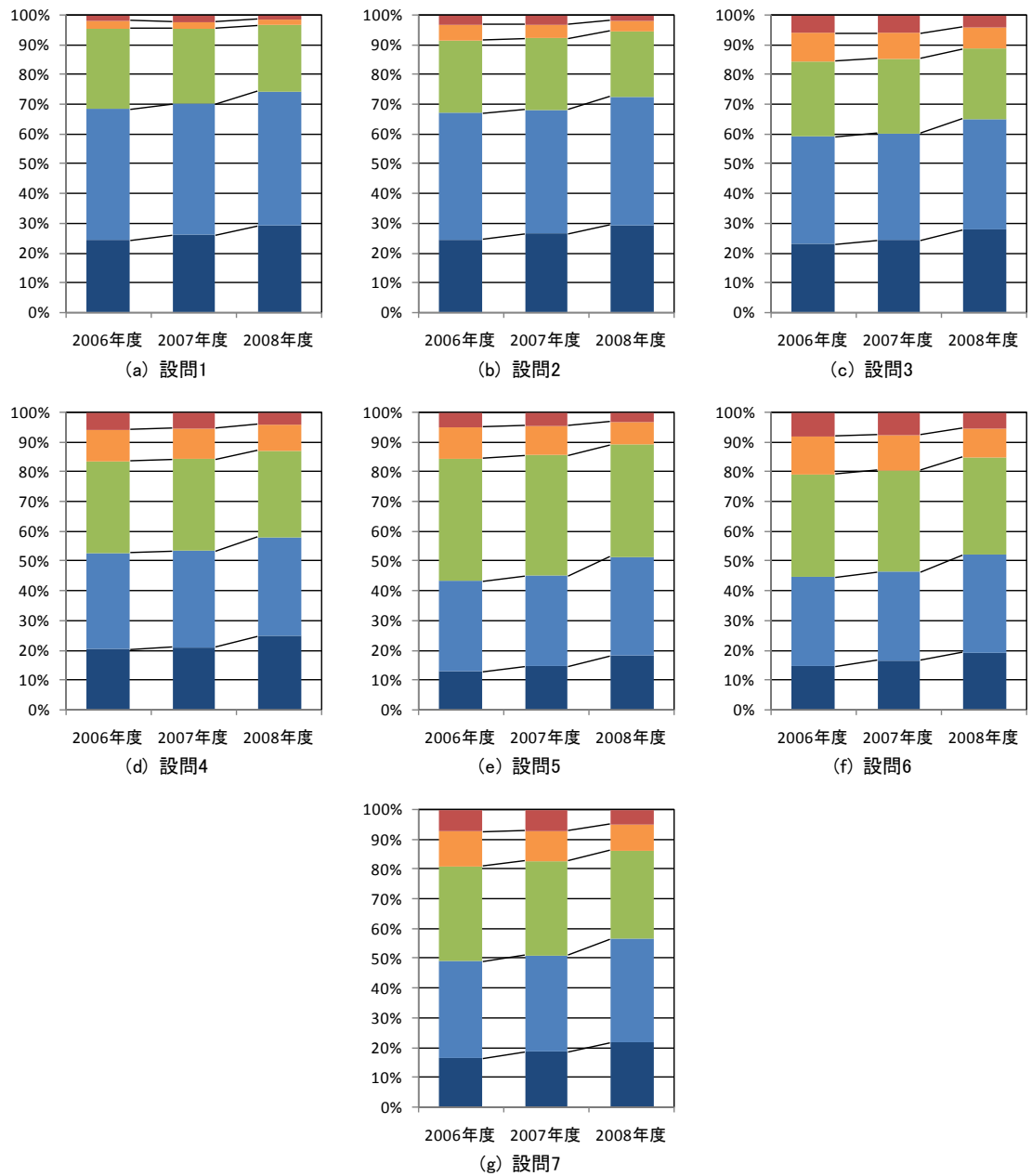
(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.9.1 工学部

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.9.2 過去3年間の推移(工学部)

5.10 環境科学部

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

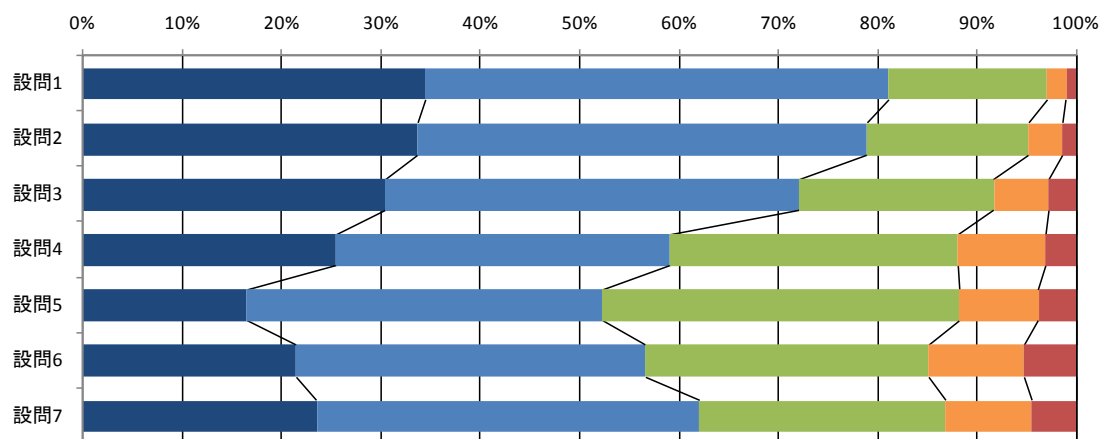
(2) 集計表

表 5.10.1 環境科学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,647 34.4%	2,230 46.6%	767 16.0%	91 1.9%	47 1.0%	4,782 100.0%
設問2	1,610 33.7%	2,164 45.3%	779 16.3%	161 3.4%	65 1.4%	4,779 100.0%
設問3	1,454 30.5%	1,991 41.7%	935 19.6%	264 5.5%	131 2.7%	4,775 100.0%
設問4	1,215 25.5%	1,606 33.6%	1,386 29.0%	419 8.8%	148 3.1%	4,774 100.0%
設問5	787 16.5%	1,708 35.8%	1,717 36.0%	380 8.0%	181 3.8%	4,773 100.0%
設問6	1,022 21.4%	1,682 35.2%	1,361 28.5%	458 9.6%	253 5.3%	4,776 100.0%
設問7	1,122 23.5%	1,837 38.5%	1,179 24.7%	415 8.7%	216 4.5%	4,769 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

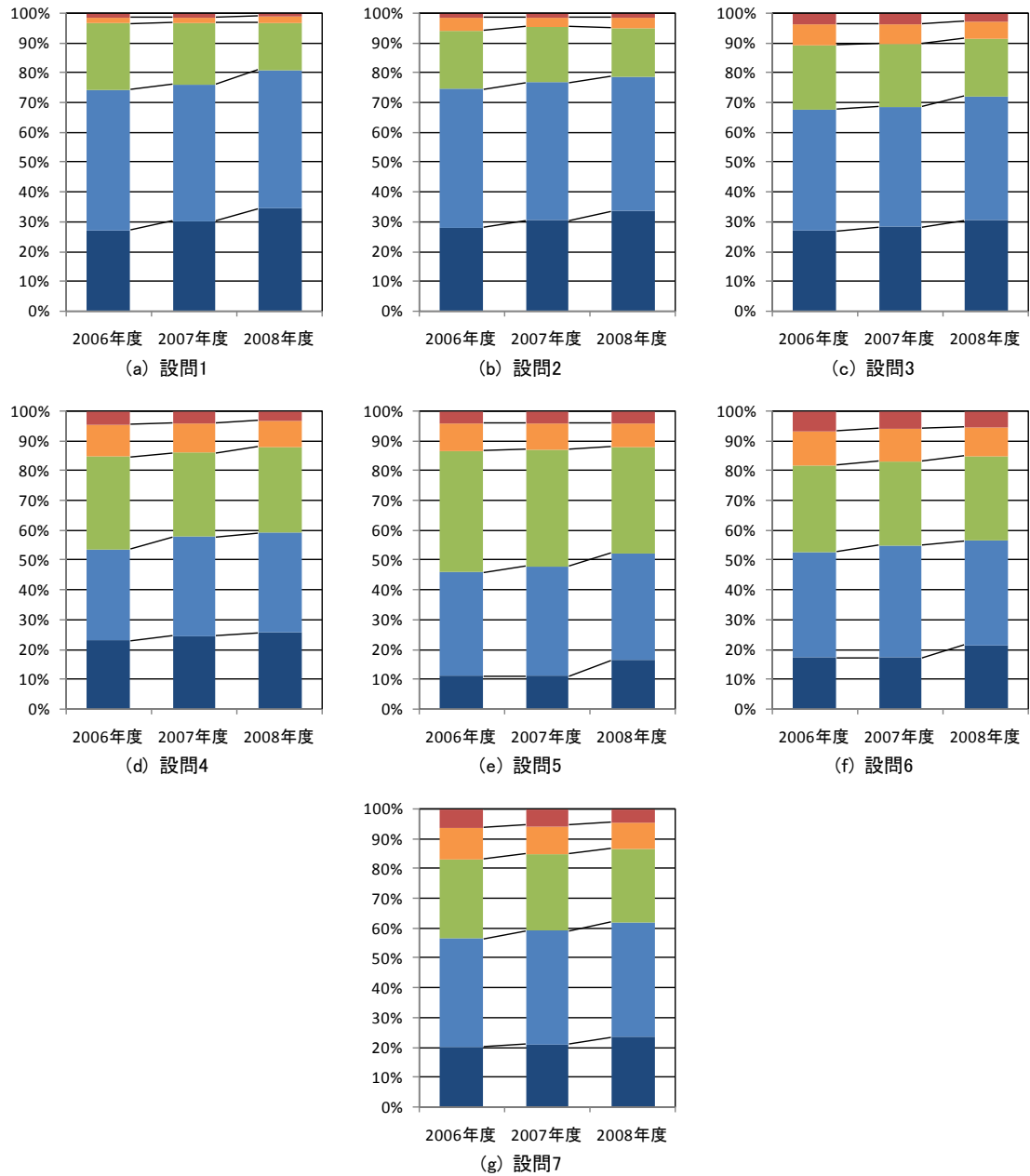
(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.10.1 環境科学部

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.10.2 過去3年間の推移(環境科学部)

5.11 水産学部

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

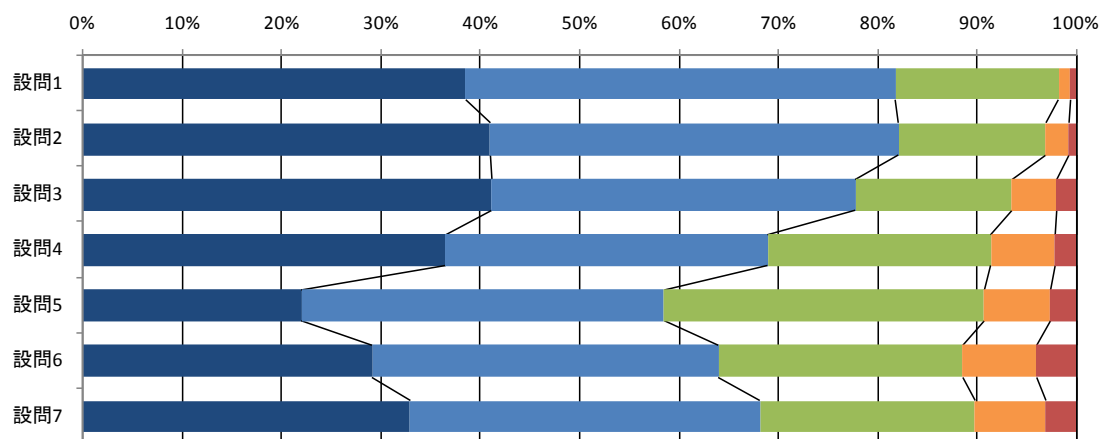
(2) 集計表

表 5.11.1 水産学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	2,539 38.5%	2,861 43.3%	1,084 16.4%	76 1.2%	41 0.6%	6,601 100.0%
設問2	2,704 40.9%	2,720 41.2%	978 14.8%	155 2.3%	48 0.7%	6,605 100.0%
設問3	2,715 41.1%	2,419 36.7%	1,039 15.7%	290 4.4%	137 2.1%	6,600 100.0%
設問4	2,405 36.5%	2,140 32.5%	1,483 22.5%	417 6.3%	148 2.2%	6,593 100.0%
設問5	1,452 22.0%	2,408 36.5%	2,127 32.2%	431 6.5%	178 2.7%	6,596 100.0%
設問6	1,920 29.1%	2,302 34.9%	1,618 24.5%	488 7.4%	266 4.0%	6,594 100.0%
設問7	2,171 32.9%	2,329 35.3%	1,429 21.7%	463 7.0%	208 3.2%	6,600 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

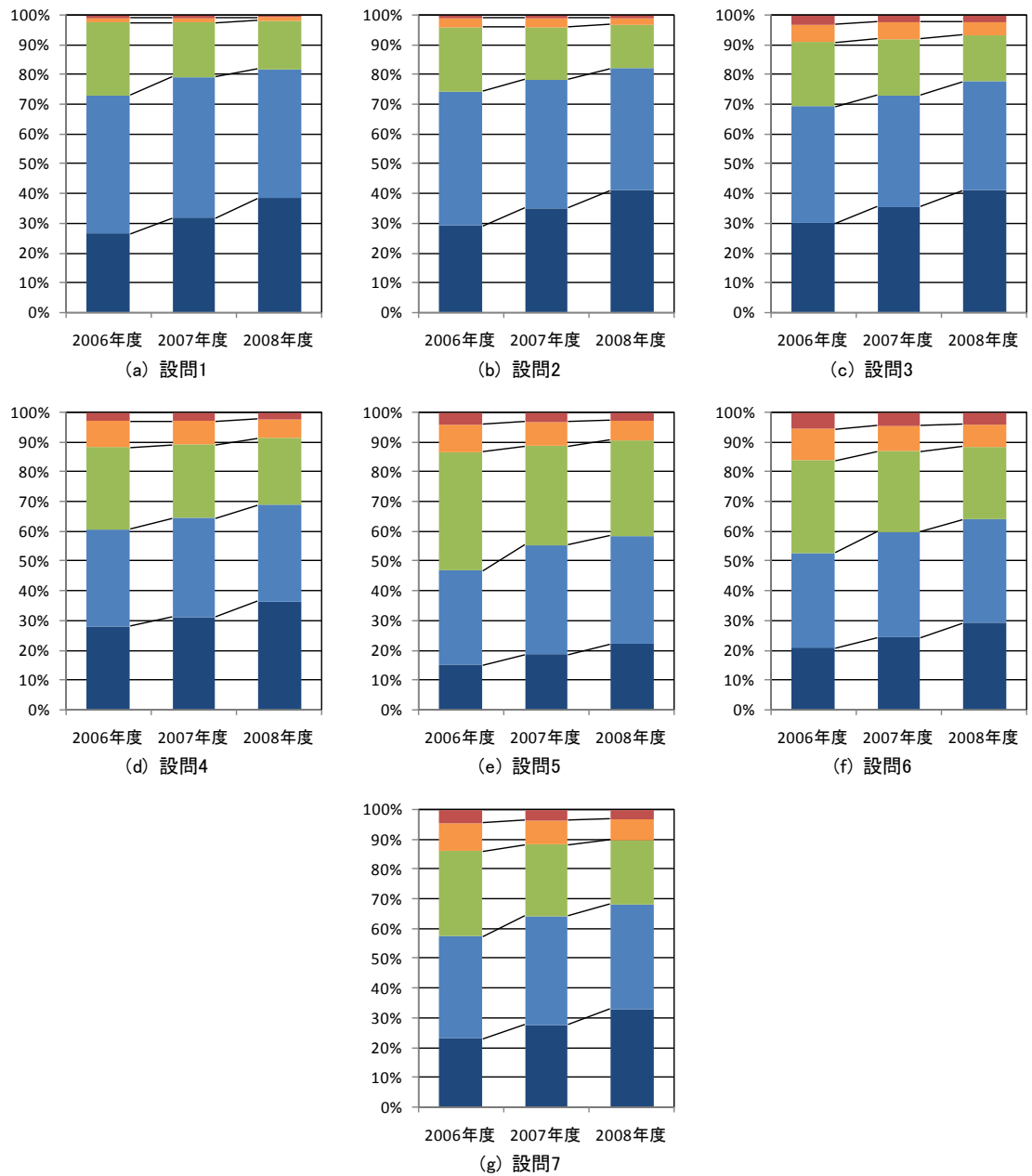
(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.11.1 水産学部

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.11.2 過去3年間の推移(水産学部)

5.12 医学部保健学科

(1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

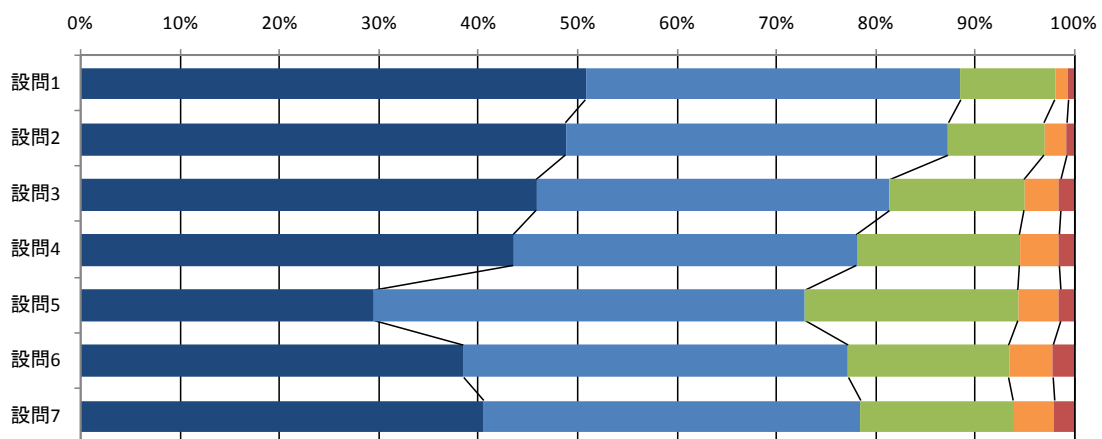
(2) 集計表

表 5.12.1 医学部保健学科

	5	4	3	2	1	n
設問1	3,303 50.8%	2,452 37.7%	619 9.5%	82 1.3%	42 0.6%	6,498 100.0%
設問2	3,175 48.9%	2,497 38.4%	634 9.8%	142 2.2%	50 0.8%	6,498 100.0%
設問3	2,980 45.9%	2,302 35.5%	881 13.6%	231 3.6%	96 1.5%	6,490 100.0%
設問4	2,830 43.6%	2,245 34.6%	1,072 16.5%	251 3.9%	99 1.5%	6,497 100.0%
設問5	1,915 29.5%	2,818 43.4%	1,394 21.5%	267 4.1%	96 1.5%	6,490 100.0%
設問6	2,497 38.5%	2,514 38.7%	1,056 16.3%	283 4.4%	142 2.2%	6,492 100.0%
設問7	2,624 40.5%	2,459 38.0%	1,002 15.5%	259 4.0%	131 2.0%	6,475 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

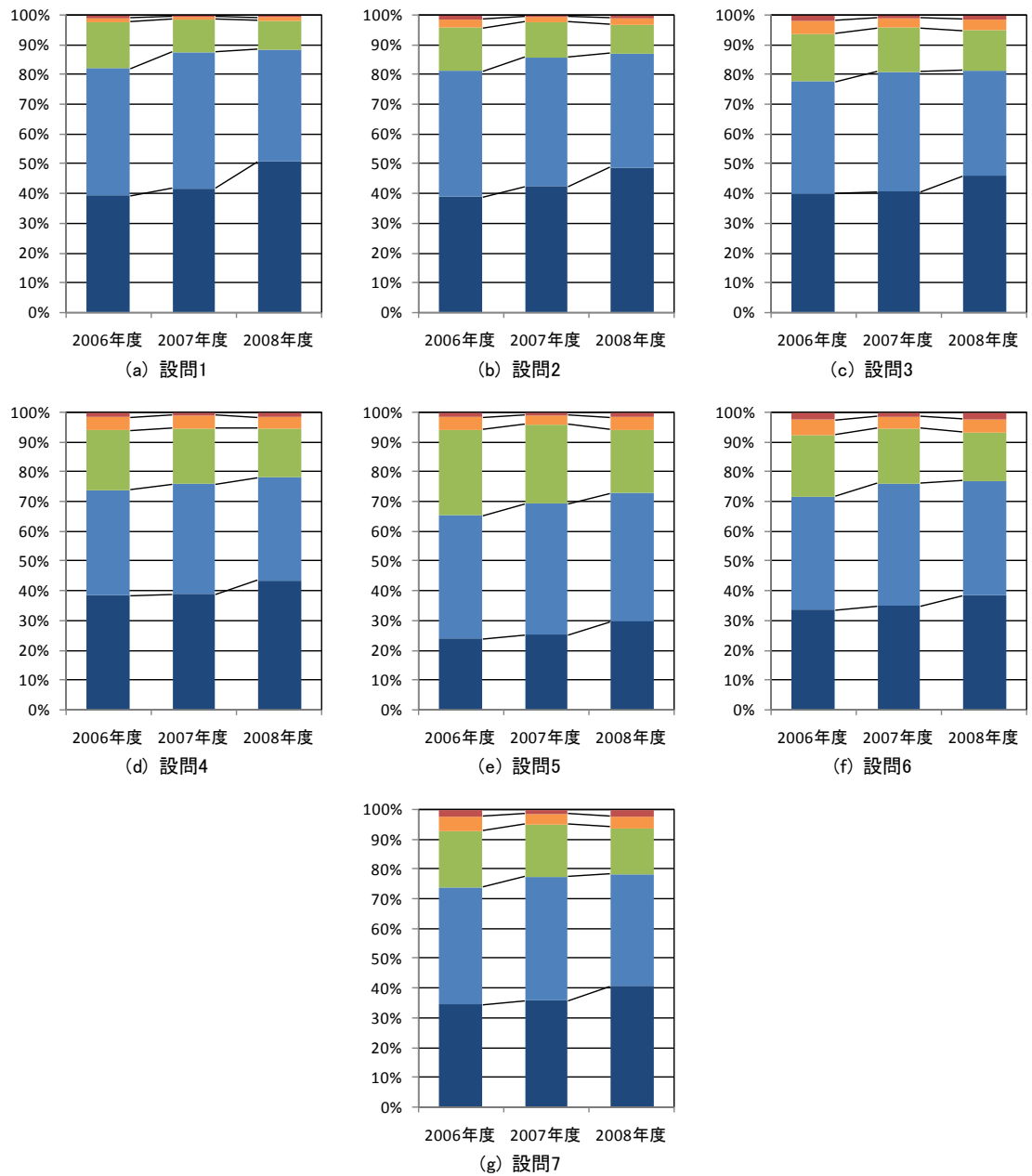
(3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.12.1 医学部保健学科

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 5.12.2 過去3年間の推移(医学部保健学科)